京城日報
發行所 京城日報社 京城太平通一丁目

社會經濟體系

豫約募集

漲る各方面の要求は此體系を作り上げた。此は單なる部分でなく綜合である。社會科學の一切を網羅せる本體系の如き他に類例ありや。學徒と實際家と席を共にして社會を語る偉容を見よ。眞理の前に轡を並ぶる左右兩翼の壯觀を見よ。類似の企を膝下に踏まへて今や本體系は巨人の如くに姿を現した。智識を求むる者よ成長に憧るゝ者よ我が體系に來らずや

◇經濟學◇
◇經濟學……高田保馬
◇社會經濟學……土方成美
◇經濟哲學……二木保幾
◇經濟政策原理……福田德三
◇經濟學說史……高橋誠一郎
◇正統派經濟學……アルフレッド・アモン
◇歷史派經濟學……田邊忠男
◇マルクス派經濟學……向坂逸郎
◇社會主義派經濟學……河合榮治郎
◇墺國學派經濟學……荒木光太郎
◇日本經濟學史……瀧本誠一
◇支那經濟學史……田崎仁義

◇經濟史◇
◇歷史哲學……未定
◇經濟史總論……河津暹
◇英國經濟史……本位田祥男
◇獨逸經濟史……小林良正
◇歐州資本主義發達史……本位田祥男
◇日本經濟史……本庄榮治郎
◇維新時代經濟史……猪谷善一
◇日本資本主義發達史……高橋龜吉
◇支那經濟史……加藤繁
◇商業史……野村兼太郎

◇財政◇
◇財政學……神戶正雄
◇明治財政史……土方成美
◇財政學史……三宅鹿之助
◇地方財政……田中廣太郎
◇稅制問題……小川鄉太郎
◇公債問題……靑木得三
◇豫算論……西野元
◇官業論……神戶正雄
◇關稅問題……太田正孝
◇財政統計……汐見三郎

◇經濟問題◇
◇貨幣問題……山崎覺次郎
◇金融問題……井上準之助
◇我國の金融……山室宗文
◇國際金融……牧野輝智
◇庶民金融……小林丑三郎
◇外國爲替……森廣藏
◇信託論……三淵忠彥
◇物價問題……河津暹
◇景氣循環論……勝田貞次
◇恐慌論……未定
◇貿易問題……堀江歸一
◇保險論……粟津淸亮
◇取引所論……長滿欽司
◇企業論……中西寅雄
◇株式會社論……上田貞次郎
◇カルテル・トラスト……小島精一
◇產業組合……佐藤寬次
◇產業經營……馬場敬治
◇商工經營……渡邊鐵藏
◇工場管理……神田孝一
◇貸借對照表論……增地庸治郎
◇商業政策……河津暹
◇工業政策……渡邊鐵藏
◇植民政策……東鄉實
◇陸運政策……增井幸雄
◇海運政策……寺島成信
◇支那經濟問題……高柳松一郎
◇經濟統計……猪間驥一
◇人口問題……矢內原忠雄

◇產業◇
◇日本の產業……牧野輝智
◇紡績……武藤山治

◇資本主義社會の解剖◇
◇資本主義の概念……田邊忠男
◇資本主義の基調……本位田祥男
◇資本主義の長所……武藤山治
◇資本主義の本質及形成……林癸未夫
◇資本主義社會の解剖……土方成美
◇資本主義の社會學的考察……高田保馬
◇末期の資本主義……高橋龜吉
◇資本主義批評……山川均

◇蠶絲……今井伍介
◇製鐵……今泉嘉一郎
◇造船……今岡純一郎
◇石炭……吉村萬治郎
◇石油……內藤久寬
◇化學工業……稻畑勝太郎
◇製紙……藤原銀次郎
◇釀酒……藤山雷太
◇麥酒……高杉晋
◇電氣……松永安左衞門
◇瓦斯……杉浦宗三郎
◇鐵道……中川正左
◇海運……村田省藏
◇銀行……池田成彬
◇信託……米山梅吉
◇保險論……矢野恒太
◇林業……薗部一郎
◇水產業……村上隆吉

◇社會思想◇
◇社會哲學……土田杏村
◇國家主義……高畠素之
◇自由主義……岸本誠二郎
◇社會政策……河合榮治郎
◇ロマンチシズム……永井亨
◇ユートピア社會主義……土田杏村
◇リカルド派社會主義……堀經夫
◇マルクス派社會主義……山田盛太郎
◇唯物史觀……大森義太郎
◇新カント派社會主義……波多野鼎
◇英國派社會主義……河合榮治郎
◇サンヂカリズム……北澤新次郎
◇ギルド社會主義……河田嗣郎
◇無政府主義……室伏高信
◇レーニズム……福本和夫
◇ファスシズム……藤井悌

◇社會問題◇
◇社會問題總論……福田德三
◇社會主義運動史……石川三四郎
◇インターナショナル……山川均
◇各國勞働黨……藤井悌
◇無產政黨……麻生久
◇勞働組合……田邊忠男
◇消費組合……本位田祥男
◇勞働法概論……末弘嚴太郎
◇國際勞働立法……淺利順四郎
◇日本勞働問題……永井亨
◇日本勞働運動史……鈴木文治
◇社會行政……河原田稼吉
◇賃銀制度……北澤新次郎
◇勞働爭議……赤松克麿
◇失業問題……遊佐敏彥
◇勞働保險……森莊三郎
◇社會事業……矢吹慶輝
◇貧民問題……賀川豐彥
◇部落問題……有馬賴寧

◇農村問題◇
◇農村問題總論……那須皓
◇日本の農業……矢作榮藏
◇農業政策……河田嗣郎

◇婦人問題◇
◇婦人論……永井亨
◇現代婦人勞働問題……山川菊榮
◇婦人參政權運動
◇日本婦人運動史……市川房枝
◇婦人教育問題
◇婦人職業問題……河崎なつ
◇家庭と婦人……奧むめお
◇婦人と文藝……三宅やす子 與謝野晶子

◇農村經濟
◇農業金融……橋本傳左衞門
◇小作問題……小平權一
◇近世農村の變遷……小野武夫
◇農民組合
◇土地國有論……河合榮治郎

◇社會學◇
◇社會學……高田保馬
◇社會學發達史……加田哲二
◇現象派社會學……新明正道
◇社會心理……長谷川如是閑
◇社會意識……三浦周行
◇日本社會史
◇ロシア社會誌……今井時郎
◇家族制度……戶田貞三
◇親族制度と相續問題……穗積重遠

◇政治◇
◇國家哲學……三谷隆正
◇國家原論……河村又介
◇政策原論……今中次麿
◇政治思想史……高橋淸吾
◇歐州政治史……今井嘉幸
◇米國政治史……鶴見祐輔
◇明治政治史……吉野作造
◇明治憲政史……尾佐竹猛
◇國際政治……信夫淳平
◇外交史……神川彥松
◇行政學……蠟山政道
◇政治批判……福本和夫

◇法律◇
◇法律哲學……高柳賢三
◇法律學……田中耕太郎
◇法律思想史……小野淸一郎
◇憲法論……野村淳治
◇民法と現代社會……穗積重遠
◇刑法と現代社會……牧野英一
◇宗教と法律……三谷隆正

◇文化◇
◇哲學概論……紀平正美
◇希臘哲學……石原謙
◇近世哲學史……四宮兼之
◇文化哲學……三木淸
◇道德哲學……錦田義富
◇社會倫理……友枝高彥
◇宗教學……佐野勝也
◇教育學……篠原助市
◇藝術論……阿部次郎

時局問題
◇日本現時の十大對策……下村宏
◇國家及日本國家……上杉愼吉
◇地方政治……淸水澄
◇社會と文藝……藤森成吉
◇日本文藝史……千葉龜雄 外數十氏

豫約出版法により社會經濟政治全書として最も出でたる社會經濟體系を變更出版中

全十八卷 一ヶ年半完了

▼本體系の誇▲

本體系は學界の權威一五名が擬議し計劃し、其項目人選は一八回に亙る決議にて決定し、前後相會する事八回に及び、最後の決定を見たものである。此は決して一日本評論社の事業でなく、學界の協同事業である。已に筆者が共同責任を持つて以上、世に往々見るが如く執筆を中止する人の出すが如きは絕對に無い。

內容見本 申込次第進呈
京城日報廣告による旨御記入ありたし
◇每月一回◇全十八冊完了◇菊大判紙裝三百八十頁以上◇一ヶ月貳圓、六ヶ月拾壹圓五拾錢、一時拂參拾參圓

十一月三日締切

日本評論社
東京本鄉弓町一ノ二五
振替東京九六七八
電話小石川一九七三

近世日本國民史
既刊廿一冊 書目左の如し

- 織田氏時代 前・中・後
- 豐臣氏時代 甲・乙・丙
- 朝鮮役 上・中・下卷
- 桃山時代概觀
- 關原役
- 大阪役
- 家康時代概觀
- 鎖國篇
- 德川幕府上期(上卷)統制篇
- 德川幕府上期(中卷)思想篇
- 德川幕府上期(下卷)政治篇
- 元祿時代(上卷)義士篇
- 元祿時代(中卷)世相篇
- 元祿享保中間時代
- 吉宗時代

以上 上製各冊 定價五圓 送料各拾八錢 並製 定價貳圓五拾錢 送料各拾貳錢

詳細說明書呈

東京市京橋區日吉町 振替東京一三一〇〇 民友社

內容一斑

○本書『寶曆明和篇』は、著者の『近世日本國民史』に於て、特に緊要の位置を占むる。一口に言へば『寶曆明和篇』は、恰も維新回天史の先驅を爲すもの。

○本書の初には、幕府の觀察に就て叙記してある。當時の英主吉宗には、其父を辱めざる二男の宗武があつた。併し倫次上、庸愚なる家重に位を讓らしめざるを得なかつた。

○次には、國學の興隆と其の先達者に就て、頗る詳述してある。國學者悉く慷慨の士に非ずと雖も、國學その物は、到底幕府に有利のものではなかつた。又況や大義名分的の朱子學と抱合するに於てをや。

○次には、朝廷と幕府の關係に就て、家康時代に遡つて記述してある。德川氏の心術は、北條氏の心術と大して異りはない。

……して王政復古偶然ならず。○次は本書の最大骨子たる寶曆事件である。この事件たる、世には只だ竹內式部事件とのみにて、其の眞相を傳へなかつたが、其の一伍一什は、正に本書によつて明々白々となつた。而して豈唯だ竹內事件のみならんや、竹內處分の如きは、由々しき大事件であつた。その如何に大事件なるかは、之が爲めに本書貢獻の大半を費して居るにても判る。然も本書は、當時の正式表たる關白近衞內前の日記を以て、根本資料とした。此上の信史はない筈。アヽ年少にして英明無比の桃園天皇が、この渦中に尤も憂勞あらせられたのは、眞に御痛しい。○次は則ち明和事件──山縣大貳事件である。此の事件の眞相も亦、甚だモウロウたるものであつた。是も本書によつて唯一明確となる。○最後に右兩事件を批判し了つて、著者は一斷案を下した。曰く『幕府衰亡の第一頁』と。是れ實に本書の好題目。吁一葉落ちて天下秋。

蘇峰德富猪一郎著 近世日本國民史 寶曆明和篇

並製 四六判 六百廿二頁 定價貳圓五拾錢 送料拾貳錢
上製 定價五圓 送料拾八錢

小村醫院
醫學士 小村榮三
內科 小兒科
京城旭町一丁目二三 電本一六一四番
血液檢查(每木曜) 一般病的檢查應需

株式會社 第一銀行
東京市日本橋區兜町壹番地
資本金 五千萬圓(拂込濟)
積立金 四千九百萬圓
京城支店 京城府南大門通
釜山支店 釜山府本町

國家總動員の基礎教育 青年訓練講習錄
本會は公益法人にして營利的事業に非ず
生徒並に教師必携の理想的青年講座
文部陸軍內務其他朝野一致後援の公民教育機關
當局所定の學科全揭。每月一回發行十八ヶ月完結
會費 五圓四十錢 雜誌「青少年」無代添附
財團法人 公民教育會(東京駿河臺大日本國民中學會館內 振替東京七四六七八)

農業・園藝の研究と實際上、眞に役に立つ最優雜誌 農業及園藝
一冊四十錢送料二錢 六冊前金二圓四十錢 十二冊前金四圓七十錢

實驗活用 病蟲害寶典
靜岡縣技師 原攝祐著(農家・園藝家・農學生の必携すべき理想的ハンドブック)
ポケット型四百五十頁・圖二百餘・正價二圓五拾錢・送料廿七錢

今城商店
○各種肥料 ○外米雜穀 ○養鷄飼料
釜山府
電話 一四八 九二二番

學校 理科學機械標本
掛圖其他學校備品 各種藥品

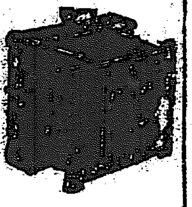
農業二大講義 會員大募集

甲種農學講義(農大)
新學期開始
小學校を卒業した方の農學を勉強したい方の爲めに農業補習學校生徒・青年訓練所の入營者の爲めに
始めて出來た信用ある本講義
本講義錄の內容は最も新しく、卒業が六ヶ月で早い、紙質のよいのは日本一等

東京農業大學講義
實生活に即したる
最高の農業教育を受けたき希望の農村教育家中學本校卒の有識者の爲めに全國唯一の本講義
各課盡最新學說の講義 堂々五千頁 一年半卒業
內容見本 ハガキで申込次第

東京市外下澁谷東京農業大學內
發行所 東京農業大學出版部
振替東京六八六六 電話青山五八三四番

京取後場見送
大阪短期步み
芳澤駐支公使 朝鮮經由歸任



寫眞機械材料 【目錄進呈】 岩瀨寫眞機店

京城日報 始政紀念日 新廳舍落成

けふこそ始政紀念日である。あだかもこの日總督府新廳舍は工を終へ成り、その落成式は擧げられるのである。三角山下宏壯の規模、總督統治十六年の絢爛たる政績の象徴として仰ぐべく、けふの紀念日を一つのエポツクとして後世に傳ふべき好個の記念塔ではある。

まこと明治四十三年九月廿三日、兩國併合のことをみことのらせてよりこゝに十六載、總督の更代は五度行はれたれども、統治の根本義に至りては未だ嘗て動きも移らず、併合詔書に明徴せられた大理想の實現を期するためには行き行いて止まる所を知らず、進み進んで退くを忘れ得た。その間半島文化の發達幾ばくぞ、民族經濟の向上幾ばくぞ、未來の十全を期しては小成に安んずべからざれども、過去の推移に滿足せばわれ等なすべきをなすべき以上になし得たりといふべきではなからうか。うべなり世界は今や帝國の朝鮮統治における成績を目を刮して見つゝある。

思ふに併合前、彼のごとき險惡なる政治、彼のごとき窮乏なる經濟、彼のごとき無秩序なる法律、朝鮮民衆のあらゆる生活の諸相はひたぶるに衰頽と逼迫に、おのゝき慄ふるへて居たではないか。然りこの時光は東方より來り、東洋永遠の和平の爲、民人無限の康寧のため聖明のごとき併合の詔勅は下り日星のごとき大理想は揭げられ、扶翼一體の實漸く成らんとし、内鮮融和、官民一致の努力は半島を擧げて一路康莊の途に旅立たしめたのであつた。しかして十六載不斷の奮勵は今において初めてむくゐられ、その文物全く備はりその國度やうやくとゝのひ近世文化國と伍して恥なきにおよぶ。わづか一世紀の四半分にも足らぬ間に、すでにこの成績ある、如何に壯烈にして如何にすばらしきとよ、たしかにわれ等自ら顧みて誇とするとさへおもはざるを得ないのである。

もとよりわれ等小成を誇るべきでなく、もとより偸安を許さるべきではない。われ等の前路は既往においてそれがありしよりも一層險難である。なすべきをなすべき以上になしつゝ、しかもなほ眼前の難局、前途の險艱を持ち設けなくてはならぬ。内在的には思想の險惡から外包的には國際關係の末端に至るまでわれ等の前路に横はる困難は年と共に益々ひろがつて行く、鮮民のんきに構へてはをられない。太平謳歌、自己陶醉はたゞ潮勢の舞臺としてのみ不可なし、いさゝかも新文藝、生活の躍動の活況を減殺されてはならないのである。

新廳舍成りて總督政治十六年の治績はあざやかに象徴せられ永久後世に傳へられる。さはれ未來數年の努力の跡は如何にして記念せんとかする。今よりこれに戒飭するは決して徒爾ではないとおもふ。始政紀念のこの日、半島民衆のひとしく襟を正して考へなければならぬ重大問題である

東洋一の大廳舍完成の日

ベルサイユ宮殿を偲ぶ室内の裝飾

現寸圖作成の努力と苦しみ

◇—監督技師 富士岡重一氏談

本府廳舍建築に監督の衝にあたり、新築の功勞者と目されてる技師富士岡重一氏は左の如く落成に際して苦心を語つた

設計圖案は電灯の笠から椅子の足の先まで現寸圖をつくつた、總ての物、形をつくるには、それと同じ大きさの圖案を造らなくてはならぬ、一般に建築の設計圖案をまとめるには外形室内は勿論の事で電灯家具の椅子の小物に至るまでまづはじめには百分の一の縮尺圖面より次ぎは廿分の一に引伸ばし又は十分の一のものに直し最後に各部の要所要所をほんとの實際の大きさに、卽ち

現寸圖 に引直すのである、この最後の圖面が實物を作るに現場で最も必要なもので、例へば百分の一の圖面は作戰計畫なれば現寸圖は彈兵戰の實彈となる、この現寸圖の作成には少くない努力をはらつた、この建築の百分の一より廿分の一圖を起こすには大抵の設計の場合には誤つた人がするものであるが、それではじめの設計圖案の心持ちが最後まで徹底しない事になる、この建物にあるすべての形は電灯の笠から椅子の足の先まで百分の一圖から廿分の一の最後の現寸圖まで自分一手でやつたので、自分が一番苦心したものである、この仕事は非常に

面倒な 仕事であつたが圖案者が自ら現寸圖までやるといふ事は技術上必要であるとの考へから面倒でもやつた事で、やればなか〳〵の努力であつた、この最初の設計圖から現寸圖に至るまでやり通すといふ事は徹底したやり方であるが實際はなか〳〵やれぬ事で一時多忙な時は、石膏彫刻、

懸命に 勉強され、すべて一任してゆく事ができたからである、この現寸圖まで實際にやつたといふ事は又それによつてその通りに出來あがつた形に對しては大なる責任がある譯である、日本建築は下品に墮するものであるが、多くの裝飾物を加ふるも上品な優雅な趣を保つ事に心掛けた事でこれは多くの人の認めてくれる處である、幸であつた事は上の人々、卽ち建築課長や課長といふ樣な人々がこまかい處の仕事はまかせてやらさして貰つた事でこれは非常な幸福な事と喜んでゐる、建築樣式取扱ひ上の大體の方針は示されても、あとは總て自分を信じてまかされた事は

技術者 として總ての仕事に理解があるのであつて總て總輔には一つの個性で一貫し終始されるべきであつて多くの手によつて成るものは異趣見であり不具で纏まるものではないのである。よろこばしかつた事も多々あるが、工事施工、監督員が自分の示す施工圖を充分理解してくれて正しく施工してくれた事は少からず感謝してよろこんでゐる、これ等の工事監督員は多方面を分擔し、例へば大理石工事、左官工事、木工事、建具工事、暖房工事、電氣工事と總て分擔してあるが多くの場合には仕事の上で互ひに衝突や反目し勝ちであるが實によく協力して

仲良く やつて行く事が出來た事は工事進行上誠に幸とする處であつた本府廳舍の特長とか誇りとする處は、この建物は一見外形も内部も至つて眞面目なものである、處が一見眞面目な内にこまかく見れば至る處に新奇なかい處を見れば舊套を脫した新趣もむきのものが取入れてある、細かい處を見れば新奇な圖案があるので、この新奇なものを綜合してまとめた處がいゝと考へる、それには或る内地の建築家がそれを證明してゐる話がある或る時、塔の頂上にのぼつた事があるその時、塔は足場でこまかにかこまれて外形は見えないが、その人が塔に近よつて見た時は至る處舊套を脫した新奇な形が塔の表面に現れてゐて實に新奇な建築だと非難された、これは局部を見て左樣に見えた事であつてこれが

足場を はずして大體の形を望む時は極めてまじめなる陸い形の圓塔となつてゐたので建築家は驚いたといふのである、

内部の廻り、特に室内裝飾を施した大會議室等もこまかい處をよく見る時は極めて新しい未來派式の案を取入れてあるのでドイツ最近の裝飾の圖案があるが、大體を眺める時にはベルサイユ宮殿、ベルリンのカイゼルシユロツス等の室内と同じ樣な眞面目な典雅なおもむきがあるものである、此事が一つの圖案上の特長ともいひ得ると思はれる、近よつて細かく手にとつて見ると決して古い形のものではないと信じてゐる

建築材料は殆んど朝鮮産

標本的に配合した

建築顧問 野村一朗氏談

朝鮮總督府の廳舍建築は當初寺内總督がドイツ人デラランデー氏に依賴設計せしめた、この設計は規模が頗る狹小であり官廳の建物として不向きなので本府では更に國枝技師に設計をやりかへさせた同技師の設計は頗る尨大なもので又樣式も龍純な樣であつた、そこで寺内總督は私にこの設計についての

批評を 求められた、これが大正二年の事で私は三年に京城へきて、設計を見た後に批評をした上、平面圖をやり直し、國枝技師によつて設計を完成したのである、これより先、私は寺内總督の顧問技師長をしてゐたが、朝鮮の土木局長持地六三郎氏から、新廳舍の位置について意見を求めたので、私は五六ケ所の意見を徵した、その第一に私は、新廳舍は新附の民に對する建物としてふさわしいものでなければならぬから、どこからでも見える場所を選ぶ事と殊に廳舍の前面には

大道路 が貫通してある場所がよいと思いたのであるが、寺内總督も私の意見と同一であつた樣で、結局景福宮跡を選んだのである、かくて大正五年に杭打をはじめ、工事をやつてる一方設計を進めてゐる内、富士岡技師が建築に參加したので、私は同技師に不滿のある處は申出で、設計を改へて貰ひなどして、遂に設計が完成したものである、廳舍の構造は役所の事であるから時代の變遷に從ひ、局部課がかわつてゆくので出來るだけ小さな室を澤山つくる事はやめて伸縮自在にしておくのが理想的なので

主要な 點だけは動かぬがその他の點は取のけが自由に出來るやうになした、樣式は復興式をとつたが、これは官廳としての威嚴を保つ上からである、中央にドームをつくつたが、これは他の建築物にも比類のない形で、普通ドームは四角か、丸いものであるはじめはこの廳舍のドームも圓四角のものであつたが釣りあはぬので、獨特の形をとつたのである、建築材料は大概朝鮮産のものを使用し、殊に一目にして材料がわかる樣な方法をとつてあるゆゑに

大理石 の如きもむやみに使つてあるのは、この廳舍を一目みさへすれば大理石の種類がすぐわかる樣にしてある譯で、つまり標本的にやつたものである人によるとドームや大ホールは不必要なものだといふがこの論には首肯できない、儀式の時にシルクハツトや大禮服の毛のついた帽子をかぶる樣なもので[illegible]

全く嬉しい

最初の設計者

國枝工學士語る

今日總督府新廳舍落成祝賀會に招待されてる來賓の中に十年前の建築課長で今日めでたく完成した大廳舍の設計をなした大阪市西區本田通一丁目の工學士國枝博氏は御屆所で語る「自分は

廿年前 目賀田男爵が韓國政府度支部顧問として在任中に赴任し主として建築方面に關與してゐた、三代目の寺内總督時代に新總督廳舍設計の議が起り寺内總督の主旨として成るべく土地の材料を使つて建てよとのことであつた自分は大正元年歐洲各國の建築樣式研究のため渡歐し、同二年より建築材料その他の基本調査にかゝり六年より實行に着手し六年七年と仕事をして

八年後 は現在仕事をなしてゐる富士岡君に讓つて今日あの大廳舍の出來上つたのは全く富士岡君以下の努力の總結晶で自分等はたまく最初にそれの設計の任にあたつたといふに過ぎない今日内地では勿論これほどの廳舍はどこへ行つてもない、勿論東洋に誇り得るものと見がたいと思ふ全く人ごとならずよろこばしい事である」

秋山刑務所長 懲戒委員會に附するに決す

【東京電報】怪寫眞事件に關する秋山市ケ谷刑務所長の責任問題につき、司法省行刑局は調査中でしたが大體終了し二、三日中に懲戒委員會に附するに決した

和仁院長 回避申立 許可に決定

【東京電報】今村裁判長忌避裁判について和仁東京控訴院長の裁判長回避申立につき二十九日午前九時次席長岡判事裁判長となり清水、柳川兩判事陪席として審理を開いた結果和仁裁判長の申し立を許可するに決定したよつて直に證據調に着手し審議を行ふことに決定した

硬論派が多數を占む

監督官が一々容喙しては判事の獨立が保てないと

判事密會の内容

【東京電報】今村所長の懲戒事件につき地方裁判所判事に是非の議論沸騰し二十九日夜判事連十四名が秘密裡に某所に集合し意見の交換を行つた事は既報の如くであるが確聞するに議論は硬軟派に分れ議論盡きず結局再び會合する樣申し合せをなして散會したそうであるが強硬論は『判事の法廷内の行動につき例へそれが直接事件に關係のない事でも監督官が一々容喙するに至つては判事の獨立を保つことは出來ぬから司法大臣に上申するかその他の方法で善後策を講ずべし』と主張し穩健派は『すでに起訴した以上その結果を見て徐ろに研究しても遲くはあるまい』と主張したが硬論派が多數を占めてゐたといふからこの形勢の推移は注目にあたひするものがある一方司法省側では大した事はないと輕く見てゐる

憲政總務に 樋口氏指名

【東京電報】憲政會總務加藤内閣は辭任し後任總務は若槻總裁より樋口秀雄氏を指名した

辭令【東京電報】

朝鮮總督府道事務官 村上九平
同 府尹 木野太助
同 家入傳
岡本光[illegible]
依願免本官 安藤浩
依願辛亡職御用掛被免

無煙炭田の統一計畫に就いて(上)

湯淺政務總監談

今回本府は無煙炭鑛業主の協議會を開き平安南道並に咸鏡南道に於ける無煙炭田の統一案を提示したる所滿場一致を以て一文一句の修正もなく短時間に此大問題解決の根本方針が決定せられたるは斯業開發の爲朝鮮當業者の爲賀すべきことゝ信ずる然るに我鮮此の問題に關し多少の誤解誤傳もある樣であるから此の機會に於て此の計畫の趣意のある所を公にして置きたいと思ふ

本府に於ては數年前より鮮内炭田の現狀に考へ其の開發の爲に現狀改善の必要を認め根本的に全般の炭田の狀況調査を施行すると共に其の經營方法に就ても種々考究を重ね結局或範圍の炭田を統一し大企業組織に改むるを適切なりと考へ此の計畫を樹てたのである。由來鮮内には數億の無煙炭が存在して居るが從來あまり廣く世間に利用されて居なかつたのは世間が無煙炭の利用に慣れない爲でもあり一方無煙炭田中民間に特許したものに對しては内地移出を禁じて居たる爲無煙炭使用の宣傳が届かなかつた爲である然るに大正十三年末に特許無煙炭の内地移出を解禁したるところ内地に於ける無煙炭使用が普及しつゝある折柄とて需要は頓に增加した此の傾向が著しくなると共に例の保有炭田開放に關する要望も可なり猛烈となり一面炭鑛業分立に伴ふ諸種の弊害漸く萌すの徵も現はれ惹いて濫掘を招くの虞れもあるので此の際斯業百年の計を樹つることの最も緊急なるを感じ無煙炭田統一を計畫した次第である。由來大企業經營の優劣に就ては種々議論もあり必ずしも唯一無二の企業組織とは稱し難いが諸般の事情から考察し少くも朝鮮無煙炭の經營に就ては今回擬定の計畫は最も適切なる方法なりと信じて居る次第である卽ち、

第一、朝鮮無煙炭販路の關係から考へて大企業經營を有利とすること。

石炭から見たる朝鮮は北に撫順炭を南に九州炭を控へて居つて現に鮮内需要家の約七割は之れ等石炭の供給を仰ぎつゝある狀況にあるから鮮内販路に就ては之れ等の石炭と競爭しなければならぬ立場にあるのである、然かも鮮内の石炭需要は未だ微々たるもので年額僅に百萬噸を多く出でないのであつて特に無煙炭の鮮内需要はまだ多くはないのであるから其の主要販路は之を内地に求むるの外朝鮮無煙炭の活躍は望まれない現在に於ては内地に於ける需要も未だ大したものでなく從て他の石炭の販路を侵蝕すると云ふ迄には至らないが朝鮮無煙炭の特質が漸次認められつゝある現狀から見ると需要の增加は必ずや内地無煙炭或は支那無煙炭乃至略同一の用途に使用せらるゝ『コーライト』等と競爭を來すものと見なければならない卽ち鮮内は勿論内地に於ても、相當の販路を確保する上に於ては企業を堅實にして、生產費を低下し、或は内部の競爭を阻止し、協力一致して、常に平價を維持し以て供給の潤澤を計ることは、技術的改善を圖るやがて朝鮮炭業の信用を高める譯であり又一面石炭移出地加は朝鮮のため内鮮貿易上有利に展開せしむる一助ともなるだらうと考へる如斯は小企業が分立したのでは到底望み得ないと信ずるのである。

第二、鑛夫の移動問題は特に愼重に考慮を要すること

朝鮮に於ても石炭鑛業の發展に伴ひ自然鑛夫も多くなることゝ思ふが鑛夫の待遇に就ては鮮人に生活安定の途を與ふる上に於て殊に炭礦側の考慮を要する然るに小炭山が分立して居ると鑛夫の待遇に差別を生ずるは勿論中には鑛夫の爭奪も出來又は待遇が著しく手厚い[illegible]から問題を惹起する機會が多いと思ふが此れ等の弊害を除く上からも大企業の下に統一經營することが最も上策なりと認むるのである

第三、運輸機關の促進に貢獻する事

とも云ふべきは石炭鑛業開發の生命に運輸設備の完備と一般文化の進歩上極めて重要なることは謂ふ迄もないが從て政府は一定方針の下に所謂鐵道網の完成に努力しつゝある次第であるが政府と雖も財政計畫上採算を無視することは許されない次第で輸送の見込が立たない所謂寂しい地方の鐵道の敷設は後まはしにならざるを得ないのであるから所謂炭山地方の鐵道の如きも一地方に數個の炭礦が分立する結果各個の利害に立脚する時は採算上種々支障を來し結局鐵道の施設を後れしむる結果となる虞があるばかりでなく假に企業者自らの專用鐵道を敷設すると云ふ場合にも各個の利害に立脚して一致する事は到底望まれないから[illegible]して一地帶炭田の共同利用と云ふ事は到底望まれないのである、若しも大企業の下に統一せられたならば鐵道の延長にも便利で又幹線に連絡の施設も造り易く自然其の設備を共同して速成し得るのみならず政府としても援助し得べきこととなり自然其の設備を速にならしむる事が出來るのである

第四、現在の鑛區は必ずしも炭層の狀態を調査して設定されたものではないのであるから大部分の鑛區は炭層の狀況と鑛區の形狀とが適合せず採炭上非常に無理を來す場合があり時に全然採炭不可能に陷り、少くとも不經濟を免かれない場合が尠くない、然かも法令上隣接鑛區が他人の所有なる場合は鑛界地點に相當距離の所謂保安區域を置かなければならないため其の結果此の區域の石炭は永久に採掘することが出來ないことになるのである、從て炭層の形狀に適合して合理的に又經濟的に採炭するには相當面積の鑛區を一括して設計を立て實施するを要するが如此は現在の如き鑛區の分割的所有の下に、在りては不可能であつて、或區域の炭田を統一して始めて期し得べきことである帝國領土中無煙炭と云へば現在朝鮮以外には殆んど無いと云つてもよい位であり從て重要なる物資であるから出來る丈完全に採掘して遺利なきを期する點に於て大企業經營の下に統一するを可なりと信ずる

大企業の下に統一經營するを最も有利なりと信ずるのである

野黨の陋態に驚嘆

來議會の解散は必然の勢と

首相の演說—憲政大會で

【東京電報】憲政會大會に代るべき評議員および代議士聯合會は卅日午後二時より本部において開會若槻總裁以下閣僚、全國評議員代議士三百余名出席、鳩山幹事長一場の挨拶を述べ大津淳一郎氏を座長に推し、後濱口總裁より指名されこゝに若槻總裁は聯るが如き拍手に迎へられて登壇、悠々迫らざる態度にて現下内外の政局を縱横に論述し特に反對黨が政爭の具に供しつゝある朴烈文子問題に論及し

反對黨は動もせば朴烈、文子に對する減刑奏請を以て天皇輔弼の責任を誤るものとし甚しきは余等閣臣の皇室に對する誠忠の念を云々するに至つては如何に政權爭奪に窮したる結果とは云へその陋劣な態度に驚歎するとて減刑奏請の根據を闡明し減刑奏請は嚴格な大權に基づけるものにて司法裁判に對し行政機關の干涉を云々する如き何等憲法の何たるかを知らざる俗論であると喝破し最後に今時の議會の重大なるを詳論せる後反對黨の態度にして依然かくの如くんば來議會の解散は必然の勢であると高唱し近來になき緊張を見せたかくて總裁の演說終るや大津座長の發聲に聖壽の萬歲を三唱し五時散會した一同若槻總裁の招待にかゝる懇親會に臨んだ

刑務所で 朴を審問

吉益檢事千葉へ

【東京電報】朴烈事件に關し三木檢事長は今村東京地方裁判所長を懲戒訴追すると共に廿九日吉益檢事正を千葉刑務所に派遣し問題の朴烈を審問せしめた同檢事正は廿日午前歸京し三木檢事長に報告した

六ケ所で 市民大會

釜山の瓦電 値下問題で

【釜山特電】釜山瓦電料金値下期成委員百余名は廿九日午後七時から鐵道ホテル二階廣間に會同し今後の對策について凝議した結果市内六ケ所で市民大會を開き飽まで會社當局および監督官廳に對し値下斷行を迫る事となつた

しなば茶

十月一日は始政紀念日、この十六年間の朝鮮の產業、教育、衛生並に思想上における文化の發達の如き▲世界に對して必ずしも誇りとするに足らずとするも、世界の新附土に對する統治に比較して決して劣りとするものではない▲この日東洋一の大建築物ともいふべき總督府新廳舍はめでたく落成式を擧行する▲この廳舍一つによつても明け行く朝鮮の力強さを物語るには十分である▲七百萬圓の經費と十ケ年の星霜…それは漸く今日この總督府新廳舍を落成させるまでに至つた▲一千五百名の朝野の紳士が打揃つてこの日を壽いでも敢て不足はあるまい▲これを思へば一つのことを完成するにもその歳月と努力とを必要とすることは非常なものである▲今や朝鮮統治はその基礎工事漸く成らんとするに過ぎない▲この基礎工事の上に世界に誇る建築の出來上るのは容易の術ではないであらう▲われ等はいま落成式を擧行する總督府新廳舍の一角をにらんだとき、つく〴〵そうした感を抱かしめらるゝことを感ずる

競技を映畫に

朝鮮の夢を[illegible]

開院宮殿下 奉天御出發

松村松盛著 好評
世界の旅
世界の鼓動
姉妹篇出づ 定價貳圓 送料十八錢
定價貳圓八拾錢 送料二十錢
▽帝國地方行政學會編纂 改訂增補 綜合教育教科書(第一卷 第二卷 第三卷)
▽朝鮮總督府官房…… 星想十五年

朝鮮地方行政 十月號 定價五拾錢
○朝鮮統計の改善を促す
○農村改良私案
○能率增新論
○面吏員を優遇せよ
▽諺文紙とその論調△
○前號 行政論壇投票結果發表
○地方版記者の思ひ出…在東京 新尾
▽過去帳 自明治四十一年至大正十五年 永代供養官界宗大本山
○私の辿つた出世道……子爵 清浦奎吾
▽懺悔談 勝海舟の苦心……加藤悟迷
○恩給法運用の實際(五)……朝鮮總督府 山岸精雄
▽晴雨錄……東散人▽東京便り……江畔生▽文苑欄
○學術的探險より歸りて……朝鮮總督府視學官 高橋濱吉
▽だれにも出來る面白い懸賞名句探し
○自治問話(二)……九庵生
傳說 怨靈情話……神山宗勳
人物月旦 官界奉歌
▽全羅北道第一回面吏員講習會狀況……全北 郡田內務部長
▽自治的訓練を基調とせる地方改良講習會……江原道地方課
▽實業教育萬能論者……豐田清州(忠北)郡守
▽哲學味豐かな……矢島社會課長
▽三拍子揃つた……任梁山(慶南)郡守
●面民から表彰された面長(忠北)……豐田
○農村の養豚に就て(下)……中村孝二郎
○小作爭議の社會性……法學士 太田利一郎
▽病める朝鮮に對する私の處方……在米國 徐載弼
○公論 農業生產に於ける組合運動
▽稅制整理に就て……
▽社會時評……人口問題 教員と警官の待遇……

大正十五年版 好評
朝鮮法令輯覽
定價式拾八圓
▽朝鮮總督府内務局 社會教化と其の理想鄉
▽朝鮮總督府警務局 犯罪捜査概論
▽朝鮮無產階級の研究

女學生の聯盟體操

「けふから三日までの體育デーには…の聯合體操や無邪氣な少年野球から…ら府內の一流チームである…が府では老幼を問はず體育思想の念を高める爲、運動場の入場料もとらず無料開放を行ふので體育…に關する[illegible]を鼓吹する…

五色の ビラを全府に撒 進行く人に配布し一日午後一時には西尾機によつて空中から…運動場に…有様は逐一活動寫眞に撮影して…では一日午前中に體育講演をなし…體育の一資料となし、一日夜は體育デーの…中にはラヂオによつて體育デーの…講演を放送した、…事…官は…な事になつてゐる

に御見送り

【奉天特電】…御滯京中の…ため卅日午前九時吉崎御附武官を代理として將軍府に御差遣あらせられた殿下には卅日午後十…御…は…の…み…作…申し上げた殿下には午後一時…る…定である

今日の話題

○徽文高等普通學校第三回聯合運動會はけふ午前八時から同校々庭で

○府內各警察署では數名づゝ選拔して十月三日から五日まで修養會を催し幹部警部三氏以下同警察部數名を迎へて光化門通り警察官講習所で修養に關する講習會を開催すると

○仁川市民運動會は十月一日擧行のはずであつたが都合により延期して三日擧行の由

○府內旭町一丁目一〇三指し物工李甚弘（二七）は去る十四日午後二時頃渡江通り一五石松に三郎方の不在中合鍵で忍び込龍山署に逮捕こ奴は、洋服專門の窃盜で被害額は千餘圓

○府內始洞李能洙の妻柳氏（二五）は廿九日午後二時頃人道橋から漢江に投身したところ通行人の林龍文（三三）といふ青年が救助した原因は生活難

○御滯城中のシヤム皇族ダーニー親王殿下は卅日午前十時京城驛發水原勸業模範場および高等農林學校を御視察午後三時御歸城

○東京は近年住宅難の叫びが高くなつて來たがおそれ多くも皇族におかせられては今後新築の御屋敷は五千坪以內と御定めになつた（東京）

○三頭役兆課して七百萬圓の不當貸出しをして背任罪に問はれた岸本銀行は四年振りで判決それぞれいひ渡しがあつた

○十月二日大阪上空に行はれるエーアデイスプレー當日は敵襲の襲來を豫想し全市二千の消防隊は投下爆彈を見當てに大活動の演習をやる

○更に全市十二萬の青年團の非常召集をなし飛行機の襲擊、天災地變の非常時に對する訓練を行ふことゝなつたので當日は天空地上共大阪初まつて以來の壯觀を呈するらしい

○往十里派出所管內の丸山洞民ははくさしてくさくてたまらぬと住民から移轉の要求

○希望を容れはしたものゝ適當の移轉地先がないので候補地の發見までとくさいものに蓋をして我慢

○フランス海軍の水雷艇第三四九號がコルシカ島沿岸で難破し艇長および多數の乘組員は即死を遂げたとの報がツーロンの海軍當局に達した【パリー】

死刑の宣告を受けたピス鐵は府刑務所長あて腕折れを出いて寄越した

△辯理。なべてみな神の上にはその人が、死ねず生けずのなやみなければ。

△懺悔極まりて。極まり盡きぬ

△鬼化。あらふしぎ心も共に消えまで蹴り移れる神のみがた

この最後の一首は死を以て神となりうると信ずるピス鐵が自己の人生哲學を最も誇張しておるものである

六千圓を穴埋めに 一萬圓で大盡遊び

慶南道の横領犯國費地方費を 片端から誤魔化す

【釜山電報】釜山府大新町元慶尙南道會計課員大藥元義（二□）は廿一日以來公金橫領のため釜山警察署に引致され和田司法主任の取調べを受け十數回にわたる嚴重な取調べに堪み切れず卅日午後六時過ぎ一切を自白したが橫領した

金額 は一萬七千七十圓五十九錢で自分の擔任する國費地方費のなかより手當り次第に橫領し個人より預かつた金も含まれてゐるが大藥は寇遊まで某官廳に勤務しその際六千餘圓の金を誤魔化してゐたが轉任と同時に國費地方費をあつかふを奇貨として前記犯罪を犯し六千圓の穴埋めをしたもので殘り一萬餘圓の中三千三百圓を

生活 費とした外一萬圓は料亭遊廓で費消し登樓回數百十回にわたり大盡遊びをきめ込んでゐたもので公文書僞造行使詐欺官金盜用、業務橫領詐欺の罪名で身柄は一件書類と共に十月一日檢事局へ送られることゝなつた

最後に見た 妻と子の顏

兄の言葉で定めた覺悟 劇的な鬼熊の自殺

【多古電報】熊次郎と兄の政次郎とはこれまでしばしばどこかで密會してゐたらしく殊に廿九日臨檢實松署長が避難した事なども昨夜中に熊の耳に這入つたものらしく兄の政次郎が主人五木田等から飛び々と『もう駄目だからいさぎよく死ねよ』と進められ熊はこゝに死を決して最後の思ひ出に妻子の姿を見たいとせがみ兄政次郎はそれとなく同人の居處に迫り密かに妻子の顏を見せたのみで出沼にある窪地へ行つて自殺をしたものである熊が巧に姿を晦ましてゐたのも政次郎の親戚が熊と打合せた結果らしく食物もこれ等の手から供給されてゐた模樣である

名譽の警官 古巢で御厄介

傷いて兇漢を捕へた男 脅迫して逮捕さる

五年前鐵路警察管內里峴洞において兇漢逮捕に際し近藤、李の兩巡査が兇刃に倒れ殆ど兇賊を取逃がさうとする時敢然として賊に組つき死を賭して賊を逮捕した

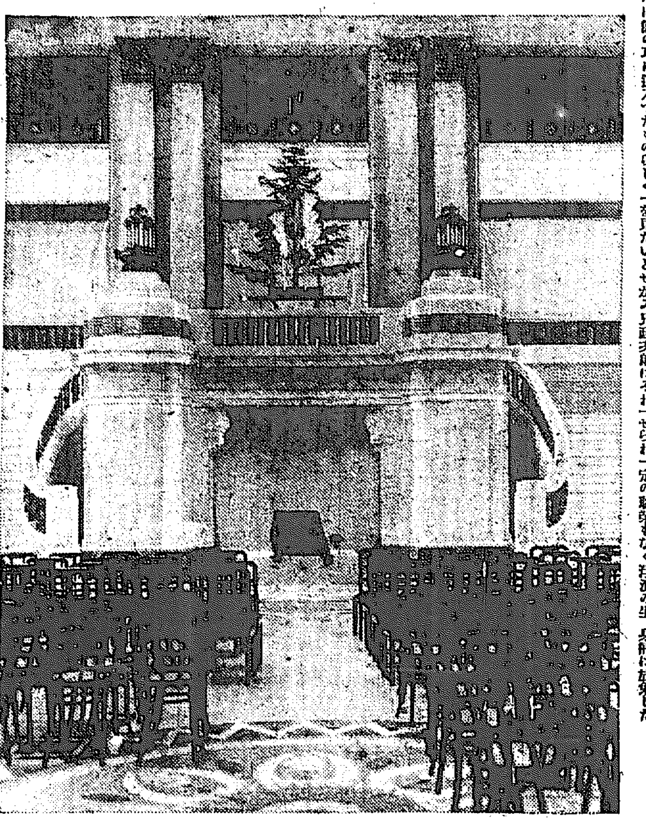
勇敢 なる行爲により鮮人巡査としてはじめての功勞徽章を賜はられ一代の榮譽をになふた元巡査路鐵警務柳昌烈（三□）はその後間もなく所行のかどによつて退職を命ぜられ一定の職業もなく浮浪の生活をつゞけてゐたがそのうち同人はモヒ中毒にかゝり背にかはる悲慘な身となりしばしば警察の厄介になつてゐたがつい

十日 前同人は本町署に昨報で檢擧された犯人はモヒを手に入れるべく刑事と稱して無智な人々から金錢をまきあげてゐたものであるが同署では前の經歷もあることゝて十日の拘留處分に附し身柄は放免した

寫眞班襲擊て

戀敵忠治の大狼狽

【東京電報】鬼熊に狙はれて恐ろしさの余り東京へ逃げて來た熊次郎の戀敵士屋忠治は廿九日夕寶京なる市外手塚村宇手塚岸頁方へ來たがこれを知つた新聞記者寫眞班の襲擊にこゝにも居堪まらず午後八時過ぎ大崎警察に屆出で鄕里千葉縣へ逃げ歸つた



準備成る大ホール けふの新廳舍落成式場

明治文化の研究に 十五萬寄附

廣告取次業の成功者 瀨木翁が東大に

瀨木博尚氏

【東京電報】東京帝大の吉野博士が熱川末期から明治文化研究の唯一の資料として多年の宿望であつた當時の新聞雜誌蒐集の大部分を廣告取次業主瀨木博尚翁が東大に十五萬圓を寄附してこの大事業を援助する事となつた

瀨木翁 は明治廿八年から日本に初めて新聞雜誌廣告取次業を開き卅一年から新聞廣告取次ぎを開始した成功者で又人格者として知られて居る人である。東大では右十五萬の中五萬圓を圖書館蒐集費に、五萬圓を圖書館購入費に殘りの五萬圓を

維持費 にあてる事に內定し圖書館は鐵筋コンクリート二百坪建物で來春までに完成の豫定である。大學では寄附者瀨木翁の意志を永遠に記念するため同圖書館の名を瀨木文庫又は博尚文庫と名づけやうとの議もあつたが

謙遜な 瀨木翁は「この少額の寄附は本事業のホンの基礎をなすに止まり他日多くの人によりて大成せられん事を期するのだから…」とこれを固持したので「明治時代新聞雜誌保存館」と呼ぶ事になつた

煙草密賣の征伐

誤魔化されはせぬと 專賣局役人が血眼

一年間における朝鮮の專賣令違反事件は二萬件に達し內京城專賣支局取扱ひの分だけでも七千件におよんでゐる、專賣局ではこの多大なる反則事故の防止のため警察當局と協力して違反者の取締につとめてゐるが當局の眼をかすめて葉煙草の密造や刻煙草の密賣等續々として行はれ

價格 は數十萬圓に達するといふ狀態で京城府內に密輸入されて來る刻煙草の多くは高陽、始興、楊州、廣州の郡部において栽培される葉タバコ耕作人が專賣局に納入すべき製品を誤魔化して刻タバコにしこれを多くの不正小賣人に密賣するといふ方法をとつており從來しばしば警察や專賣局役人のため檢擧されたものも少くはない、京城專賣支局では最近麻浦方面にて盛んに密賣買が

行はれ 同方面を根城とする大仕掛のタバコ密造團が橫行してゐる風說をきゝ込んだので卅日午後同局役人は東大門署に赴き松下司法主任と長時間に亘り打合せた結果私服の刑事巡査および刑事十餘名を蛇島方面に張込ませ密賣犯人の大檢擧を行ふことになつた

三越の冬衣賣出し 市內本町一丁目三越吳服店にては來る十月一日より三日間見切反物雜貨格安品の大賣出しをするさうだ。本年流行の粹を集めたものゝみなれば定めて客足多かる可しと尚ほ階上にはセール陳列會もあり五日よりは新柄子供服並に服飾品の陳列もする由

兩看守起訴さる

行方不明の小林小田倉 きのふ收賄罪で

【東京電報】獄中における朴烈夫妻の生活內容を暴露し行方不明となつた疑問の平井、小田介兩看守はいよいよ職狀判明し卅日正式に收賄罪として起訴された

書畫賣立 南山町美術俱樂部では某實業家が內地に引あげるので、その所藏書畫骨董賣立を來たる三日に行ふはずであるが賣立品は數百點でかつて仁川の秋田御殿から伊藤公來宿のため千數百圓を投じたといふ布團、大院君の屛風、支那、朝鮮、日本の珍器類、その他名士の書畫類がある、下見は二日に同俱樂部で行ふ

山崎翁の 科學療法

京城で宣傳

神經痛、レウマチ中風、痼疾、打身、肩凝、腦神經病その他の難病療法を東京山崎今之助翁三十有余年の苦心研究して發見し田中義一男爵、山梨翁山梨大將外高橋光威、神田彥次郎村野常右衞門、高木益太郎各先生その他數名士の後援で難病者救濟の道をひらくことになり今回宣傳と共に發明會員を募集し相當の人物（人格者）に對しては本治術を移しその普及をはかる爲その後援者と創立委員數名來城され竹添町二丁目百番池田高瀨三郎氏方に滯在さることになつた

三矢氏送別會

昨夜ホテルで

京城府內官民有志の三矢警務局長送別會は卅日午後七時から朝鮮ホテルで盛大に擧行され、參會者三百五十名、デザートコースに入り馬野府尹が發起者を代表して三矢氏に送別の辭をなしこれに對して三矢氏の謝辭あり乾杯して歡談のうちに午後九時散會した

朝鮮の三畫人 揃つて巴里へ

福田、村上、三木の三氏 丁子屋で記念展

京城の洋畫壇は近く三人の渡歐者を送ることになつた、最近の白頭山展で特異な畫風を認められた福田讓之助と、村上榮里、三木弘兩氏で、三氏とも日本畫壇に

＝新＝ 興の氣を吐き、未來を嘱望されてゐるが、この人が揃つて近く渡歐するべく此機から、三人の渡歐記念展覽會が生れて、一日から七日まで、南大門通りの丁子屋樓上でその展覽會が催される、五十余點に上る三氏の力作は三氏それぞれ異つた境地を見せてをり、近來珍しい快心の作を網羅してをり、半島畫壇の秋を美しくいろどるものとして

＝興＝ 味をもつて迎へられてゐる、この展覽會が終れば三氏は相前後してシベリア經由で歐洲に轉進される事になつてゐる

大毎チーム

十月下旬來鮮

わが國最強のチームとして人氣を集めてゐる大阪毎日野球團は今回朝鮮體育協會の招きにより十月廿二日京城著各チームと數日間對戰次で平壤、大邱釜山に轉戰することとなつた、メンバーは左の通りである

P　C　1B　2B　3B　SS　CF

野淺　週川　（左）澤　（兄）澤　門井　須越

小湯　渡非　投福　內谷　大寶　高川

（交手　源）

編輯9 營業2 わが社編輯局營業局對抗野球第二回戰は卅日午後四時半から龍山グラウンドに於て丸中球審上原壘審の下に編輯先攻で開始、九對二で編輯軍勝つ閉戰六時卅分

キネマ俳優に 憧れて無斷家出

三府を除けば朝鮮が筆頭 當局が防止策研究中

東亞、マキノ、日活、松竹、阪妻と四ケ所の撮影所を有する京都市では、活動俳優志願者が多過ぎて始末に困つて居る。のみならずその志願者の大部分が無斷家出だから取締も容易でない。そこで京都府社會課ではこれ等志願者の上京防止策を研究中であるが、防止の宣傳と共に入所希望の相談所、援護所無料宿泊所等まで設ける計畫である。一年平均二千名の志願者が京都に流れ込む中に、各府縣別にすると府下の京都が筆頭で、大阪、東京、次ぎが朝鮮と來て居る。つまり三府を除けば朝鮮が各縣の筆頭にあるが、これは朝鮮の映畫熱を物語るもので、中には多數の鮮人志願者が含まれて居るわけである。」

落成を壽ぐ祭壇の瑞木

新廳舍建築に絡る由緒の樅 大式典の準備整ふ

東洋一の大建築物である總督府廳舍の落成式が行はれる大ホールは卅日すつかり準備がとゝのつた、祭壇は大ホール正面の階段上に設けられ、祭壇背後は純白の幕をはりまはしてある、大ホールの大理石モザイク形の美しい床には椅子が配列されてをり、このホール內に千五百余名の官民有志を迎へて嚴かなる式が擧行され永劫ゆるぎなき大建築物をことほぐ事になつてゐる。祭壇には大きな樅の木が祭つてあるが、これは榊ではこんな大きなのが手に入らぬので、矢張り、お目出たい木の樅を祭つたものである。この樅には一つの挿話がある。それは本廳舍建築のはじめられた時、建築事務所の所員が、荒つぽい建築場の中に一點の綠を添ふるために、樅を事務所の前に植た、その芽生えが今は立派な姿となつたが、それが一番お目出たい日に式典に用ひられた譯で、建築の任にあたつた人には二重の御目出たをこの樅が表象してゐる

兇器の盜難で 物々しい警戒

犯人一名新義州から押送 血眼の鍾路本町兩署

鍾路署高等係は數日前より本町署管內に發生した某事件に關して活動中卅日朝同署の手配りにより犯人一名を新義州において逮捕身柄は直に京城に向け押送したが事件は最近各所において銃砲類盜難被害續出に恐慌を來たし各警察兼警戒中の鍾路署の手配りにより犯人一名を遂に逮捕するに至つたものであるこれに關し同署の三輪高等主任は卅日午後本町署に出張打合せてゐたがその內容は未だ祕密に附せられて居る所によると事件は高等方面に重大なる關係を持ち連類多數ある見込みで時節柄重要視されてゐる

自轉車衝突 廿九日午後六時二十分頃府太平通り一丁目九十六番地小鹿橋上で府內八判洞一四八安褰承方第二高普學生安東鎭（一七）が自轉車で疾走中府內寬勳町二の八一金相郁妻金氏（四七）に衝突し擦過傷を負はした

女子オリムピック

十月二日京城運動場で

朝鮮新聞主催第四回女子オリムピック大會は來る十月二日京城運動場で擧行のはずであるが選拔種目は左の通りである

トラック五〇、一〇〇、二〇〇、四〇〇リレー、八〇〇リレー

フキルド走高跳、走巾跳、ホ、ス、ヂャムプ砲丸擲ツアレーボール、バスケットボール

あざ いれずみ そばかす 「玉にキツ」 ほくろ ヒフに ギクこと… 大二圓 特大四圓 無代進呈 東京…

通信京流 菱田治平本店 カタログ進呈 京都堀川…

最新英米新型 玉突臺 直輸入及製作販賣 附屬品一切 キユー象牙タップ・チヨーク… 玉臺の小原商店 東京市京橋區西紺屋町十番地 電話京橋四七六九

カタログ送呈

◎弊店は親切を第一とし良品と低價は常に自慢

朝鮮勸業信託株式會社株券紛失公告 …

京日案內

五號活字十五字詰五行一回金壹圓五十錢… 料金前納ノ事

恩給 年金擔保 低利 即時 …京城府若草町…村商會

古本 高價買入 電話又はハガキにて御知らせ下さい 京城本町…

麻雀 カタログ進呈 …製作所

ほね つぎ うちみ くじき 明治町交番より入る 養武館

淋病 …御苦しみの方は…

漆器 各種漆器…

ラヂオ 日獨 良い品を安く差し上げます 京城明治町交番前…

ラヂオ アンダーソン・パル 特價四圓提供 …ラヂオ商會

古本 高價買入 …金子書店

金庫 …

講習 婦人子供服 …京城本町…

受驗 各種試驗…

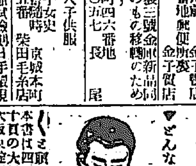
看護 婦派出 …

內地 人店員募集…

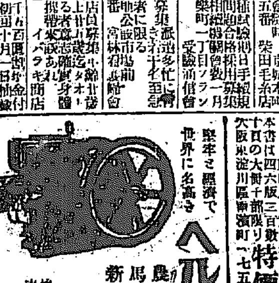
一等 …

破天荒の大提供 特價金十七圓也 注文 朝日堂本店 ロイドホン蓄音機

七日で上手となる 珠算秘訣 圖解で上達の極意開放 特價 …

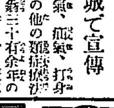


堅牢と經濟で世界に名高き ヘルクレス石油發動機 農工用 馬力 1¾・2½・3½・6・8・10・14 新荷着 販賣代理店募集 京都工商株式會社

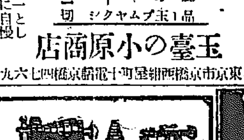


本欄特別廣告取扱 大阪今橋 第一廣告社

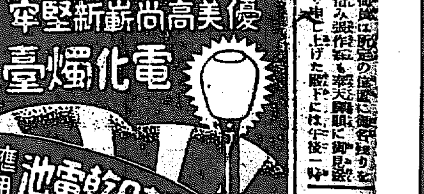
最新優良 旭式 籾摺 脫穀 機 …大阪旭商會



肺患に 藥は無效 …自然療養社



直輸出入製作販賣 諸機械工具類 合名會社 林寬商店 大阪市…



優美高尚嶄新堅牢 電化燭臺 應用 朝日乾電池 松本乾電池製造所

途上 【53】

宮崎光男作
梅津星耕畫

(中篇)(十七)

「それにはまづ、お師匠の佐々山君についての解釋が、どんなにまとをはづれてるかといふことからいはなきやならないんだが……」

須原は依然たる飄飄さで、話を續けた『僕のきのふ知り得た佐々山君といふものはね、何人からも讃辭をもとめようとはしてない代りにまた、何人に對しても讃辭を與へようともしてないんだ。といふ意味は、ほかでもない。彼の彼の人生的態度を、もう完全に、意的存在に置き替得てしまつたといふんだ。つまり、人間の個的生活といふものから、自分を埒外に置いてだね、ひやかに客觀しうる心境に到達し得てしまつたといふんだよ。さうして、それだから、これからの佐々山は、超自然的に強くありうる場合が多いだらう。で、どうかそのおつまりで……といふ探勝なんだ。』

『するとやつぱし……。』と夫人は、眉を顰めて、『師も、わたしの歡喜に興りはないんだわ。わたしが最前、佐々山さんには靈ろしいほどの大歡悔が出來てるに相違ないつていつたでしよ。その意味が、今あなたのおつしやるその超自然的な強さにほかならないんですもの。つまり、自分の身はどうなつてもやるだけのことはやるといふのが、佐々山さんの言葉の意なのですもの。でも職いことゝいふものは、まつたくいひあてるものなのね。わたし、それほど意識よりどころがあつていつたことぢやなく、どつちかといへば、須美子さんの心だめしのつもりであゝいつたんだつたけど。しかし、これも當然の結果といふもので、どうともしようのないことだわ。のろひの制裁の前に、兜をぬぐ時が來たんだわ。かうなると、二人のことを默つて見のがしてたわたしといふものも、二人と同じ罪の實さでもつて讃かれなきやならないんだわ。

「……らないんだわねえ。がそれもいゝでしよ。どうせ拾た讃なんだから……。」

夫人のからした悲觀的なドグマに反して、須美子は樂觀的なドグマの上に立つてゐた。須原の話を聞けば聞くほど、自分の解釋こそ佐々山の夢癖に近解してゐることが確められて行くばかりだと思ふと、一種、誇らしい心あましさだつた。その心あましさの露態が、夫人の中にさへ、自分を見出だしたのに對する鉄抗意識めいたものに發形して、須美子の口に、夫人の讃嘆をそれとなく嘲笑する不意の冒險を與へた。

「そりやアねえ、奥さま、覺悟なんてものは、何もあの人一人の覺悟に關する限りのものではないのですから、そんなことはわたし、飛躍ッからくよくはしてませんのよ。」こゝで須美子は、一寸夫人の顏色をうかがつて、でも那に……つのないことをたしかめると、一段と氣持ちのはづむのを覺えて

「ですけど、あの人の強く生きるといふのは、決して、そんな復讐的な意味ではありませんわ。といつたらつて、わたし達にうらみや呪ひがないといふ譯でもありませんの。いゝえ、それはもう、ありすぎるくらゐにありましても、けどそこなのですわ。第一自分の體といふものがあれなんですもの。それを考へたら、うらみつゝも呪ひつゝも、わたし達のことをあきらめない譯にも行かないといふのでしよ。で結局、きれいにあきらめたのはいゝけれど、あとに殘るうらみや呪ひの始末ですわねえ。わたしそこに、あの人の強く生きるといふ意味がこもつてゐるのだと、さう思ひますの。つまりわたし達に對するさういふうらみや呪ひやをですわねえ、自分の藝術者としての呪咀的藝術意識の一部に編替へ、さうして、その呪咀的能力といふか爆發力といふか、それを、強大にしようといふ意味に違ひないと思ひますの。事に角それで、あの人には新らしい道がひらけ、わたしの身にはきまりがつくのですから、わたし、兩方がこ

本町一丁目の 眞渡邊寫眞館 電本三八〇

京城本町 宮尾 (電七五〇)

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院長 衣笠 茂 電話本局三三四〇番

學藝界

◇一茶百年忌記念書畫 半切頒布會 町田江畔排人一茶翁の筆蹟を、誰すがた、又は翁の句に因める花鳥山水に中村不折氏筆の句讃一幅二十八圓、申込は十月二十日。

◇評語照會は東京麴町區元園町二の四二藤洞美術社へ。

◇野村凡兆俳句全集 高木蒼梧著東京麴町區飯田町竪文堂から發行。

◇梅爪鈴氏(劇作家) 東京小石川區小日向臺町三の九三へ轉居。

◇市山露雄氏(歌人) 長女出生、君惠と命名。

◇喜多村緑郎氏(俳人) 廿九日田宮とら(五五)を伴ひ三十日茶臼に附した。

ひますわ。」

須原は夫人と須美子のからしたドグマ試合を、絶えず、味はうもののやうにして聞いてゐた。一體須原には、人がどんな觀點ちがひなことをいつてゐても、それはそれなりに脈架して聞く、といつた一面の傾向があつた。どんな言葉からでも、教へられるものゝないことはないといふのが、須原の、常日ごろのいひぐさだつたのだ。そのことを知つてゐる須美子は、今、この試合の成績を聞かしてもらひたいといひたげなまなざしでちろりと須原へ見やるのであつたれほどおめでたいことはないと思ひますわ。」

文苑 次回課題

俳句 秋雜詠 一人三句 高濱虚子先生選

締切 十月十日

注意 用紙は半紙に限る(二ツ折片面に認め住所姓名記入明記)句名は京城日報文苑係(封皮に京日俳句と記されたし)

京日短歌

尾上柴舟選

「玻璃」—(五)—

◇京城 岡 成淑

浴衣着て硝子戸あけて縁側に夕餉がすめば皆がつどふも

玻璃わりし香子みつむればや〻ありて兩手をつきてあやまるあはれ

夕ひとゝき向つ工場のガラス窓赤々日に染みてゐし哉

◇宜寧 大岡 丹彦

朝の卓ガラスの皿にもられたる苺さみしき夏とはなりぬ

つと立てば玻璃器の水に浮き出たる金魚ひそめり小さき音し

玻璃壁の口より出づるシャボン玉五色に浮きて消ゆる春空

◇京城 石井奥津緒

玻璃杯に盛り上げられし氷菓子に夏は來にけり

ぐんぐんとのぼる月山を玻璃窓ゆ愛みにながめなどむごゝろよ

◇京城 橘沼 遊子

夜をふかみふと目ざめたる夜の汽車の玻璃戸ゆ見たる月の高原

夜の汽車綴られぬまゝに玻璃窓ゆ見上げし月は睡もちて居り

月明きこの高原をゆく汽車の玻璃戸ゆきこゆ慕ずれが

京城柿葉會(正入選)

京ふ雨はむげ賑ふ秋晴るゝ 無水
秋晴の色の口なる柿畑 朱雀洞
秋晴や空に通る水の色 羊我
名月や高樓にすひて飼白し 周山
秋晴や菲路留居てしまひ鬼 青城
名月や鐵田の風のほのしめる 正人

仁川曲水句莚(富士宗匠選)

ひたすらに彎昇る旭かな 可水
明け土黑々と播き野しくれ 氷心
縁晴れや鳥影の龍並ひ出る 曉江
岩頭に霧吹きつくる下山哉 芸窓
白ろく〳〵と月照風ありぬ 成村
別れ路を靜かに明けし芒哉 即心
朝芒や此頭路る〻海の音 石鼓
肌にかろき夕涼風や居花哉 根仙
一田刈ての後鳴子かな 木室
蜜わく〳〵や雨りに鳴子鳴る 掬華
鳴子繩來れ跳みたる夜明哉
日の出暖ぎ鱗屋待ち 富士堂

金泉句會(汀鷗選)

山茶花やひそかに居る木綿摘 採營
棉畑の潮引寄せて茄みけり 柊青
水澄むや乾池なから鶏鳴 如水
棉取るや山を續へし家近く 砂村
水澄むやこぼれ落ちる花 柴鉄
稲刈るや瞑の疲に生る 雲井
稲刈りや白さや翔きけり 南汀
影の開も稜きたる崖の水澄みて 三晴
水澄みて鳰鏡の並び小流哉 一枝
他岸の隣の枯れて水澄める 古都女
林檎にこもれる香や水澄む 興汀

釜山山夜會(雅秋選)

芋畑の刈り方の兩所を居たり 栗園
月あげて野分の風呂はたにけり 更多
野分止んで村に人來し乞食哉 鬼灯
野分止んで漁場の網の人忙し 吾忘
町の燈のかれてあごの居る哉 靜波
野分の日名花の冷たり 嶽兒
夜學子の新聞をかと捲込み 白雨
枝豆の實入の乏しつまみあて 容柚
夜學舍の退屈かかる陣手哉 雅秋

將棋新手合

於東京日本將棋聯盟 (第四)

先 ▲初段 宮沢 (東京)
後 △初段 谷口 (東京)

(棋譜 [illegible])

【注】▲九五角打は強石に前將棋にかけては大家の手腕ある木谷氏が敵に必至をかけ自玉に角の合いがあつて詰みなきを讀みきつたるは天晴れであつた

讀者から

▲高知縣人會事務所の所在地をお知らせ下さい(本町)

▲M Y 生)▲市内南大門通り二丁目陸士官武官官邸にあります(係)

▲職鑑のさびを拔く方法を御教示下さい(竝木町生)▲鍛者嘛へ御尋ね致します私等鑑嘛職人は鍛錬の第三種試驗を受くる事は出來ませんか(霞村生)▲職以上は受けられるさうですが鍛人は資格がないさうです(係)▲近來野球職において新聞不正だとの職われ〳〵ファンはどこまでも純潔な職は公正なりと信ずべきなりよしんばたま〳〵間違ひあるにせよ故さまにあらず人間離なれば間違ひあるとも限らず殊に丸中氏はわれ〳〵が十分信頼するにたるアンパイヤなり(一職青年より)▲一本撤の老舗で以前老木町にをられた堀田氏の現住所を(京城明治町二ノ一宮村榮雄)▲數映中の第一マキノ修羅八荒の解決篇はすでに內地では封切日延べをしてゐます近い中に我中央館にも上映されると思ひます橘家蔵之助は那須踊之介が天下一品であるにふさはしい配役者五月信夫さんを呼んでくれませんか(月形城)▲猫映用古品相當價格にて讓り受けたし(岡崎町三四久松)

演藝案内

黄金館

東亞共營 當る二十八日より新秋の夕を飾る超特別大興行

熊野路 全七卷 帝キネ作品

教ビエロ 全十卷 ウエスティ大映畫社提供 助演フロイ、モラン嬢ジャツク、ホラン氏主演

ヤセた花嫁 全五卷 現代喜劇

喜樂館

日活 秋季特別大興行 九月二十八日火曜日ヨリ公開

英雄狂 五卷 アストナショナル社作品

日本活動寫眞株式會社特別撮影

京城府尾上松之助氏葬儀實況 一卷

△初演 ▲活劇

中央館

マキノ キネマ 九月二十七日封切 特別大興行 三日月次郎吉 全九 東亞特作品

大正館

二十八日より浦田時代劇 ブレフアード會議 脚色ヘレンマーティン 監督ガスニア 人情活劇 松竹蒲田撮影所特作 大悲曲 五月雨の唄 八卷

女怪 全八卷 大名崎 冬來りなば 全十卷

浪花館

十月一日より 京山恭爲一行

桂小五郎と幾松 六卷

專門診療 ばい毒 りん病 よこね かんそ 手ぎれ ふき出 京城黄金町一丁目 仁壽堂醫院 電本一六六〇番

下り / 上り

(列車時刻表 [illegible])

京城 まつうら屋

蜂印香竄葡萄酒

おいしくて
じようになる
ハチブドー酒
どうぞ みなさん
毎食前に一杯づゝ

釀造元 東京淺草 神谷傳兵衛本店
發賣元 東京本町 近藤利兵衛商店

5—108

胡桃鮮療養所 呼吸器病専門 山陽線 虹ケ濱病院 病室白砂靑松ノ海濱ニ介在

內科 小兒科 平壤大和町 藤本醫院 院長 四方辰馬 電話一五三二 入院隨意

痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城町二丁目 電話本局一二三 入院隨意

▲益々人氣でございます!
▲益々御愛用を願ひます!!

清新に美しく
且つ手早く
美しく

お化粧できるのが白色美顏水の特色です!手間暇いらず忽ち出來上る白色美顏水のお化粧の美しさは舊式の美しさでなくて眞に現代的な清新な美しさです!

白色美顏水

朝鮮郵船定期航路 京城府光化門通 朝鮮郵船株式會社 (航路表 [illegible])

仁川出帆 大阪商船株式會社 京城代理店 (航路表 [illegible])

內地各港出帆 (航路表 [illegible])

出帆廣告 朝鮮汽船 (航路表 [illegible])

經濟欄

下旬對外貿易

[illegible]

京城日報 夕刊

今村氏の訴追に 憤慨した判事連
司法權の獨立を高唱して 懲戒裁判反對の謀議

【東京電報】今村裁判所長懲戒問題は更に波紋を擴大し一般政界、司法部內に異常の衝動を與へた、廿九日は關東地方、區裁判所長この問題で持ち切り仕事も手につかぬ位ゐであるがまづ民刑公判部判事等はこのたびの懲戒事件は司法權獨立のため默視するに忍びずと善後策 協議の會合を策し午後六時地方裁判所の宇野、中島、細野、遠藤、佐々木その他民刑各部長はじめ各代理部長區裁判所より原田監督判事以下各判事等約四十名のおもなる判事は市內某所に集合し午後十一時まで五時間にわたり意見交換の結果大體今回の懲戒問題は不當極まり 一所長 の問題ならず判事全體の重大問題なりわれ等は斷然開始決定を防止すべきなりと強硬論多く今後の成行は重大視さるゝに至つた

二官吏の 失態に過ぬ
政府に綱紀紊亂の事實なし 政府再び聲明發表

【東京電報】政府は又々卅日左の如き聲明を發表した

昨今反對黨は頻りに現內閣の綱紀紊亂を宣傳してゐるが政府は斷じて綱紀を紊亂せざるのみならず從來の內閣が鐵道港灣、道路その他の地方問題を黨勢擴張の具に供して紊亂をつくしてゐたものを悉く匡正して肅正の實を擧げたのは現內閣の偉大なる功績として識者の齊しく認むるところである、偶々朴烈問題の如き一、二官吏の失態をとらへ殊更に內閣全體の綱紀紊亂呼ばはりをするのは苦々しき限りである眞の綱紀肅正とは、黨利黨略のためには國家國民の利害休戚を省みぬ政府の行動を牽制するにあつて斯かる一、二小官吏の失態の如きは左程責むべき道理のものにあらず

今村氏懲戒 本末顚倒
樞府側の觀測

【東京電報】今村東京地方裁判所長懲戒に關し樞府方面では今村裁判所長を懲戒裁判に處するならばこれに先立つて、先づ立松氏を懲戒に附すべきであらう、今更問題が紛糾するに至り今村所長の責任を問はんとしてゐるのは本末を誤つてはゐないか、何れにしても近頃遺憾の至りであるといつてゐる

小川氏聲明 第三次の發表

【東京電報】政友會の小川平吉氏は卅日政友會總務會で朴烈事件に對する聲明をみた上、第三次聲明を發表すると

憲政會聯合會 出席百五十名

【東京電報】憲政會の大會に代るべき代議士並に評議員聯合會は卅日午後二時から本部に開會若槻總裁以下濱口、安達、江木、片岡、町田、藤澤の黨出身の閣僚をはじめ各幹部所屬兩院議員並に全國評議員等百五十余名出席し加藤政之助氏を會長に推薦し次いで總務濱田國松氏入閣に伴ふ總務補充の件を附議し總裁の指名に一任と決した、よつて若槻氏は新總務を指名し更に將來臨時に總務を補充する場合は總裁の指名によりこれを選ぶる旨を決議した後若槻總裁は更めて別項の如き政局に關する演說をなし午後四時散會した次いで出席者一同は午後六時から永田町首相官邸の若槻總裁の招待會に臨んだ

首相藏相協議

【東京電報】片岡藏相は卅日午前九時半永田町首相官邸に若槻首相を訪問し大藏省の各省豫算査定につき約一時間にわたつて懇談し同十時四十分辭去したこれより先安達遞相も訪問し憲政會總務の人選につき協議を行つた

教育費は 增額せず
大藏省の意見內定す

【東京電報】明年度豫算における文部省所管、師範教育費國庫負擔一千萬圓增額の件は藏相の決斷により從來の經緯を捨て增額せざるに大藏省の意見內定しこの金額を他の緊急施設費に充當するはずであると

官製 參精 元賣 生盛堂藥品店 京城本町一ノ三八番

對山錄

教育費增額は濱口藏相の義務であつたが、早速藏相より片岡藏相となり、祖父の借金、孫が拂ふ義務がないとて、これを削除するに決したといふ。片岡氏は藏相を限定相續のつもりであらう。

◇

三十日の撤取でも出やう一つで拂ひがよしわろし。本黨が朴烈問題でイヤ味をならべたので片岡御靈所迴りんのていとござい。先々代の借錢、たれが拂ふものかと高飛車に出た。これでスゴ〳〵かへれば本黨いよ〳〵ユルフンの本家となる。」

◇

政策の問題おや、朴烈どころでない、と來たれば憲政會の思ふ壺。朴烈さへあるに不拂とはこれ如何に、とつめ寄つても態度がぼやけて攫錢がにぶるから案外あつかひよくなる。二億五千萬圓もの新規要求に行きつまつた上の智慧、藏相怪我の功名となるかも知れぬ。

◇

片岡藏相、怪我の功名して政局が憲政會に有利に展開しても地方黨に取りてはこれほど有害なるはないがそれを思ふては功名手柄が立てられぬ。何はしかれ憲本聯立とは夢の又夢、むしろふつて〳〵けりつけやうの策戰と見たは僻目か。」

◇

ふつてけられてさて刺し身にされれば俎の魚、身にしてはうれしからうとの惡口はあるが、床次君も竿ながら親分は親分だ。下帶はゆるくともまさかそれほど腰は拔けておるまい。」

◇

不斷に左右動を試みて居る加藤政之助老の首は總頭總務に推されて上下動をしやうとて出來ない。やむなく依然として左右動を試みて居る。」

◇

加藤老の左右動のやまぬ限りは顧問連の上下動はやみはせぬ。やまぬ限りは若槻首相も目の上の瘤を邪魔にせずにゐられない

◇

左右動、上下動、政局はどこでおさまるか、面白さうな悲觀だ

教へ子と醜聞を流した 普昌學院の校長

……き讓つて五百圓余の寄附金を得たがそれをもつて洋服や衣類等を購……して全部私消し僅に三圓を持つ……十人を收容しこれに初等教育を……してゐるものであるが校長たる……子と醜關係を結んだりしたといふ

三年越しの 大密輸

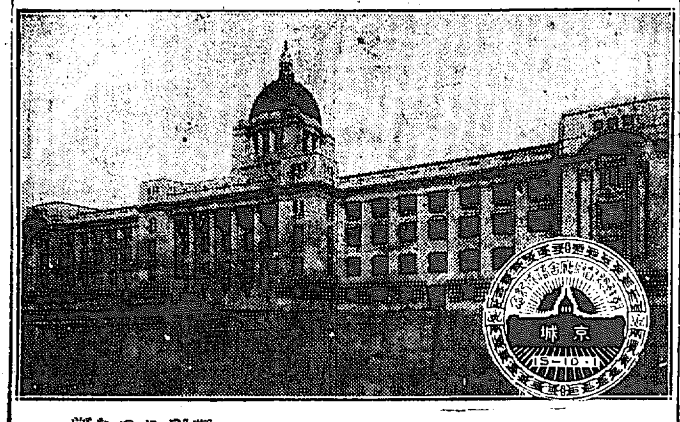
……六十一圓四十八錢、追徵金七千九……百七十六圓十六錢並に、ペイナップ……九十六錢追徵金八千百九十九圓五……十五錢 イナップル罐詰十五罐を

檢束さる
政談演說會で

……大混亂に陷り辯士と警官間の紛……となり政友會代議士森恪氏、院外……野田、倉……三氏は遂に檢束され……

……明里の大神宮で學仁會年會の發會式を擧ぐることになつた

……土木出張所において執行され……第一期工事は八萬三千二百圓



東洋一の大廳舍 けふ誕生を壽く
官民千五百名を招いて 新總督府の落成式

十年の日子と七百萬圓の巨費を投じた朝鮮總督府新廳舍は宏壯な姿をとゝのへ一日こゝに盛大な落成式を擧行する、廳舍の威容は永劫に輝く總督政治を表徵せるものゝ如くで、全鮮の人々の誇りとする大建築物である、この建物は景福宮光化門內で樣式は復興式、五階建鐵筋コンクリート造で、柱間隱煉瓦積外部花崗岩張りで、間口は七十一間八分、奧行卅九間、軒高六十四尺中央塔の高さは百八十尺、各階總延建坪は九千六百四坪六合八才でその內譯は地階から三階までが二千百十五坪一勺七才づつで屋階が千百四十坪五合四勺であり、基礎は杭打地形で室數は二百五十七室で、この建物の內最も宏大なる大ホールは二百十坪、大會議室は百六坪四合となつて居る、設備もよく、實に東洋一の宏麗なるものである

落成式は千五百六十人の官民名士參列の下に大ホールにおいて崇嚴に執行されホール正面に祭壇をしつらえて、神宮の手塚禰宜祭主となりて行はれるが、來賓は一日午前十時半までに參集し列次は一部に從へ、第一の電笛(十時半)と共に集合し、第二笛(同四十分)で入場し式は十時五十分に開始する落成式に參列すべき人々は一日午前十時半までに光化門にしつらへた美麗なるアーチから參入し表玄關前階段下の受付前で下車し受付に

大食堂 に婦人は……

招待狀 を提示して徽章、工事概要、儀式および圖面、食堂座席表の交付を受ける、服裝は燕尾服又は羽織袴で通常禮裝であり、ステッキ、傘は携帶せぬほうが便利である服裝は

見苦し くない程度とし受付は午前九時から開始するが雨天の場合は自動車受付は表玄關、その他は西玄關となつてゐる、落成式終るや左の式次第を以て行はれる

慶會樓で大祝宴
大庭園には模擬店

修祓、降神、獻饌、祝詞奏上、總督以下玉串奉奠、撤饌、昇神、工事報告、總督式辭、來賓祝辭、閉式

落成式終るや正午來賓その他一同慶會樓に集まり食堂を開き落成を祝ふ杯をあげてことほぎ庭園に設けられた模擬店が開かれ、同所には臨時郵便取扱所を設けて郵便切手を發賣し記念スタンプを押捺するなど落成式の一日は盛大な賑ひを呈する

工事經過
起工は大正五年

新廳舍工事經過概要は左の如くである

▲大正五年 地鎭祭擧行(六月廿五日)基礎根伐及杭打着手▲大正六年基礎根伐及杭打竣功鐵筋構造コンクリート打着手▲大正七年鐵筋構造及コンクリート打▲大正八年花崗石採掘及加工着手、煉瓦積着手▲大正九年定礎式擧行(七月十日)花崗石据付着手附屬機關室コンクリート打着手▲大正十年鐵骨構造及コンクリート打竣工、屋根瓦葺及マルソイト葺竣工大理石加工着手、附屬機關室コンクリート打竣工▲大正十一年塔屋根被覆竣工▲大正十二年上棟式擧行(五月十七日)▲大正十五年落成式擧行(十月一日)

工費總額
六百七十萬圓

新廳舍の工事費總額は當初卽ち大正五年から十二年度までは三百萬圓の總額豫定であつたが物價騰貴のため三百卅六萬四千四百八十二圓を增額し、これによつて大正八年から十五年までの繼續延長を行つた、新廳舍は落成したが十五、十六兩年度には卅八萬七千五百圓を以て外圍倉庫および庭園工事があり、これを全部入れると六百七十五萬千九百八十二圓となるのである

一般に參觀さす
一日午後落成式後

落成した本府新廳舍は一日の落成式後一般の人々に參觀させるが、本府では建築の衝にあたつた富士岡技師を參觀委員長となして萬端の用意をとゝのへてをり、建築材料の如きも說明書をつけて一目にしてわかる樣にしてある、參觀は一日午後一時から午後五時までゞ參觀人の服裝は靴又は草履となし入口は正面大玄關となつてゐる

孫軍愈よ優勢
近く南軍と大決戰

【九江廿九日發電】陳調元軍約二萬五千は廿八日より陽新の總攻擊を開始し同所にあつた李宗仁軍一萬は通山、咸寧に向け退却を開始した又南昌の決戰に敗れて退却した南軍は高安附近で兵を止め吾漁平軍五萬朱培德軍約八萬を中堅として防禦線をつくり追擊中の芦香亭、鄧俊彥の八旅三萬に對抗せんとし蔣介石は新喩方面にて後部隊と連絡をとり全軍の指揮に當たつてゐる近く兩軍の激戰が豫期されてゐるが大勢はすでに聯合軍に有利に展開しおりこゝ一週間で大局は決する模樣である

吳軍逆襲
廿九日から開始

【北京廿九日發電】吳佩孚氏は定州軍事會議の結果廿九日から全軍の總逆襲を開始し十月十日までにハンカオ漢陽を奪回せよと命じた

將軍の退却
聯合軍の追擊

【九江廿八日發電】第二十四混成旅の一部は廿七日大冶に到着し謝鴻元軍の主力も廿七日興國に到着したので本日より攻擊開始のはず、蔣介石は自ら第一、三軍と王白歐の鐵部を率ひ聯合軍に對抗せんとしたが南昌の程潛軍の全滅を知り吉州方面に退却し聯合軍はこれを追擊中である漢軍總司令部所屬も近く行動を開始すると

宗教法案
原案を可決す

【東京電報】宗教制度調査會特別委員會は卅日文部省に開會審議中の最大難關たる寺院境內問題も原案を僅に修正せるのみにて滿場一致可決した

閑院宮殿下
張作霖氏謁見

【奉天電報】閑院宮殿下御來奉につき張作霖氏は廿九日午後五時廿分總領事館に伺候し拜謁仰付られ約十分御懇話に御答へ申上げた

恩給年限延長
幹事會で內定

【東京電報】廿九日の恩給制度調查小幹事會にて一、現在の恩給年限文官十五年武官十年を均一に五ケ年延長するの件

憲政會の總務 補充問題行惱む
顧問間の意見不一致

【東京電報】憲政會の總務補充問題は總務と顧問間の意見の一致を見ずこの形勢に對し加藤顧問は廿九日朝大津、望月兩顧問間に會見總務補充問題につき官邸に若槻首相を訪問し稍權限を辭退したなほ總務補充につき總務會における首相の選任は當然總務人選はこれを打合せたが總務會その他を打合せたが總務人選は總裁に一任してあるから誰かわからぬと語つた

支那水害救濟 貨物附加稅
十一月一日から

支那水害救濟附加稅實施の件に關し外務省より本府財務局に左の公報があつた

支那政府が大正十三年夏季國內諸地方に於ける水害に甚く罹師救濟の爲め關係國政府の同意を得て共販入貨物に對し現行關稅率の一割に相當する附加稅を二月間賦課するとした次第は既に公表したる通りであるが右附加稅の實施期日につき當初の都合により之を十一月一日と定めさきに北京海關告示を爲したが之によると本附加稅は十一月一日より實施され實施期間中に到着した貨物は假令實施期日前に支那に向け積送せられたるものと雖一律に右附加稅を賦課されるものであると

對英罷業に 腰を折る
民黨政策變更

【廣東廿九日發電】國民政府が突如對英罷業の自發的解決を聲明したことは既報の通りであるが一部には外交の失敗なりと非難の聲が高い、一方政府御用紙民國日報、國民新聞等は對英罷業の解決は單なる政策の變更に過ぎず、卽ち今日までの形式的封鎖を實際的反抗に移すまでのことで決して屈服又は妥協でないと政府のため辯疏に努めてゐる

全國學生の 社會聯盟
近く解散命令

【東京電報】學生社會科學聯合會事件の豫審決定以來文部當局は順次被檢擧學生を停學處分にさせ、次いで關係學校長を招致して最も重大な考慮を拂つてこれに對する處置を、目下東西兩大學總長等と相談しつゝあるが近く全國學生社會科學聯合會に解散を命ずることになるであらう

あすの天氣(二日)

昨夜黃海方面に發生した小低氣壓は日本海に出でんとする爲め全鮮に降雨を見、中部地方は三十ミリ其他は五ミリ內外に達した高氣壓は支那內陸に發し朝鮮もその圈內にあるから朝夕は多少冷ゆるが天氣はよくなる

豫報は 晴一時曇

溫度				
三十日正午	一七、六	(華)	六三、七
廿九日最高	二三、五	(華)	七四、三

視察團

◇平南師範學校內地見學團一行四十二名 二日朝平壤發同日入城同夜發內地へ▲全北井邑農學校內地見學團一行廿二名 二日井邑發內地へ▲松山農學校朝鮮見學團一行四十三名 二日釜山着三日入城▲京城師範學校女子演習科內地見學團一行五十名 三日發內地へ▲尾道商業學校鮮滿見學團一行五十七名 四日入城五日北行

人

▲中野咸北知事▲山內金剛山電氣專務▲富永全北警察部長 卅日夕入城備前屋へ▲石全南知事▲兪忠南知事 廿九日夜入城▲和田慶南知事▲佐伯顯氏(同警察部長)廿九日入城不知火旅館▲望月雅三氏(釜山血液檢查所長)廿九日朝入城朝鮮ホテル▲納富善五郎氏(元山水力電氣支配人)廿九日朝入城浦尾旅館▲鶴岡榮太郎氏(滿洲通信社副社長)四日入城の豫定▲永田光之助氏(鎭南浦平壤工務所長)廿九日夕入城備前屋▲加藤一郎氏(大邱商議副會頭)卅日朝入城備前屋▲朴江原道知事▲河野節夫氏(江原道警察部長)卅日入城備前屋▲美座流石氏(咸北道警察部長)卅日朝入城朝鮮ホテル▲久米民之助氏(金剛山電氣社長)▲韓忠北道知事(同上)▲青木平南道知事 卅日夕入城朝鮮ホテルへ▲渡邊全北道知事 一日朝入城朝鮮ホテルへ▲橫山藤三郎氏(新義州稅關長)三日入城の筈▲森岡軍司令官 十月下旬より特別大演習陪觀の爲約四週間內地に出張の筈

會

▲三矢前警務局長招待 湯淺政務總監は三十日正午官邸に於て午餐會を開き三矢前警務局長に對する送別會を開いた▲府廳職員送別會 井上夏榮、荒內貞作、山內環の三氏送別會は廿九日夜京城ホテルで開催出席者六十名盛會であつた▲書道講演會 五日午後四時半於南大門小學校講師比田井鴻(天來)氏

辭令(卅日)

任京城帝國大學助教授(五等)法文學部勤務を命す 大內武次

兼任朝鮮總督府道技師(五等)朝鮮道立醫院醫官 今永茂 江原道在勤を命す 清水㝡一

任朝鮮總督府道技師兼朝鮮道立醫院醫官(七等)忠淸南道在勤を命す 杉山食一

任朝鮮土木技師(七等)京城府土木技師に補す 朝鮮總督府屬兼同專賣局屬 木野太助

任朝鮮總督府郡守(七等)慶尙北道高靈郡在勤を命す 加藤一郎

任朝鮮産業技師(七等)慶尙南道産業技師に補す 朝鮮總督府屬 家入傳

同 岡本光盛

任朝鮮總督府郡守(七等)慶尙北道義城郡在勤を命す 家入傳

同 慶尙北道迎日郡在勤を命す 岡本光盛

東京帝室博物館鑑查官 高橋健自 博物館協議員を囑託す

元 ヨリ 十月一日ヨリ五日まで 梅 秋の新柄大賣出し

京城明治町 奉仕品 友仙モス モス着尺 新柄模樣名仙 小濱 新柄 瓦斯 珍絣 好評の名仙絣 梅澤呉服店 電話本局(二一五番)(三三四三番)

十一月一、二、三日 銘仙特價㊕大賣出し 京城 ちゝぶや 本町

今日の話題

「滅相なと笑つてはいけません」と前提して鐵道局運轉課長の話、事故を起こす機關車は大概一定してゐる。

○ 機關庫に二〇九號といふ機關車があつた、時々人間の眼球や腕などを車輪に付けて歸つて來る。所謂問題など引起こす事故は同車に限つてゐた。

○ そこで車庫員一同が神官に頼んで『はらひ給へ清め給へ』をやつたら事故がなくなつたと。

◇ また平壤飛行隊齋藤中佐が赴任當時、平康や明野ヶ原で同隊所屬の飛行家が引つゞいで墜落慘死するので『はらひ給へ』をやつたところ、それ以來奇妙に事故がないとの事。

◇ 十月一日から、各官廳の登廳時間は、一時間繰下げ、九時出廳となる。

◇ 先達死去した映畫界の人氣者、ルドルフ、ヴァレンチノの生命保險は四十五萬ドルに達し、告別式の日には二百名の警官が出張して、會葬の整理に當たつたさうだ。

○ 八月中京城府内各警察署の犯罪成績は、西大門署一、龍山署二、鍾路署三、永登浦四の、順で東大門署の廿四番を打とめに尻から二番目は加平、次ぎは開城披州の順である、本町鐵路署は十二、十三番になつて居る。

○ 同月の犯罪發生數は千七百四十件で前月より持ち越の事件がよく擧がつた爲檢擧件數は千八百八十九件である。

○ 松竹キネマが目下募集中の時代劇男女俳優志願者の中に『私事本年廿三才の女、姦通の經驗これ有候』といふ履歴書があつた

○ 姦通の相場七圓二分は、古い話のこと『貞操蹂躙』といふ新らしい熟語が出來て、女の方から貞操の價を法廷にかつぎ出すやうになり、鮮觀人事相談所の調べによると、安いところで五百圓から最高一萬圓といふ相場

○ 普通相手の財産の五分—十萬圓の資産家なら五千圓が止まりであるが、以前一千萬圓の資産家が、關西でいはゆる貞操蹂躙の名で十三萬圓を女から取られた事がある。

○ けふの公設市場小賣値段 ▲鯛さけ一尾貳百匁廿四錢切賣同卅錢▲二番するめ四十四錢▲大鯛先一圓▲紅さけ一尾貳廿六錢見賣卅二錢▲いわし丸干同廿四錢▲むきえび大七十八錢▲松茸かんづめ上一ヶ五十錢次同卅三錢▲あみ塩辛百匁廿錢

稀代の殺人狂 鬼熊遂に自殺す

狙つた相手の戀仇に脱出されて悲觀の末腹を掻き切り 先祖の墓前で悶死

【東京電報】七萬余圓の搜索費と二千の警官隊動員と軍隊と飛行機を出動せしめてなほ捕縛されなかつた鬼熊事千葉縣香取郡久賀村字荷馬車挽岩淵熊次郎（三九）は警官隊を全部ひきあげ

戀仇 の忠治、岩松等を總て東京に逃避せしめた翌日の卅日午前四時頃僅に殘存せる捜査隊一行が鬼熊の隱れ場所と目さる香取郡久賀村山沼と檜林の藪を通行中、鬼熊の先祖の墓地前で鬼熊が仰向けになつて苦悶してゐるのを發見大騒ぎをなし直に多古捜査本部に急報し消防組、警官隊等がかけつけ

手當 をしてゐるが鬼熊は始終意識朦朧とその野獸的生活に頭髮もひげはライオンの様に芒々と生へのびジャケツの上に同郡大關村の隣村四郎方から盗んだ十四歲の娘の着物をきてゐた、彼はかねて

先祖 の墓で死にたいといつてゐたから忠治と岩松が東京に逃れた事を觀破に立廻つた時、聞き込み到底目的を遂し得ずと見て覺悟を存んだものらしく午前十一時廿分兄正次郎の宅で絶命した

鬼熊は去月十八日、八日市場裁判所で情婦吉津ケイ（二七）を脅迫した廉に依り懲役三ヶ月三ヶ年刑の執行猶豫を受けたことからケイ及びその

情夫 同村雷川寅松を深く恨み八月廿日午前零時半前記寅松方に棍棒を携へて忍び込み同人を殺害し並いで恐喝事件に關係ある同村雷川種雄方に放火しこの混雜に紛れ同村駐在所の巡査の劍を盜み出し折柄火事場に出掛けんとしたケイの主人である非原長松を後から滅多斬りに斬りつけ

慘殺 し直ちに引返してケイを殺害し歸宅した所を山越刑事に逮捕されんとするや却つて同刑事に重傷を負はせて逃走し更に本日十五日豫て狙つてゐた同村赤池原四角山の土屋忠治方を襲はんとして警護の宮崎巡査部長外一名の巡査と山林中に大立廻りを演じ數ヶ所に負傷したまゝ山中深く逃げ込んだものである

お化の姿で

墓前て毒血を吐きのた打廻つて苦悶

【多古電報】卅日の拂曉四十日間にわたる鬼熊に疲れはてた警官隊の一部が少數の自衛團と共にフラ〳〵と墓地前に差しかゝると卒塔婆の寂しく建てられた土まんぢう前の落葉の上に七轉八倒してゐる

人影を 認めたので各々竹槍ピストル、短刀を擬しヘッピり腰に近寄りみると、豈はからんや、鬼熊公が口より毒血を吐きながらのたうつてゐたので、自衛團の一隊はスワとばかり多古の捜査本部に急報し本部は俄に色めきわたり多數の警官、消防隊青年團等はオッとり刀で驅けつけたところ四十余日間の野獸生活に頭髮や髯は蓬の如く伸び背をそつたなどの噂てゐたといふことも嘘で小奇麗な着物を着てゐたといふことも嘘、恰も山男の様になつて、土と埃に目が光るのみで眞ッ黒な肌、破れたジャケツ様なものをきてその上に

小娘の 袷を纏ひ形容しがたい奇怪な服裝をなし、鬼熊が身用として寸時もはなさなかつた長い草刈鎌は土饅頭前に突きさしてあつた、なほその後の情報によると鬼熊は所持の剃刀にて自殺をはかつたものらしく警官隊が駈つけた時には、全く人事不省に陷つてゐた、鬼熊はこの間殆ど親族と連絡をとり警戒の目をのがれてゐたらしく當局は鬼熊を一時的にも回復させて彼が四十余日間の山中生活を聞き質す必要あるので極力手當に努めてゐる

剃刀で切腹

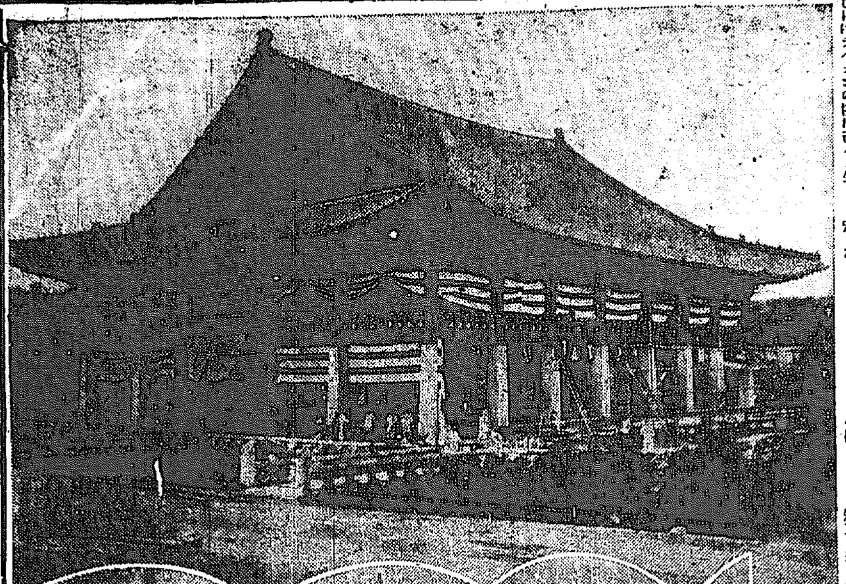
またも警官五六名草刈鎌で斬らる

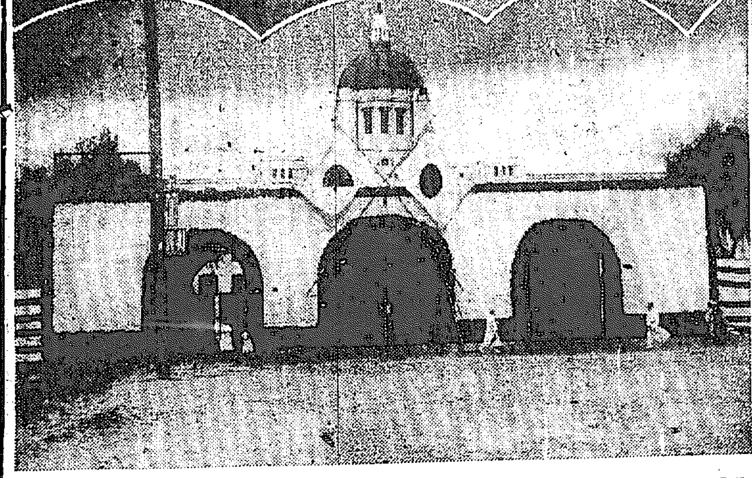
【多古電報】鬼熊公の自殺は毒を仰いだものであると傳へられたが右は鬼熊の口のまはりに夥しく血がついてゐたゝめ毒死と誤つたもので矢張り切腹をはかつたものである、自殺に使つた兇器は鬼熊が自殺するときにはこれでするのだといつて肌身離さずもつてゐたカミソリであつた、自衛團の一隊がこの自殺を知つて苦悶中の鬼熊公を發見した時はすでに不思議にも鬼熊に會次郎と猪主人でありこの間鬼熊に會見のため森林深く探檢を行つた五木田家から捜査本部に鬼熊の自殺を屆け出た事で鬼熊の自殺は兄と猪主人の忠告によるものでないかと疑はれてゐる、なほ鬼熊公は自殺を計つた苦痛のためにのたくり廻りながらもなほ膂力を發揮し容易に人を近づけず警官隊消防隊青年團等で墓地を包圍し漸く捕縛したものでその際鬼熊は例の草刈り鎌で五六人の警官に負傷させた模様である

久邇中尉宮御手術

東大病院で

【東京電報】軍艦阿蘇に御乘組中の久邇宮朝融王中尉は、去る十一年遠洋航海以來盲腸炎に惱ませられたが、愈近日内に東京帝大附屬病院に御入院、佐藤博士、山田宮家事務官立會、鹽田博士の手にて御手術されに決定した





總督府廳舍落成式の大祝宴場と入口のアーチ（下）

古墳の壁畫を

調べに考古學權威 高橋博士來鮮す

【釜山特電】東京帝室博物館歷史課長で日本考古學界のオーソリチーたる高橋文學博士は日本考古學會評議員石田茂氏同伴卅日朝釜山に上陸し直に北行したが博士は車中で語る

朝鮮の考古學に關する書物の上の研究は大分してゐるが、實地について親しく見參するのは今回が初めてゞある、書物の上の話をいくらしてもツマラないから朝鮮に關する事は實地研究後にゆづるとしよう、日程は京城の博物館に行つてからでないと確定しないが目的地は慶州、扶餘、京城、平壤、奉天、北京で私は主として古墳の中に畫してある壁畫について研究し、石田君は多く佛教に關する考古學的研究をするがこの壁畫は鮮内では大同江畔の古墳に最も多くそれを見るのを樂しんでゐるが、目下慶州で發掘中の瓢簞塚もむろん調べる積りである、その他樂浪の遺跡、新羅百濟の舊都の跡を探ねるのが何より愉快である

日本と支那を繋ぐ大飛行

四日木浦に飛來 一泊して上海へ

日本航空株式會社の計畫になる内地、朝鮮、上海間試驗飛行の第一回はいよ〳〵十月四日大阪發、木浦着一泊の上五日に上海に飛行する豫定の旨遞信局へ情報があつた、なほ木飛行使用機は川西式水上機で三機雁行して飛來するはずである、豫定時刻は左の通り

大阪發午前八時、福岡發午後一時、木浦發翌日午前七時、上海著午前十一時

半額賣出し

府内本町一丁目鈴木洋品店は十月一日をもつて滿廿周年を迎へ平素の御愛顧に報ゆる爲大賣出しをなし毎日朝晩二回八時より各卅分に限り市價の半額で提供し店内全部の商品は元價にて提供すると

夫婦を傷けた強盜の片割れ

籾摺工場に潜伏中 龍山署に捕はる

龍山署の松山刑事部長外内鮮刑事六名の一隊は卅日未明高陽郡阿峴里六七番地所有の籾スリ工場を襲ひ一鮮人を逮捕して引あげた右は去廿五日東大門外渼芝町合宮里河内平松方に押入つて河内夫婦を金槌で負傷せしめた強盜の片割、大田春日町金明玉（三〇）で府内各署が全力を擧げ捜査中の犯人である同署ではなほ南鮮方面から強盜の一隊が府内に潜入した事を探知しこれが逮捕に向つたもので犯人金明玉も同強盜團の一味であると

神宮競技出場選手

資格きまる

朝鮮神宮競技準備委員會は廿九日午後五時から府内長谷川町鐵道集會所で開いたが同競技出場選手資格について左の如く決定した

一、廿六日京城に於て行つた豫選會は明治神宮競技豫選方法に依り出場選手資格者を得んための豫選であるから同豫選の一種目に入選した者は朝鮮神宮競技三種目迄出場する事が出來る、但しリレーは豫選の一、二着のものがそのまゝのメンバーで出場する事

二、個人競技レコード保持者は體育協會から推選する事が出來る

三、十種競技出場者は新たに申込む事

四、出場者の申込期日は十月三日宛名は府内若草町朝鮮體育協會

お別れの朝起會

あす神宮で

京城朝起會本部では三矢警務局長宮林專賣局長官が明一日出發につき松村外事課長をはじめ早起會の一同が午前六時に朝鮮神宮廣場に參集し早起會の行事を以て同氏の送別會を行ひ、松村氏から送別の挨拶をするはずである。會員外の一般希望者の參會を希望すると

明日（一日）

◇始政記念日祭　午前九時京城神社

◇總督府新廳舍落成式　午前十時半景福宮

◇體育デー　午前八時京城運動場

◇女子庭球大會　午前八時京城運動場（二日間）

◇天晴會　午前七時朝鮮神宮

◇京城師範運動會　午前八時同校庭

◇崇仁青年會發會式　龍頭里文廟

體育デーの三日間

大賑ひの訓練院

地上にはスポーツマンが晴れの技を競ひ— 空には飛行機の亂舞

本府新廳舍の落成式を行はれる一日はまた全國一齊に行はれる體育デーである、京城府ではこの日から三日間京城運動場を中心に各種競技を行つて大いに體育の獎勵をするが、その競技種目は左の如くである

野球之部 ▲一日午前九時開始竹添普校對貞洞普校兒童チーム戰▲櫻井小學對元町小學、午後一時開始府廳チーム對龍山驛チーム▲二日午後二時高工學生チーム對醫專チーム▲三日午前九時徽文高普對中央高普、正午京城師範對遞信局（何れも審判は審判協會員）

庭球之部 ▲一日午前九時全鮮女子庭球（東亞日報主催）▲二日午前九時前日の決勝▲三日午前九時學生、實業團各庭球對戰出場十六組

トラック部の ▲一日午後一時初等學校兒童の陸上競技▲二日午前九時全鮮女子オリンピック（朝鮮主催）午後一時女子中等學校生徒聯合體操▲三日午後一時青年團競技

洋服成績品

滿洲即賣會

滿洲浦天然樹の見□□において洋服[illegible]

潜入暴力團

檢事局送り

府内鍾路派出所あてピストル數挺を[illegible]した事から既報し鍾路署[illegible]檢事局へ送致するはずであると

琴古流尺八

[illegible]授する事となつたのでこれが披露を兼ね[illegible]二日午後六時半から公會堂において施行する[illegible]

[illegible]毎日新聞社主催の滿鮮觀察團一行十九名は[illegible]車で大邱に向け出發したが一行は大邱において片倉製糸工場の參觀と（釜山）ある、觀察日程は十八日間である

十五年八月三十一日まで十一ヶ月間の大豆輸出高は五十六萬三千□百九十七噸（七噸）計三十九萬一千四百五十噸を加算すれば四百廿九萬四千五百六十噸に前年度輸出計四、〇九四、三九八噸に比し[illegible]

冬衣大賣出し
十一月一日より五日間
恒例に依りまして最も盛大に催します何卒賑々しく御尊來のほど奉願上ます
實用裂澤山
大特價品豊富
丸帯新柄大安値提供
一日より（階上）
三中井呉服店

冬物大賣出シ
10月1日ヨリ5日マデ
皆様御期待品の勢揃ひ
ソシテ……破格の御直段にて提供
是非丸一に御用命を願ひます
京城　丸一呉服店

京城本町
シノサキ
測量器械店

內科一般
長谷川內科醫院
龍山元町二丁目六十一番地
院長醫學士 長谷川 良一郎
電話 龍山 大七四番

京城自動車講習所
自動車運轉手養成 生徒大募集
大和町六丁目

破天荒の壯擧！讀書宣傳！

名著特價大販賣

古人曰く三日書を讀まざれば言語味なし＝シセロ曰く 書籍の備へなき室は、精神なき人體の如し

工學博士伊東忠太先生曰く

…人は精神の糧とはよく言つたものである。食を攝らなければ生きてゆけないやうに、書を讀まなければ精神は死ぬのである。絶えず讀書することが必要である。讀書する人は老年に至つても矍鑠として活動できる

鶴見祐輔先生曰く

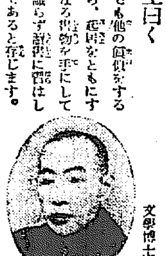
…子供の時から讀書の習慣のついた人は、仕合せな人である。一生退屈するといふことがない。知識を增し、人物を磨く上に効果のあることは申すまでもない。

ドクトル尺秀三郎先生曰く

…書籍は良友の如し。訓戒し、忠言し、敬慰し、慰しましむ。吾人之と共にあるときは、如何なる境界に在りとも、車中に船上に、家庭に途上に、机上に座右に概撥へて親しむことを得。

實踐女學校長下田歌子先生曰く

…小兒や少年は何でも他の眞似をするものでありますから、範圍をともにする大人は常に有益なる書物を手にして彼等をして知らず識らず讀書に習はしむるやうにすべきであると存じます。



文學博士松井簡治先生曰く

…古今の隔てなく、東西の區別もなく人種上の區分もなく互に相提携し、互に知識を交換し得るは讀書の利益であります。外國文化の長をとり我が短を補ひ得るも讀書の利益であります。

新秋！

讀書の好季到る
滿天下の同胞諸君!!

この好季に於て、大いに良書を涉獵し、智德の修養に、人格の向上に、將又趣味の涵養に心を傾くることは洵に愉快にして有意義なことではありませんか。

◎

「雜誌報國」の念願を立て、……年來精進奮勵を續けて來た我社の至誠は、遍く滿天下に認められ、キング以下九大雜誌何れも大發展天下双ぶものなき優勢となりました。

凡ては誠だ！

我等は何事も一誠以て之を貫く決心であります。

此の機會に 本社發行書籍の 特價大販賣を 決行いたしました

之は本社の大英斷です。自賛ながら犧牲的壯擧と信じます。實に幾多の困難と多大の犧牲とが拂はれて居ります。之に依つて文化促進の上に、讀書獎勵のために幾分の貢獻をしたい一念に外なりません。

要は世の爲め、人の爲め、之です

◎

一人でも多く この擧に共鳴せられ

特價販賣を利用して、大いに讀書熱を加へられるならば、啻り我等の光榮のみではありません。

好機は再び來らず！

即刻最寄の書店へ御註文下さい

期限後は直ちに本定價に復します

キング・婦人俱樂部・少年俱樂部・講談俱樂部・雄辯・少女俱樂部・現代・面白俱樂部・幼年俱樂部 發行所

大日本雄辯會講談社

◎十月一日より仝三十一日まで

編著者	書名	定價	特價	送料
	▽雄辯書類			
大日本雄辯會	永井柳太郎氏 大演說集	1.50	1.35	.08
大日本雄辯會	鶴見祐輔氏 大講演集	2.20	1.98	.10
大日本雄辯會	泰西雄辯集	2.00	1.80	.08
大日本雄辯會	青年雄辯集	2.00	1.80	.08
大日本雄辯會	第二 青年雄辯集	2.00	1.80	.08
大日本雄辯會	テーブル・スピーチ	1.00	0.90	.06
加藤咄堂	雄辯の新研究	1.80	1.62	.08
大日本雄辯會	式辭挨拶 模範的五分間演說集	1.80	1.62	.08
大日本雄辯會	講演資料 逸話集	0.80	0.72	.04
	▽隨筆・紀行類			
理學博士 日下部四郎太	二人行脚	3.50	3.15	.14
理學博士 日下部四郎太	異國行脚	2.80	2.52	.14
田山花袋	花袋行脚	2.30	2.07	.10
鶴見祐輔	思想・山水・人物	2.50	2.25	.12
鶴見祐輔	南洋遊記	6.00	5.40	.18
岡本一平	へぼ胡瓜	2.00	1.80	.08
岡本一平	どぜう地獄	2.00	1.80	.08
	▽文學・思想・其他			
文學博士 鹽谷溫	支那文學概論講話	5.00	4.50	.18
理學博士 丘淺次郎	煩悶と自由	2.80	2.52	.12
理・農學博士 松村松年	進化と思想	3.00	2.70	.14
文學博士 中村孝也	源九郎義經	2.80	2.52	.16
文學博士 中村孝也	文集しら菊	1.20	1.08	.06
子爵 後藤新平	英佛米 首相官邸姿鏡	3.20	2.88	.10
子爵 後藤新平	日本膨脹論	0.80	0.72	.06

編著者	書名	定價	特價	送料
法學博士 上杉愼吉	日米衝突の必至と國民の覺悟	0.80	0.72	.06
在米 松枝保二	米國排日の實相	1.50	1.35	.08
白雲樓學人	快傑レーニン	1.50	1.35	.08
大日本雄辯會	大正大震災大火災	1.50	1.35	.10
	▽立志・傳記・修養書			
大日本雄辯會	大正新立志傳	1.30	1.17	.06
大日本雄辯會	新人物立志傳	1.50	1.35	.06
澤田撫松	大正婦人立志傳	1.80	1.62	.10
北畠利男	歐米大人物立志傳	1.80	1.62	.08
安藝愛山	通俗教育道話	2.50	2.25	.14
安藝愛山	家庭百話	0.80	0.72	.04
	▽少年・少女書類			
宮崎一雨	日米未來戰	1.20	1.08	.06
宮崎一雨	次の世界大戰	1.20	1.08	.06
宮崎一雨	世界征服	1.20	1.08	.06
上井磯吉	健男兒	0.70	0.63	.06
青柳白嶺	故鄉いづこ	1.30	1.17	.08
平井晚村	淚の花	1.20	1.08	.06
川島堰一郎	血戰記	1.50	1.35	.10
大山千代雄	ユリクターブ英雄傳	1.00	0.90	.06
水守龜之助	淚の握手	1.40	1.26	.08
寺本猜一	算術自修書	1.20	1.08	.08
宮田東峰	ハーモニカ奏法	1.20	1.08	.08
宮尾しげを	團子串助漫遊記	1.30	1.17	.08
	▽小說・講談類			
中村武羅夫	夜の潮（某上流家庭に起つた戀愛事件を題材とした問題の長篇小說）	2.70	2.43	.14

編著者	書名	定價	特價	送料
長田幹彦	沈む夕陽（職業婦人を題材に世相の裏面を描く。若き女性必讀の小說）	2.50	2.25	.12
長田幹彦	波のうへ（紅燈の巷に陷ちた一女性の波瀾極りなき運命を描いて深刻）	2.30	2.07	.12
沖野岩三郎	悲みの極み（愛に惠まれた男女が、性格信仰の相違から陷る破局の慘さ）	2.50	2.25	.12
佐藤紅綠	春の流れ（天下萬人の如く凄艷哀切な戀物語は他！眞の戀愛美の極致！）	2.50	2.25	.12
佐藤紅綠	紅椿（數奇な運命に翻弄さるゝ美少女お雛の半生、長篇戀愛小說）	2.50	2.25	.12
村上浪六	浪六名作選集（文壇の巨豪浪六先生自選の傑作集！千古に輝く珠玉の名篇）	2.30	2.07	.10
本田美禪	お洒落狂女 全三冊（前篇）（中篇）（後篇）（天下これほど面白き物語又となし！眞、俠、美の三要素、波瀾萬丈の大江戶物語。豪勇の美男、義俠の江戶ッ兒等を配し燃ゆる如き戀の智謀。我讀書界に一新紀元を劃すべき大著篇）	各2.50	各2.25	各.10
前田曙山	幕末史譚 糸の亂（忠臣、間者、奸人、妖婦をめぐる痛烈哀切俠と戀の大渦卷）	2.20	1.98	.10
福田琴月	歷史物語 靜御前（源平盛衰の苛烈時代を背景に日本女性の典型靜の生涯を描く）	2.50	2.25	.12
文學博士 笹川臨風	八幡船（海賊か？豪傑か？變幻出沒極りなき倭寇の痛快壯快な物語）	1.20	1.08	.08
大河内翠山	寬永武術競べ（武藏、又右衞門、卜傳、柳生父子等の血湧き肉躍る大活劇）	2.30	2.07	.10
渡邊霞亭	千鳥ケ淵（人間社會の悲喜哀樂、眞の愛眞の戀を描く代表的家庭小說）	2.00	1.80	.10
渡邊霞亭	六號室（濃艷怪奇、心中のあつた六號室に起る驚くべき不可思議！）	2.50	2.25	.12
潮山長三	闇の森心中（德川末期の頽廢した時代相を背景に姉妹の戀愛生活を寫す）	2.00	1.80	.10
夏山益樹	魔の女（妖艶怪奇を極むる一代の魔女の戀と呪ひ秘密の一生を描く）	1.70	1.53	.08
江見水蔭	搦み蜘蛛（怪奇深刻の妙筆に變態の戀、犯罪、信仰の屈曲を描く）	2.50	2.25	.12
筑波四郎	探偵十種（ピストル強盜、色仕掛の枕探しを初め近世犯罪の探偵實話）	2.00	1.80	.10
筑波四郎	探偵事實奇譚（日本のコナンドイルと云はれる若者が心血を注げる大傑作）	2.00	1.80	.10
奥野他見男	君は燃えたり火の如く（輕妙洒脫の筆に魂を溶す如な戀お臍の宙返る樣な滑稽を描く）	2.00	1.80	.10
窪田十一	人肉の市（原名廿世紀の恥辱白き女奴隷、世界の讀書界を席卷した名著）	1.60	1.44	.08
窪田十一	肉の榮光（獨逸の一代女の淫蕩な戀愛生活！文豪ドロロサの代表傑作）	1.40	1.26	.08
大瀧鞍馬	三菱王國（蓋世の英傑岩崎彌太郎が奇略縱橫わが財界の礎をなす迄）	1.70	1.53	.08

發行所 東京・本鄉 大日本雄辯會講談社 （振替東京三九三〇番）

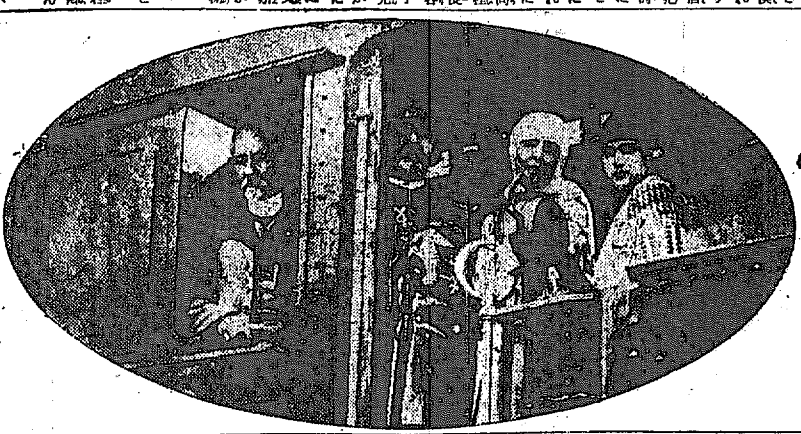
「亞細亞詩脈」宣言

高梨一郎

僕達京城詩話會員は、近々機關の詩雜誌『アジヤ詩脈』を發行しやうとしてゐる。これは僕達にとつて決して樂な仕事ではない。たつた四六ページ位の小雜誌であるが、現在僕達仲間は人知れず苦勞を味はつてゐる。」

僕達がいよいよ『アジア詩脈』の發行を決心するまでには可成既往の同人雜誌の末路に煩はされてゐた。この土地で、これまでに發行された夥しい同人雜誌は發行されたかと思へばもう廢刊になるやうなものが大部分ではなかつたか。あつ浮かびかつ消ゆるいはゆる三號雜誌の宿命を完全に負はされてはゐなかつたか。この豫覺は僕達の熱意を隨分鈍らせた。がそれに從ふにしては僕達の熱望は餘りに熾烈だつた。僕達仲間はこの宿命を左右すべきだといふ確信を把持した。なんとかして『アジア詩脈』を立派なものにしたい希求にかられたのだ。前者の轍を踏んではならないと思へばこそ、僕達には苦心もあれば、躊躇もしなければならぬ。そしてこの苦悩の裡に僕達は既往の同人雜誌の誤謬に同情をもつ。植民地の人々がどの程度で藝術を理解するか、どの程度が反感して哭るかといふ問題と容易に飛込した雜誌の再發と眞實する。觀念ながらそれ等の問題は完全にミスしてしまつたのであるが。もつともこれ等の同人雜誌はたゞ一瞬の閃光であつて、社會的に働きかけるに薄弱だつたら成長大成するにはその素質を全然缺如してゐたかも知れないが、とにかく咲かれたとはいへ僕達は、この物さびしい簡素な植民地の素描に、聊かでも色彩をつけ、一部の人々の心に香氣をおくつてくれたことは有難く思はなければならない。さらにこの企圖は新しい郷土の若き息吹きであつたこと、僕達の郷土藝術の萌芽であつたことを喜んでいゝのだ。僕達はこの萌芽に、たゞ萌芽としての生々しさ、瑞々しさ、新鮮さを期待することは出來もしやう、けれどそれ以上の要求を社會がするとしたら、それは嬰兒を成人扱ひにするのと同じく、僕達の常識の問題ではない。この若い萌芽が雜にも風にもいともたやすく萎むのは勿論のことだ。いはんやこれを中央の作家に比較するにおいてをやだ。もしもこの微々たるを責めて、かの纖細を嗤ふならば、それは餘りに非常識すぎるといはねばならぬしかしこの態度はまだ僕達にとつて寛ばしい、なんとなればこの態度には憫惰があるから。僕達に反射する憫然がするから僕達にとつて幾許かまんの出來ないことは、つれない無關心の境域なのだ。默殺的な態度なのだ。この無風地帶ではあらゆるものが生氣を失ふ。多くの同人雜誌の沒落は、この地帶では容易なことだ。僕達は明かにこの結果を見たのではなかつたか、そして殺伐な潤ひのない粗野と沈滯への淪落を植民地のどこにも僕達は發見し得ないだらうか。僕達はこの地方が物質的に豐でないこと、精神的に惠まれてゐないことを承認しやう。こゝではまづ食を求めなければならない。內地におけるよりも甚だしい生存競爭の舞臺であるために人は現實を追ふことのみを上ぎなくされる『詩を作るより田を作れ』といふ格言は、そのまゝ遵奉されなければならぬ。この心境にはたしかに藝術の如き理想的なものは無用の存在だ、少しくも贅のたしにならない。僕達はそれ等の人々には二つの點から抗議を申込まう。一つはその人の生活の觀念が不健康であることゝもう一つは藝術に對する獨斷である。藝術がブルヂョアの世界にのみ生殺されブルヂョアのみの所有だとしたらその人の斷定は正しいかも知れない。がしかし僕達はそれ等の藝術にのみ滿足してゐるのだらうか又しやうと心がけてゐるだらうか。僕達にとつては藝術價値の標識と生活價値の標識は等しく嚴かなのである。僕達は今この無風的な植民地に捨去らなくてはならない。[illegible]のない植民地人の魂に訴へをつげる。かの守錢奴には彼等の蒙昧を知らしめやう。

僕達は『アジア詩脈』によつて新しい郷土と新しい郷土人を淑める。若い大陸と若い大陸人に呼びかけるのだ、そしてそれ等のものと共感することによつて『アジア詩脈』の達成を期つてゐる。



皇帝の機關車乘り

ルーマニアの皇帝と皇后とは汽罐車に召されて三マイルばかりの旅行をせられたといふので鐵道のレコードだと大評判になつた。供奉の諸官もみな貨物列車に便乘してあつて乘客などのよく乘込む車にのり込んだ。（寫眞は汽罐車に立たせられた陛下とイリーナ內親王及び兩アベレスカ首相）

赤とんぼ

田中初夫

山の枯槻に
　赤とんぼ
とべよ故郷
　赤城野の
花に夕日の
　陽光がさした
入日アあかあか
　照らせども
夕日アしづかに
　うすづけど
なぜに飛ばぬぞ
　赤とんぼ
薄穗に出た
　故郷の
風は野末の
　葛の葉に
戀は苦しと
　さゝやいた
風吹きやなつかし
　故郷の
葛の葉ア夕日に
　照されて
飛ばぬとんぼに
　ゆれてゐる
山の枯槻に
　赤とんぼ
飛べよ故郷
　赤城野の
花に夕日の
　陽がさした

野分

山で木の葉が
　ひらひら落ちた
野分にふかれて
　野に散つた
野の鳥ア野中に
　山鳥ア山に
木の葉がちるのを
　見てないた
上州赤城の
　故郷の鳥よ
風も木の葉も
　野に山に

京日に居た頃（下）

中島司

私が初めていつた頃の京城言論界は伊藤統監時代の全盛には比すべくもないが、それでも可なり賑かであつた。宴會の席などでは、酒席が多かつただけに、いろいろ面白い思ひ出があるが、それを書いてるいとまはない。今日は詩壇人化した新聞記者も少くないが、あの頃は志士にあらずんば粋人といつた風な愉快な人が多かつたやうだ。今でも目さきにちらつくのは、死んだ山口皐天氏の文人じみた顏、肩の腕つきに冠木水魂氏の細さびにおける白足袋。朝日の橋氏はよく慷慨悲憤し、大麗老と藤尾氏とは面を合せさへすれば舌戰これ事として居た。萩谷氏の都々逸、小轡氏と荊柳氏の廣太夫、よく聞かされたものだ。牧山氏は始終ニヤリニヤリ、藤尾氏はいつもガミガミいつてゐた。有馬氏は年中飲み過ぎたやうな顏をして飲めば底知らず、石森氏はまだあたまが黑くてゐて醍醐河の男に於て私の相棒であつた肥後氏をたどつて行くといろいろと懷しい人々が私の眼前に現れて來るのである

×　×　×

大塊野田翁は私の郷里の先輩だ私の父からの舊知だ。私が別懇になつたのは京城に行つてからのこと、翁が東拓總裁で在城時代のことであつた。西小門町のあの大きな社宅には誰かといふと行つたものだ。たつた一人で家人とてけない、姪の光代さん—後に山崎繁臣の興さんになつた—と女中さん位しかゐないさびしい住居に、翁は訪客をよろこび談敵を求められた無佛社長などは翁の爲には話し相手の尤なるものであつた。酔がむしやくしやする時などこの翁の氾濫として捕捉すべからざる風貌に接してゐると、誰か不平の氣あらんといふ氣もちになつてしまふのであつた。絶えず葉卷をくわへ、時々大きな声を擦でこさぐやうな癖が翁にあつた。京城の大塊翁についての思ひ出は非常に多い。土地が狹くて餘閑を持つ人が多かつたから、京日時代には官吏や銀行會社のお歴々と深く親むことができたので、當時の先輩知己についての思ひ出は豐富なものがある。こゝに一々述べ立てることはできないのを殘念に思ふ。

×　×　×

今でも私の手文庫の中に一つの物騷な逮捕狀がしまはれてある。それは大正四年の春、私達が阿部社長の菩提、發憤して、社長を脅迫する或る勢力に反抗してたつた時の逮捕狀である、あの時の昂奮を得くと隨分面白いがいろいろ差しさはりがあるから、控へるより外はない。あの事件のあと、當時の警務總長であつた立花中將が或る宴會の席で私に『あの時は僕もひやひやしたよ』といはれた、この事については同僚をなくつたりして總督先生に大變な心配をかけた、その後總督先生は京城日報の人事問題か何かで寺內總督の旨趣が余程腦にさはられたと見え、大正五年の春東京から私に與へて『總督をして記者なしとはいはしめたるはわれ等同人の一大恥辱につき共に兒小生の爲にきつとこのはぢをそゝぎ京日文壇その人あることを總督は勿論天下にも知らしむる樣御盡力致しひとへに待望致し候』と激勵せられた。先生のこの厚い寄託に報じて私はそふことができたか否か顧みれば慚愧の次第である。

大正三年春から六年のくれまで四年間の思ひ出、書きたいことは限りなくある。しかし自分には面白い事でも、他人にはアクビのたねともならう。駄文一束この邊で切りあげた方が無難であらう。終りに一言、私は今この東京で仕事の關係から在鮮時代舊知のなつかしい各方面の人々と接觸する機會の多いことを非常な愉快として居る。今一言、私は四年の間私がその一員であつたところの京城日報の社運のいよいよ隆昌ならんことを祈つてやまない。（大正十五年九月十九日品川御殿山にて）

佛教の基本原理

日本佛教[illegible]會々長 木津無庵師談

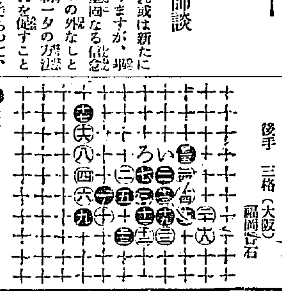
私共が今回鮮內を巡講いたす趣旨において最も愉快に堪えないことは、朝鮮の秋の清澄なこと、同胞諸君の生々した活動と協力であります

今日我國民教育は殆ど全土隈なきまでに普及され從つて國民の智識も遂に進歩することはいふまでもないが最近往々國狀假ての大精神を忘却したるが如き思想運動、社會運動行はれ國家の綜威を冒瀆する者あり、然もこれらの運動は想像以上に民心を動かし將來誠に憂慮すべきことであります、これには他に種々の原因ありといへども一面から國民教育が智育にのみ偏して德育と國民的信念の培養に乏しきことに因由する處また大なりといはねばなりません社會の教化機關においては憂慮すべきこの種の問題に對してはつとにそれぞれの施設を催現せられ或は新たに計畫せらるゝ處もありますが、要するに國民各自の堅固なる信念と人間的自覺とにまつの外なしと信ぜられる、然も一朝一夕の方法や對策によつてはこれを促すことなかなか不可能のことであつて、永久的の計畫と適應の施設とを以て不斷に國民の精神に向つて警鐘をうつて曉をつげねばなりませぬ、然もこの任務に當てる者は常に相補力相たすけて最善を講じなくてはならぬ

我佛教協會においては昨夏まづ一切經の通俗譯を完成し新譯佛教聖典と名づけて全國教化團體並に個人に國民聖典として普及してをります、この計畫は危險視せらるゝ樣々の運動に迷はさるゝと多きいはゆる精神的に惠まれざる人々をして十分に佛教の眞精神を諒解せしめ國家的自覺と堅固なる信念を得せしめんとの微志に出でたるものであつて昨夏以來その普及狀況は今日まで約二萬部に達してゐる、以て現代の人心が、如何に宗教を求め、この種の書籍に渴望せるかを立證するものでありまして同時に現代人心が歸趨を失ひ徒々の思想傾向に迷惑されつゝあることを反證するものであります、協會においては更に一般に向つて右新譯佛教聖典によつて佛教の根本精神を徹底せしめん爲に昨年八月より各地の成人講座に招かれて協會所屬の講師は幾多の犧牲を拂ひつゝ東奔西走、青年男女に向つてそれぞれ心性の開發を促してをります今回總督府並に各道方の懇望によつて私共において決定した佛教の基本原理を發表しつゝ鮮內を巡講致すことになつたのも全く如上の主旨に外ならないのであります私共は將來も佛教精神の普及の爲にたびたび當地へまゐり全力を傾注したいと決心いたしてをります

聯珠實戰譜

先番勝初段（京城）野口學石
後手　三格（大阪）福岡哲石



㉓後いろの四追

本局は二號恒星(四)に對し⑤は甲に組むを定跡とす即ち斜引の變形と同形(六)譜く來た時⑦と三も引く併し譜の⑰決して不可ならず白は大敵譜の如く六腐を見越し(八)と引き⑨と止めさせ(十)と急所を押へたるにも不拘⑪と引き⑬と延び⑮と引きたるに白は⑯と四延びし(十七)と止めさせ六腐となし譜たる甲斐もなく(十九)よりの引詰勝は流石に京城同好會の重鎭本局にて福岡氏の先手ありしも滿局にて皆戰譜指滅をなさず

祝貳十週年記念

咸南新浦港 ㊉佐藤商店 振替京城三三五番 電略（サト）又は（サ）
咸南新浦港 倉澤鑵詰工場 電略（ク）又は（クラ）
咸南新浦港 花屋旅館
咸南新浦港 布谷國三郎
咸南定平邑內 荒木騰一
咸南定平郵便所長 伊藤信行
朝鮮咸南線上通驛前 ㊊河村運送店
咸南五老郵便所長 山本正雄
咸南五老公立普通學校 山口勘太郎
咸南新上驛前 池田太八
咸南新上驛前 名取袈裟藏
咸南新上驛 田端又三郎
咸興朝日町一〇七 材木商 敷根角市
咸興大和町三丁目 文化商會 電長三〇一番
咸興營林署 職員一同
黑木豐作
城川江工事係 江口一郎

咸南洪原 晴山末吉
咸南永興郵便所 鈴木久右衛門
咸南永興公立小學校 關根明
咸南前津 漁業組合
咸南洪原釀酒所 李麟善
咸南洪原郵便所長 井上重武
咸南洪原邑內 藤城弘濟堂
咸南文川 伊藤俊藏
咸南西湖津 入江精一
西湖公立小學校長 城戶龜藏
咸南西湖面事務所 職員一同
奧山忠八
咸南新浦駐在所 毛利由太郎
咸南新浦港 山下勇
新浦公立普通學校 佐々木一郎
咸南新浦公立小學校 和田兵馬
西湖公立普通學校 職員一同

咸興刑務所 職員一同
咸南新興郡加平公立普通學校 職員一同
咸興面長 井上新
咸南惠山鎭公立普通學校 峰谷武吉
咸南德源公立普通學校 沖八潮
咸南惠山鎭公立尋常高等小學校 山田孝三
咸南永興郡虎島公立普通學校 松井角治

大興電氣株式會社 咸興支店長 宍倉六二
株式會社 咸興煙草元賣捌所
洪原郡廳 職員一同
咸南永興郡廳 職員一同
咸興土曜會
咸南新上驛前 三角興業株式會社支店 造林 牧畜業 改良農具販賣 萱原三郎
咸興郡廳職員一同
咸興郡畜産同業組合
咸興郡農會
咸興公立各學校 職員一同

祝貳十週年記念

高級醬油

朝鮮釀造品ノ誇リ

鮮滿釀造王

キッコーユウ

特製

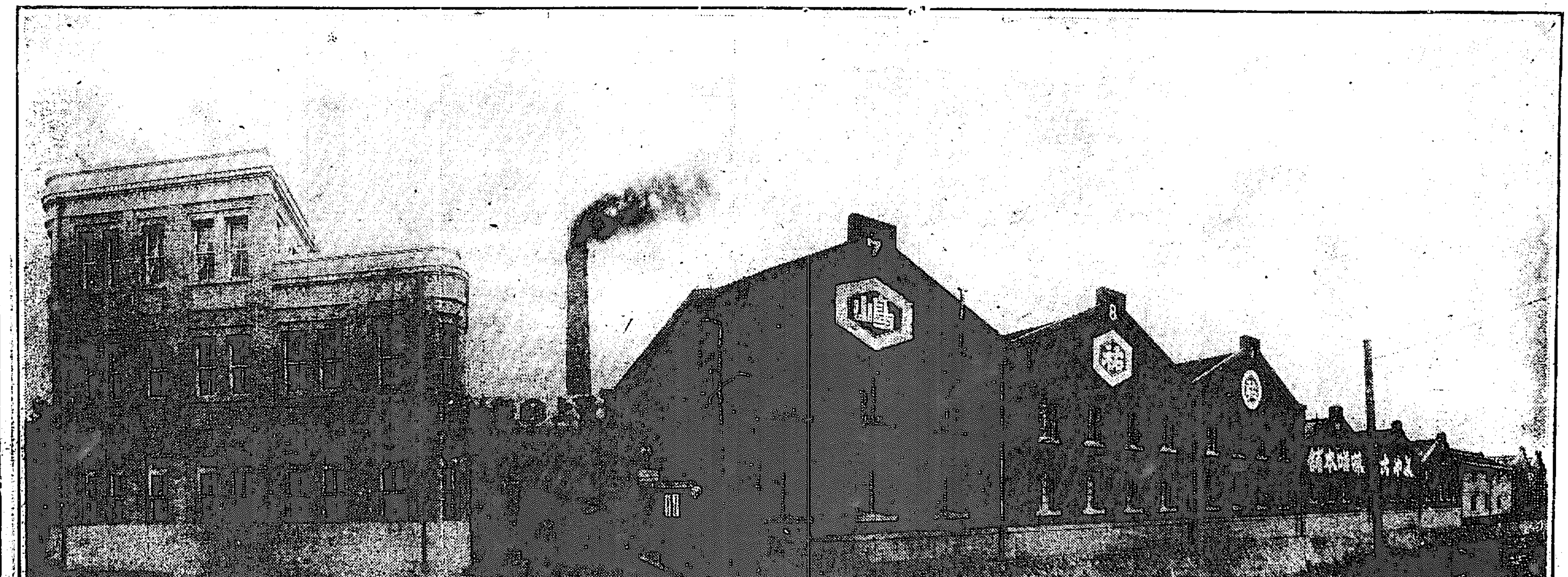
みやこ味噌

鮮內特約店所在地

京城 釜山 元山 大邱 咸興 馬山 鐵原 金泉 城津 大田 清津 公州 會寧 清州 群山 忠州 全州 原州 光州 春川 木浦 水原 松汀里 天安 江景 沙里院 論山 平壤 新義州

鮮外移出地

支那 滿州 內地



嶋屋釀造工場全景

平南の山間部へ（三）
火田民の生活
性欲と食欲が全部

平壌支局 勝村生

絡に登り谷に下りして居る内にわれ等は火田民の住む一部落を見た、火田民生活の破壊は確に興味のある事であらうと思つた、火田民の多くは父祖十數代三四百年も或はそれ以上も山中で、原始的洞窟的の生活を營むで居る、彼等の思想、態度、状態、特種の習語、習慣等を詳細に調査する人があるならば、そこには必ず原人生活の面影や、或は原始思想の退化といふやうな人類と自然との面白い關係が發見せらるゝに相違ないと思つた。

× × ×

國有林中に現在居住して居る火田民の數は數十戸二百名内外に過ぎないが、國有原始林中に生息する火田民は萬を以て數へる程である、轉々として移つてあるく彼等の事であるから勿論正確の數は判明しない、彼等が山林に與へる危害は一通りでなく、毎年冬季の時季に數日間にわたるやうな大山火事も多く彼等の放埒な生活が原因してゐる

× × ×

火田民は見あたり次第に山中から放逐してしまつたらいゝではないかとは誰でも考へる處であるが、彼等が父祖何代かの間續けて來た山林生活の習性は到底俄に定住的な平地の農工業にかへる事は困難であつて強いて彼等から火田生活を奪はうとすれば彼等は恐れて益々山奧に逃げ込んで行くばかりである、これを追ふてその生活を殲滅する事は容易ならざる社會問題として俄に火田民の絶滅を望む事はできないといふ事である。

× × ×

火田民部落は何れも山谷の渓流に臨んで巣といふ方が適當と思はれるやうな粗末な家を建て住まつて居る、彼等の生活には性欲と食欲の滿足を得やうとする努力の外に何者もない、山林に火をつけてその跡に粟の類をまき翌年は大豆その翌年は馬鈴薯を培ひ大抵三年でその土地を捨て他に移つて行く、その間彼等は耕作のため石一つ草一本取り除く努力もしない。

× × ×

衣服の如きはきのみきのまゝで動物の毛皮のやうに殆ど一生涯一枚の着物につぎ足しつぎ足して着てゐる履物は樹の皮や藁草のやうなものを編んではいて居る、寢具なぞを持つて居る者は殆どないといふ事である食べ物の土を拂ひ落す外は全く知らない、顔を洗ひ手を洗ひ又は清潔にする爲に湯や水に浴するといふやうな事は全くないといふ事である。

× × ×

彼等の食餌は火田から取入れた穀類な農産物と草根、木皮、山の果實の類で昨今は頻に團栗や山栗の實を取つてそれを醗酵させて食つてゐる、酒類や酢の類も果實、草の根から醸造してゐるがタバコと共に非常に大切にして外來者にはその醸造し耕作したものを示さないさうである。

× × ×

彼等の筋骨はたくましく太いが何れも肉が落ちて皮膚には光澤がなく蒼黒い、女の子供なぞもみんなやせて居る、壽命も六十をこす者は稀であるといはれて居る、食と性だけは他人生活をしても彼等は激しい性欲放恣の生活をするからでもあるさうだ、彼等の間には親子兄弟相姦して更に山奧に逃避する者も少くないといふ、彼等の自然物崇拝の迷信迷説や、特種の藥草病氣治療の方法なぞ研究すると非常に面白いものがあるであらう。

體育デー
仁川府民競技大會
一日午前八時半から擧行 出場選手六十餘名

【仁川】體育デー第二回仁川府民競技大會は既報の如くいよいよ十一月一日午前八時半から山根町公設グラウンドにおいて開催されることゝなつた、出場選手六十余名、第一回に比しや〻數を減じたるも精選されたる選手だけに當日は白熱的の競爭を演ずるであらう、因に大會順序は左の通りである

▲午前八、三〇、入場式▲九、一〇、百米第一豫選▲九、四〇四百米豫選▲九、五五學生八百米豫選▲一〇、一五、兒童百米豫選▲一〇、三〇、兒童五十米豫選學生砲丸投決勝▲一〇、四〇、二百米第一豫選▲一一、一〇、八百米豫選▲一一、四〇、學生ローハードル豫選▲午後一二、一〇、八百米リレー豫選▲一二、四〇、俵運▲一二、五〇警官▲一、一〇、ローハードル第二豫選▲一、三〇、二百米第二豫選▲一、四五、兒童百米決勝▲一、五五兒童五十米決勝▲二、〇〇、學生ローハードル決勝▲二、一〇、マラソン出發▲二、二〇、百米第二豫選▲二、三五、八百米決勝學生圓盤投決勝▲二、四五、四百米決勝▲二、五〇、マラソン障害▲三、一〇二百米決勝、學生走高跳決勝▲三、二〇、千五百米決勝▲三、三五、八百米リレー決勝▲三、四五、學生八百米決勝▲三、五五、スプーン競走▲四、一〇、百米決勝▲四、二〇、千六百米リレー決勝▲四、三〇、旗拔終了▲賞品授與▲五、二〇閉會式

◇第一普校 第一普通學校では午前九時よりランニング、走巾跳、走高飛、ホスジャンプ等陸上競技を午前中開催

◇第二普校 第二普通學校にては午前九時より秋季陸上大運動會を開催午後四時終了

大田各學校の催し

【大田】けふの體育デーに大田各學校では左記の通り運動會を開催する

◇中學校 大田中學校では全鮮中學校聯合運動會の練習を兼ね同校新設のグラウンドに於てランニング、全校合同體操、數種等を催す

◇女學校 大田高等女學校にては午前八時より正午迄同校庭にて百、二百、四百米、其他の競技を行ひ午後一時より庭球試合

◇商業學校 大田商業補習學校にては午前九時より庭球試合を行ひ午後は遠足

◇小學校 大田小學校では午前六時から寶文山へ登山をなし四年以上は絶頂、三年以下は大田富士へ正午歸校

始政記念祭

【仁川】仁川神社における始政記念日祭は十月一日午前十時より執行さる

各學校運動會

浦項 十月一日午前九時より浦項公立小學校々庭において郡内公私立學校聯合運動大會を行ふ事に決定それぞれ案内状を配附したが當日は三日の國際飛行大會に參會の飛行機大邱より飛來運動場上空を低空飛行をなし敬意を表するはずである

沙里院 鳳山郡沙里院公普校では二日沙里院高等小學校では十日いづれも秋季大運動會を擧行する

瑞興 黄海道瑞興郡教育會では十一月一日の體育デーを機とし普通學校小學校および官民聯合の秋季大運動會を午前八時半より普校々庭において開催、終つて提灯行列を行ふはず（南川）

二百名を選拔して
江景で聯合大運動會

【江景】全國體育デー當日十一月一日正午より江景小學校庭において論山郡教育會主催となり聯合大運動會を開催するため主催者側では準備に忙殺されて居るが參加校は小學校普通學校十五、私立學校二で各校十名づゝの選手を出しなほ郡内十五ヶ面から四名づゝの青年選手計六十名を參加させるはず

劍道大會
鎭南浦で開催

【鎭南浦】體育協會にては二十三日の役員會の決議により體育デーの一日は午後一時より小學校庭において劍道大會を擧行する事となつたので園田武道部長は廿九日午後七時より武道部員の會合を求めおよび賞品等について協議した

魔の海に鐵の塔が立つ
浦項繁榮會の事業

【大邱】慶北浦項冬外串の岬は暗礁多くこれまで航海業者の難所とした處である、往年水産講習所練習船海洋丸も同所で擱座し教官および生徒が溺死したことあり又鬱陵島通ひの客船も座礁したことありその他帆船汽船の同所で沈沒したもの多數で航海業者は魔の海として恐れてゐるが今回同地繁榮會では右の岬に航路標識を建立するため目下工事に着手中であるが魔の海のことゝて工事なかなか至難であり、コンクリート工事は海水のために流失さるゝので鐵塔を岩に打込み鐵塔を建てゝ燈臺とすることになつた、近く竣成と共に今日まで海に呑まれた幾多犧牲者の靈を祀り落成式を擧行の由

全州醫院工事
内記氏へ落札

【全州】道立全州醫院新築工事入札は二十八日道會計課において施行し指名者十一名の中全州からは内記元太郎、秋吉四藏兩氏指名されたが十萬二千七百圓で内記元太郎氏に落札した

大邱の山林講演
大盛況を極む

【大邱】總督府山林部長園田寛氏は同林務課主任杉生榮三氏を伴ひ二十九日來邱、午後一時から第一小學校講堂における講演大會に臨んだ、主催者の挨拶あり栗本氏の紹介で園田氏は滿場の拍手裡に登壇、朝鮮における山林荒廢の歴史から説いて殖林の急務を力説し治山治水の要は道民の殖林思想涵養が根本策であることを述べて降壇し次いで林業試驗場井戸課長及び元總督府營林廠長齋藤音作氏の有益なる講演あり何れも聽衆に多大の感動を與へた、この日會場は公立農業學校同師範學校の職員生徒を以て埋められ大盛況を極めた

群山競馬大會
一日から五日

【群山】群山競馬倶樂部主催秋季競馬大會は既報の如く十一月一日より五日まで五日間東海岸埋立地において開催のことに決定したが最初その日取が大邱の競馬大會と重なり合ふので人氣如何を氣遣はれたが交渉の結果大邱が繰延べたので全鮮の騎馬來集し俄に前景氣を添へた、なほ一、二兩日は群山神社の秋季祭典に相當するので地方よりの見物客多數に上るべく盛況を呈するであらう」

日曜祭日を利用して名勝舊蹟を探る
仁川旅行倶樂部生る

【仁川】春は櫻の花見、秋は紅葉の金剛山—閑と金だにあらば行つて見たい名勝舊蹟の數多くして旅慾しきりに動く折柄、仁川においては上田文次郎、熊治太郎その他の有志が發企となつて今回仁川旅行倶樂部なるものを組織しまづ慶州行きを手はじめに今後廣く各地の探勝見學を行はうといふ目論見であるが、試みに會則によつて組織の内容をうかゞへばザット左の通りで、時にとつての名計畫として一般の歡迎を受けて居る

倶樂部會則

第一條 本會を仁川旅行倶樂部と稱し仁川府在住の旅行趣味者を以て組織す

第二條 本會は土曜、日曜、祭日等を利用し鮮内名所、古蹟の探見巡覽又は各地の實業視察を爲すを以て目的とす

第三條 本會員は會費を要せず旅行の都度必要に應じ徴收するものとす

第四條 本會に幹事長一名幹事三名を置き本會の事務を執行す

第五條 本會員たらんとする者は幹事に申出で其承認を得るものとす

第六條 本會の事務所を假に本町四丁目朝鮮信託株式會社内に置く

初等教育研究會（第一日）

【咸興】咸南師範學校主催初等教育研究會第一日廿九日は午前九時同校講堂において開催、先づ第一問『上學年（第五第六學年）程度の綴方教授に關する研究』につき北青公普平間倫君咸興公普許錫君、五老公普山口鐵太郎君、代用附屬金東政君の研究發表後質疑應答に移り發表者山口君、許君、平間君の釋明的追加の後大庭師範校長、新浦公小藤本君、西湖公小城戸君その他より主として根本主張處理鑑賞等に關する質疑を以つて緊張した氣分に滿ちて、〇時半閉會。第二日は

▲算術教材の郷土化に關する研究方案

▲農業實習を有効ならしむべき良案

▲兒童訓育上現下最も緊切と認むべき事項及其の施設案

の三問につき同様の研究討議をなすはず。」

電信電話開始
福溪郵便所

京元線沿線福溪郵便所はこれまで郵便爲替貯金のみを取扱つてゐたが土地の發展に伴ひ電信電話事務を開始するの必要を認むるに至つ

咸南教育總會
勤續者四名表彰

廿九日午後一時半から咸興公立小學校講堂において開催せられた咸鏡南道教育總會では十五年以上の本道内勤續教員左記四氏の表彰をなした

咸興一普校長 河井軍次郎
同訓導 文錫元
定平公普校長 宮脇嘉助
道視學 李翊華

白頭山の映畫

【咸興】咸南教育會では廿九日夜八時から咸興小學校講堂において今夏朝鮮教育會によつて主催せられた白頭山踏査沿岸地帶現地博物講習會の際本府社會課特派技師の撮影した同地方の活動寫眞を公開觀覽せしめた。

全州中學設立運動

【全州】全州市民會參與會員は二十八日午後四時から面事務所に集合し中學校問題に關し種々意見を交換し六年において全州に中學校を設立するやう本府當局に向つて請願すべく二十九日夜久永市民會長上京し續いて松波全北日報社長も上京することに一決した

開城署武道大會

【開城】京畿警察部内各警察署對抗武道大會の優勝旗開城署に保留となつたので、開城署では、自祝の意で官民有志を招待して、二十七日午後一時から、署内の演武場で、演武大會を催した處、遠く坡州、長湍、漣川等各署からも選手が參加し、盛會であつた、高段試合の入賞者は次ぎの通り

一等六點金在出▲二等五點朴華成▲三等四點稻田▲四等三點元木▲五等三點朴〔illegible〕

戰機は迫る
六郡庭球大會
必勝を期する各選手

【南川】十一月三日擧行される本社南川支局主催黄海六郡庭球大會は期日の切迫と共に各郡選手は必勝を期して猛烈な練習を續けてゐる中にも谷山郡はあらたに陣容をとゝのへ全鮮庭球大會に出場して優勝冠を獲得した高木選手を迎へてその意氣はまさに天を衝くの概ありとの情報あり瑞川郡では劉兼守、吉田野次將軍池相浙選手等が死力を盡くし金川又劣らじと藤本オンス大が一團を組織して合稽のはじを雪がんと新溪瑞興とも虎視眈々得意の腕をめぐらし新溪も又長足の一大進歩を見せて油斷のならぬ腕前を示してゐるから勝敗の數は今にはかに豫斷を許さぬ、優勝旗は果してどのチームの手に歸するか、ファンは異常の興味を以てこの大會を待ちわびてゐる

電氣問題報告

【釜山】釜山瓦電、府營並に府營問題に對する實行常任委員は二十九日正午より鐵道ホテルに在釜新聞記者を招待して午餐會を催し沼川完一郎氏より十二日夜有志會を開いて今日に至るまで府尹、道知事、瓦電會社等に交渉した顛末を詳細に報告し奈良氏の謝辭あり小原氏より大池氏に對する會社側の辯明を數字を擧げて反駁する處があつて一時半過ぎ散會した

巡査部長試驗

忠北道警察部において本月廿一日施行せられた巡査部長特別試驗合格者廿七名に對し來月廿四日五兩日警察部において部長試驗を施行する由

めづらしい夫婦の無理心中
渡船から女房を突落し續いて亭主も投身

【馬山】廿八日午後四時頃昌原郡龜浦面より昌原郡大山面の中央を流るゝ洛東江の渡船中に於て夫婦喧嘩をはじめたものがあつた乘合客がこれを仲裁せんとする間もなく滔々と流るゝ激流の中にその妻女を突き落し自分もその後をおふて投身自殺を遂げた、大山駐在所においては直に救助船を出して百方夫婦の行く方を捜索したけれども二十九日朝までには發見する事が出來なかつた謎としてその原因を知るものもないので、目下大山駐在所で取調べ中であるが、男は昌原郡大山面柳芽里居住李相俊（三〇）で女は同人の妻（氏名不詳）といふ事だけ判明したが多分病氣の上の無理心中であらうとの事である

釜山高女
廿年記念式
九日に擧行

【釜山】釜山高等女學校は十月九日を以て開校滿廿周年になるので同日午前十時記念式を擧行しなほ校友會では十、十一の兩日午前八時より午後四時まで展覽會、十日午後六時卅分より父兄來賓卒業生を招待して國際館で音樂會、十一日午後六時三十分より一般公開の音樂會、十二日は午前八時三十分より運動會を擧行する由

兩畫家展覽會
大邱で開催

【大邱】總督府美術展覽會に入選した大邱の青年畫家井上毅、朴命祚兩氏は揮て力作中の作品百余點を林産共進會場前において二十九日から十一月二日まで公開する由

山林會員
不二干拓地視察

【群山】大日本山林大會員二百余名の一行は廿九日午後七時半着列車にて大邱より來群多數有志の出迎へを受け同夜一泊翌卅日午前七時起床不二干拓地を視察し同十一時三十五分發列車にて出發木浦に向つたが群山府よりは一同に群山名物味魚一罐づゝを贈呈した因に一行は木浦一泊の後直に京城に向ふ豫定

大田通過

山林大會出席者二百四十五名は慶長林監、北川營林課長以下太郎氏に引率され廿九日午後三時十二分大田驛着、兪忠南知事、石金忠南警察部長、大田官民有志の出迎へを受け少憩の後四時群山に向け出發した

驛前にアーチ
光州の歡迎振

【光州】山林大會出席者二百數十名の一行は木浦羅州を經て一日午後五時十分の臨時列車にて來光につき光州官民はこれが歡迎につき種々協議した結果光州驛前にアーチをつくり吞光と共にはなび二發を打あげ驛通りより本町通りを突し道廳に至る、道廳にては會議室前に大天幕を張り官民二百數十名出席して歡待に努め五時三十分より一大歡迎宴を開催し宴後は各係員手分けして宿舍に案内して翌二日午前七時光州發の豫定である市内の各商店は提燈國旗をかざしてこの珍客を迎へることになつた

人見絹枝嬢
釜山を通過

【釜山】暫く先さきで素晴らしい歡迎を受けてゐる人見絹枝嬢は二十八日午後八時十分發關釜連絡船の列車で約三月振にその姿を現した、ホームには釜山各新聞通信記者、男女學生、教育會體育部および多數ファンが出迎へた、嬢は出發室前に立つて歡迎の人々に一場の謝辭を述べたのち連絡船にくつろいだ

可愛らしい童謡詩人
安東小學の岩島京子さん

【安東縣】安東第一小學校尋常一年生の岩島京子さん（八つ）は小さい詩人として知られてゐる父君岩島三郎氏は既報の如く人格者として知られ近く安東を引揚げて大邱に赴く事となつてゐるので京子さんもまた安東に左様ならをする、同級生は皆小さい藝術家を失ふのを惜み名ごりを惜んでゐる、無趣味な國境が生んだこの小さい藝術家の前途は慈母の聞こえ高い岩島夫人菊枝さん（神戸高女出身）にお任せするとして京子さんの最近の創作を左に……（寫眞は岩島京子さん）

晩秋

カゼガピュウピュウ
フクタビニ
キノハガカサカサ
オトタテル
カゼガゴウゴウ
フクタビニ
キノハガビラビラ
オチテクル

人夫廿餘名が吐いたり瀉したり
時節柄大騷ぎとなる
野菜中毒と判明

【清州】廿一日清州郡北二面石城里において突然二十余名の吐瀉患者が發生し時節柄附近の里民は大騷ぎを演じてゐるとの噂を耳にした同里の駐在所員は早速取調べてみると同里の某が祖先の墓所工事中の人夫に振舞つたお菜の中の生白菜がアンモニヤ肥料を施したもので、その水洗が足らなかつたゝめである事が判明した、患者は幸に死者なく四五日中に一同全快せし由

忠北内地視察團

【清州】忠北道廳内、忠北視察團一行二十六名は道より技手二名附添ひ廿八日出發視察の途についた、目的地は愛知、靜岡、岐阜、島根、鳥取縣を主とし行程三週間の豫定であると

火葬場移轉敷地
撰定に關する陳情書（上）

【釜山】釜山府營火葬場位置に對し谷町並に土城町方面住民が反對を表明し猛烈なる反對運動を起こしたる事は既報の如くであるが同町住民有志は連署して左の意味で陳情書を提出し更に慶南道和田知事に對しても同様の陳情を提出した

釜山府尹泉崎三郎閣下吾儕府民は閣下の來任を迎へ先づ過厚の風を拜し高明の氣に感じて大に欣榮と爲せり蓋し其寬厚能く府民の意を容れ高明能く政務の要を得以て公正の道を明にし是れなり、此故に吾儕今火葬場の公營に伴ふ敷地撰定の事按に關して亦至誠を披瀝し憚らず、以て其思ふ所を陳んと欲す、此れ獨り吾儕の利己心を滿さんと欲するに非ず、實に府民永久の公益を思ひ同時に當局者に失政の轍を避けさらしめんが爲に外ならず、願ふ少時恕んで至誠眞摯の聲に其耳を傾け給はんことを、夫れ社會の事は必要に因て動き順序に循て進む而して之を善果するものは公正の理法なり此故に能く政事を處する者は先づ事の沿革を考へて

民意の向

ふ所を察することを怠らず、今試に釜山に於ける火葬場の創設變更の沿革を按するに今を距ること約二十有餘年前日韓合併の曙光漸く邦人の眼を鮮し朝鮮の渡航者年一年に増加し我釜山居留地の人口早くも三千有餘と稱す而して生活を建て各自の郷神を合祀し更に寺院並教會堂を設けて安寧幸福を祈り墓地漸く整ひ葬儀自ら備る處火葬場なかる可からず是に於てか岡本某外數名の共同により寶水川口今の大正公園地の西々南邊に小規模なから始て火葬場を建造したり、當時其附近は田畜にして人家を見ずと雖も地勢陽に面し海に臨み將來釜山市街發達の要區に屬し到底永く人骸燒却の場所たるを許さず、後天厭に之に鑑み給ひしにや、暴風激浪一夜に之を破壊し復た其用に堪へさらしむ、會々東本願寺布教所に火葬場經營の企あり、乃ち領事に申請し四屏山陰人家を距ること頗る遠く懸隔に觸るゝこと殆んど稀なる地に之を建造することを許されたり幾もなくして釜山守備隊の營所を寶水川の上流左岸高地に建設せらるゝに會し穢臭の害兵舍を侵すの甚しきものなしと雖も而も日夕火葬場を眺望するは兵士の

心情を害

するが故に遂に峨眉山陰の谷底に移轉を命ぜらるゝに至れり、現今の火葬場即ち之が當年の狀態は峨眉山峽丁、睥睨より及はす大路固より附近を通するに非す、人家固より其附近に存せしにあらず、規模小なりと雖とも亦是れ相當の火葬場敷地と爲すに足る、其後日韓併合し居留地制度全く撤廢せられ鮮人及内地人の西部の田畜林野を開拓して居宅を建設するもの日に月に增加を見る實に明治の終末より大正初年の交に在りては大馬山脚より谷町寶丁目附近に僅少の鮮人家屋と點々の内地人住宅を見るに過ぎさりしもの總泉寺の建立峨眉山墓地を經て多々浦岩南に通する道路の開修により頓に其附近の鮮人住屋を增加し其後更に下端道路を改修して谷町の西上端即ち峨眉山墓地道路の起點より分岐して鷲峰山麓高地に沿ふて北走するに至りしより同地方の一部は全く鮮人部落を形成するに至れり、會々大正九年九、十月の交釜山一圓

虎疫流行

し日鮮人の斃れて火葬場に搬送せらるゝもの棺柩相尋み少きも一日十數搬多きは則ち數十筒を算ふ、而も火葬場の規模狹少に其設備不完全なるを以て燒却能力の不敏なるは固より已を得さるなり、是を以て續々到來の屍體は自然場庭に堆積せられて如何とも之を處するの道なく終には群鴉稽條し腐爛の屍臭は燃燒嘗肉の氣に和し西來の風強く谷町土城町草場町富民町の人家に吹込り人をして其悲慘に堪へさらしむ殊に谷町及附近の在住鮮人は日夜屍體搬送の光景を見て一種不可言の悲愴不愉快を感じ更に虎列拉病毒の猛烈なるに恐怖したるもの數上の光景に憤慨し抑せすして集會を爲し喧々囂々遂に火葬場の撤廢を叫めて

火葬禁止

要請の急を論し若し官途之に耳を藉さゝれば自ら實力を以て之に當るの概を示せり、當時鮮人有志によりて釜山府尹本田常吉氏に呈せられたる請願に正々堂々として現在火葬場の危險を數へて且つ其移轉の必要を切論せしもの現に同府衙に保存せらる、是に於て府尹は釜山警察署長橋本秀平氏と共に彼等を慰撫し其言を聽き其主張を認め或る時期に至らば火葬場を公營にし同時に其場所も亦た必ず他に適當の地を選して移轉せしむべきを公約して彼等に了解を與へ由て以て事なきを得たり。」

東津水利便り

用地買收 は其後順調に進び幹線用地たる平野部は殆ど買收を終り貯水池用地も洪澤完氏一派の承諾で目下買取中に付き近々全部の買收を終了するはづ

隧道工事 取入口たる隧道工事延長四百二十餘間で工事は一日十一尺位の進行を見今日までの工程百二十餘尺に達したこの調子で進めば來年一月一杯には貫通する見込み

碧骨堤の古杭 金堤碧骨堤は往古貯水池であつたといふが幹線の床掘中四百本餘の古杭が現れた風に當るとボロボロに腐れる處を見ると數百年を經たものらしい之れは碧骨堤築造に際し護岸工事に使用したものであらう

堰堤工事 は數回の豪雨によつて洪水を受け假堰堤の崩損に次いで土砂の流入等にて工程稍々遲延を來しはせぬかと憂慮される

第三工區入札 第三工區の中一二節支線の工事入札を來る十月四日午前十一時より同組合に於て行ふ指名入札者は

地方人事

▲赤岡軍司令官 目下鮮内各地の軍事狀態を巡閲中なる赤岡軍司令官は一日馬山要塞を觀察の後釜山稅關棧橋からランチにてステーションホテルに一泊の上翌二日東萊に向ふ筈

▲村山沼一郎氏（慶南道警察部長）廿九日湖田城

▲和田純氏（慶南道知事）同上

▲小林傳氏（同官房主事）同上

▲石黒豐氏（全南知事）總督府移轉式參列の爲め二十九日大田通過北行

▲兪星濬氏（忠南知事）同上

▲佐伯顯氏（同警察部長）同上

▲里村英夫氏（滿鐵安東社會主事）主事會出席の爲め廿八日大邱へ

地方集會

◇花田中佐講演 九月二十六日午後二時より清州公立小學校に於て京城在郷軍人會幹事花田中佐の國防問題に關する有益なる講演あり聽衆に多大の感動を與へ、午後四時過ぎ散會

◇長湖院會 光州郡主催の長湖院會は二十九日午後二時より光州小學校に於て開催白井高等普通學校長の青春期の心理及び松島學務課長の民法の講演あり午後五時閉會した

送別庭球試合

安東商業會議所書記長を辭して大阪へ引揚げる岩島三郎氏の爲めに庭球倶樂部では廿七日午後から送別庭球試合を會議所コートで擧行した、參集會員三十餘名、最初紅白戰を演じ夕刻より草原に陣取つて擬宴の酒宴を催し十二分の歡を盡した因に席上今回内地の劍道大會の選手となつて不慮の死をとげた會員大島某等氏の靈前に花輪を贈る事を決議した

雉子獵
公州方面へお出なさい

【公州】公州の狩獵界は税金關係と雉子減少の關係から昨年に比して出獵者少く九月廿日解禁で漸く三十名である、雉子の繁殖に入れば多少の活況を見るであらうが今年は昨年の半數五十四五名が飽の山と見られてゐる然し今年の雉子は非常なもので撃く打たねば獲を逸して仕方がないと百性連が盛んに突即を述べてゐると公州邊ではいつて居る

大熊氏招待茶會

【清州】清州刑務所研究會主催となり元京日支局長故大熊氏の遺族救濟大會を廿六日午前十一時より無盡會社を會場として開催し三十余名の參會あり盛會裡に午後十一時閉會した

▲全州面長〔illegible〕▲群山〔illegible〕▲新溪〔illegible〕仁川〔illegible〕大林相

拾つた小切手で粟一千石を詐取
支那商を騙つた鮮人四名安東署に檢擧さる

【安東縣】平北鐵州の木材商馬某源（三）張繼金東煥（三）新義州の木材商韓永遠（三）金成煥（三）等が共謀で安東支那町東昇號方から粟一千余石の買入れに際して他人名義の新義州銀行小切手を使用して詐取を企てた事が安東署に知れ廿六日一味は檢擧され目下取調べ中だが取調べによるとこれは數枚の小切手用紙を手に入れたのを奇貨として金額欄を改竄し一萬圓一枚、千圓一枚其他を認めて東昇號方で行使したが其後東昇號が現金引換のため右小切手を銀行安東支店に提出した處から發覺したものである

けふのラヂオ

（卅日木曜日 京城放送局）

ニュース
天氣豫報
報時
講演 「體育及體育デーについて」 京城府尹 馬野精一
朝鮮歌
一、別曲横南歌、 崔菊姫
二、黄鶏詞 同 金錦紅
三、小春香歌 同 李山紅
四、船遊歌 同 張香蘭
五、揚柳詞 同 金水蓮
洋琴獨奏 徐山玉
筑前琵琶 一、端唄「濱千鳥」 旭嶺會 金聖鎬 彈法 旭錦

李山紅

徐山玉

金聖鎬

童謠獨唱 鄭順哲 ピアノ伴奏 崔虎永
朝鮮音律 玄琴 洪承永 洋琴 金相淳 長鼓 金淳默 短簫 趙東爽 笛 池龍九

始政記念日は放送休止

來る十月一日金曜日は總督府始政記念日に相當するので同日の放送は中止することになった

紙上病院

意外にも姙娠

【問】昨年四月子宮外姙娠で股門部の手術を受け醫師は十中八九まで姙娠せぬと申されましたが間もなく姙娠し本年四月には無事女兒を安産致しました、その後も何等變る事なく壯健ですが一度無事姙娠したら子宮の完全な事を證明されたものでせうか、但左の喇叭管と卵巣は手術の際取除きたゞ今は右あるのみです（府内子宮狂女）

答＝手術をして一方の喇叭管と卵巣を切除しても他方の喇叭管と卵巣があれば姙娠しうるものです、又殘つた喇叭管卵巣が完全であればいつでも姙娠の可能性はあるはずです（婦人科二宮博士）

肋膜と學校

【問】二年前から肋膜に罹り中學卒業後再發し今では自分としては呼吸にもその他にも何等苦痛を感じてゐませんが打診すれば左側（患部）は右側より異つた音を發しそれがやゝ堅い音です、醫師は肥厚したものといひます、このまゝで來年高等學校その他の學校を受驗するとすれば體格檢査で合格は如何でせう（大田春日町小林）

答＝その位でしたら今から來春までに醫師につき十二分に醫治を受けられたら體格檢査も通過されるでせう（内科田中丸病院長）

女學生の下り物

【問】十七歳の女學生ですが近頃御飯のトギ汁の様な下り物がありますがどうしたのでせうこの手當て法、病名、等御教へ下さい（三坂通一女學生）

答＝内膜炎でしやう、手當て法としては二とほりになります醫へ……ば貧血とか姿勢病とか一般營養狀態の悪い場合にはその方を第一に治療しなければなりません局所療法はこれは専門醫のやるべき範圍で素人に御勸めする様な方法としては只臨床醫師位のものです他にありません（婦人科二宮博士）

腹部に固り

【問】廿歳の女ですが昨年子宮周圍炎を病み殆ど全治しましたが右下腹部に小さい（胡桃位）のかたまり有押ゆれば痛みを感じますが放任しても好いものでせうか、また姙娠にどんな關係がありますか（仁川二十歳の女）

回＝右下腹部にかたまりがあるのは必ずしも子宮に出來たものとはいへません醫者の診察を受けて確な診斷により適當な療法をすべきです（婦人科二宮博士）

子宮後屈と生殖

【問】左の御回答願ひます、子宮後屈の原因、子宮後屈を知る方法、治療方法、絶對に生殖出來ざるや、月經作用との關係、（李京源）

答＝子宮後屈症の原因は種々あり腹膜の炎症の結果起ることがある膀胱直腸の充盈が原因となることもいけれてゐます或は不明では先天的に後屈があるかの如く見はれることもあります治療は手術的でなくてはまづ望まれないといつて差支ありません姙婦性後屈はよく形整術を伴ひますそして殆ど不姙といつてよいですが當君がなければ姙娠になれます然し姙娠率は少いです（婦人科二宮博士）

京日童話 雲の様な話（三）

平野正夫

『しめたり！』

と、きこりは思はず喜びの叫びをあげました。虎は前足をよほど切られたと見え、木の上にゐたゝまらず、ドウツとものすごい音をたてゝおちたのです。

すると、今までこの虎に加勢してゐた二匹の仲間は、それと見るともうかなはぬと思つたものか、恐ろしいうなり聲をはりあげく三匹一しよに向ふの方へ逃げて行つてしまひました。

『なんだ口ほどにもない。三匹もそろつてゐながら、おれ一人にまけるとは……。』

きこりは急に強くなつて、木の上でいばつてゐました。

しかし、猛獸のことだから、今に大勢の仲間をつれて、仕返しにやつてくるだらうと思ひ、心配でなりませんでした。

きこりは夜が明けるまで木から下りることが出來ず、また夜あかしのかくごで眠らないで枝の上に坐つてゐました。

しかし、さいはひそれきり虎はもう二度とやつて來ませんでした。

きこりは朝になると、はじめて生きた心持ちで急いで山を下りて村へ歸つて行きました。

『いやアどうも、昨夜はおそろしい目にあつたよ。』

と、きこりはみちであふ人ごとに、昨夜の話をしました。

すると一人の百姓がそれを聞いて、

『ハテナ、をかしな話もあるもんだね。チュウトウシッといふのはこの先にある男の名だが、まさかその男が虎にばけたのぢやあるまいがね。耳よりの名前もあつたものだね。』

といひました。

『さうかね。いや、虎どもは確にチュウトウシウだといつてゐたよ、それをつれてくれば、木にも登れるからとな。』

きこりがさういふので

『ちや、これから二人でそのチュウのところへ行つて、樣子をさぐつて見やう。』

といふので、きこりもふしぎに思つたので、その男とつれだつてそのチュウの家へ行つてみました。チュウトウシウの家はやはり百姓で、ちよつとした家でした。家のものにきいて見ると、チュウは昨夜どこへか出て行つたが、手をけがして歸つて來た。今は寢て居るといふことでした。あんまり話がよく似てゐるので、もしやと思ひ、村の人たちと刀や棒を持ち、大勢でチュウの寢て居る部屋をおそひました。

すると、ふしぎではありませんか。今まで手がいたさうに寢てゐたチュウは、ムックリと起きあがり、四つばいになつてドンく逃げだしました。

『ヤア！虎だく！』

逃げて行くチュウの姿は、きこりが昨夜見た虎に少しもちがひませんでした。

コスモス……◇

京城 村田暁峰

一雨一晴野山の錦雅越遊きず
明月や獨立門がまのあたり
コスモスに陽さす何時●出勤す
コスモスや此家の牧師長老派
此の身只老ゆるが悲し李の秋
新凉の石に跨ぎて彌ぎけり
降出せし雨や花火の出盛りに
桐一葉鳴る砂利庭掃きにけり

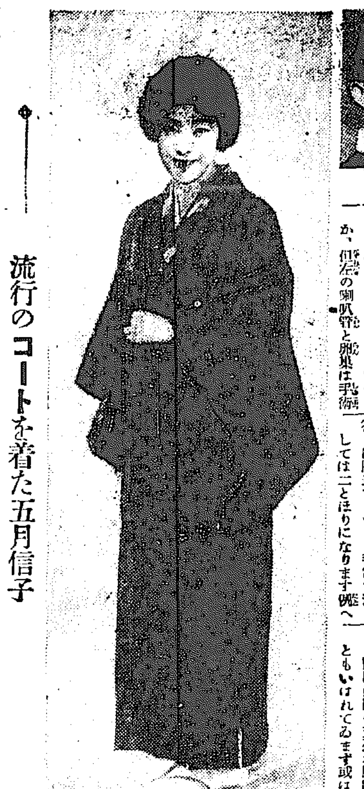
朝鮮神宮例祭近し
御座まして今年二度目の祭哉

第二兒を孕く
朝寒に夜寒に苦勞増すことよ

十月一日

（舊暦八月廿五日）▲七赤 ▲金曜 ▲癸亥 ▲友引 ▲西方 ▲滿 ▲亢宿

▼七赤▲心掛次第で凶も吉に轉る日●禮き申し出がある東と西と壬が吉
▼八白▲迂闊に事を爲へ取返しのつかぬ結果となる乾と巽と東が吉
▼九紫▲目上の意見に從つて繼續間の解決する吉田南と北と乙が吉
▼一白▲念に念を入れて運ばねば
▼二黒▲大利は望まれないが意外な失態を招く、巽と南北が吉
▼三碧▲氣に位が高く見ず足に日定期取引見合せ西と乾と壬が吉
▼四綠▲内輪にして利運み過ぎては不利福運は午後西と乾と壬が吉
▼五黄▲穏かな日正し、事は思ふ分行つて上首尾、巽と東が吉
▼六白▲目上の人の助けを得て何事も成就自重第一、巽と壬と庚が吉



流行のコートを着た五月信子

婦人コウト一千着 豫約特價大提供

南大門通り丁子屋

創業六十週年紀念大廉賣

さはやかな秋風も次いで半島の朝夕には冷氣がおとづれて來ました。そろく家庭では冬の支度につかねばなりません。冬のお支度は『コウト』からと申すほどに、御婦人がこれからの外出にはまづそろく『コウト』の準備からかゝらねばならないわけです。恰度この機會に南大門通り丁子屋では創業六十週年記念大廉賣として、大好評の冬服の豫約販賣中折帽千ダース會に引續き婦人コウト一千着の豫約注文を引受けることになりました。十月一日から同店階上に豐富な材料を陳列し、一千着を限り大特價を以て御注文に應ずるはずです。

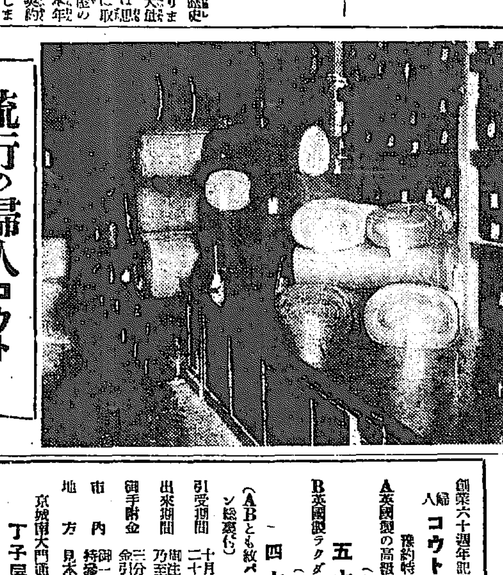
豫約注文から受ける利益

材料の豐富な丁子屋 十月一日から引受開始

南大門丁子屋では創業六十周年記念の一部としてさきに冬服の豫約提供續いて中折帽千ダース會、紳服の大廉賣等何れも大好評で空前の大成功を收めましたが今般更に婦人コートの大提供を企て一千着限り豫約注文を引受ける事となりましたが豫約注文は折合の豐富な時に

注文し て御入用の時分に引取るといふ頗る便利な買方でしかも御注文の方々は別々でも引受ける方は多數の注文が一時に纏まりますから大層格安に出來ます

強味で あります、本年丁子屋の材料は六十年の古い歴史を有する毛織物の専門店でありますだけにすべて英國倫敦から大量の直輸入でありますから品質は思ふ様に精選せられ價段は非常に安に取入れが出來ますこれが最も丁子屋の強味であります。本年は特に多數の材料を英國に契約しました處ことごとく入荷致しましたので創業六十周年紀念の意味を以て一千着かぎり大特價を以て御注文に應ずる事と致しました。十月一日より階上に陳列致しますどうぞ御誘ひ合せ御心置きなく御覽下さいます様御願ひ申上ます。



豐富に到着したコート地

流行の婦人コウト シールがすたれてラクダが全盛ー

一時流行を極めたシールやベルベットのコートも全くすたれてラクダ全盛時代となりました實際ラクダは毛織物中でも最も優秀なラクダの毛を以つておつたものでカロクて

柔かく 感觸があり、色合もおだやかで優美な點高尚な點において婦人の御召物として最もふさはしう御座います殊にあたゝかである事は寒い朝鮮の婦人の防寒具として極めて必要であります本年度の流行としては令嬢や若婦人向としてエンジ茶ココア色アヅキ茶など尤も新しい中年向としてネビー紺紫紺シルバー灰等のシックリしたもの

老婦人 向きとして黒と黒茶、鼠茶など上品なもので表面にウエーブ（波型）を織出したものが最も上等で次いで綾ラクダ織でありドイツ物の綾ラシヤ無地ラシヤなどは普通品として一般に歡迎されます裏地は無二重がすたれて紋のフランス縮緬紋パレスの色物又は色の縞サテン等が尤もふさわしう御座いますエリの型は矢張ヘチマ型でカエリは昨年よりやゝ

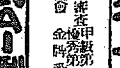
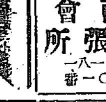
大型で あります最近一部婦人方ではスコッチのラグラン型（洋服の外套の如き袖つけ）が出初めましたこれは何れかと申せば上品といふより小意氣な方でそうした方面に最も歡迎されます

本欄外に五月信子の着た流行コート姿あり

創業六十週年記念
婦人コウト一千着 豫約特價大提供
A英國製の高級ラクダ地（色合各種） 五十八圓
B英國製ラクダメルトン地（色合各種） 四十八圓
（ABとも紋パレスチリメン總裏付）
引受期間 十月一日ヨリ二十五日マデ
出來期間 御注文後二週間乃至三週間
御手附金 三分ノ一申受ケ
市内 御一報次第見本持参
地方 見本及案内書贈呈
京城南大門通 丁子屋洋服店

吉例の──見切反物・雜貨格安品大提供
一日・二日・三日
冬衣大賣出し
一日より 新流行ショール陳列 階下
一日より 伊勢崎銘仙新柄 友禪モスリン新柄 逸品陳列會 二階
五日より 新型子供服並服飾品陳列會 三階
三越呉服店

秋物 冬物 大奉仕會
十一月一日二日三日 三日間
豐富なる新柄 革命的安値……
本町 まるやす呉服店


インターナショナル石油發動機
農林省比較審査甲級第一位 於各地展覧會優秀第一位金牌受領
馬力 一半・三・六・十
ゐのくち式A型渦巻ポンプ
農工土木灌漑排水用 口徑 一二・三・四・五・六吋

日本總代理店 泰明商會 京城出張所
京城府黄金町一ノ一八一 電話本局三〇一一番

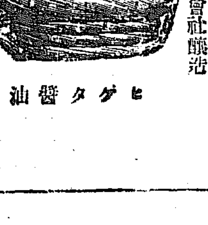
小兒科 吉田醫院
醫學博士 吉田得次
診察 自午前九時 至午後二時
光熙門通十一番地（龍山電話局裏） 電話龍山四八番

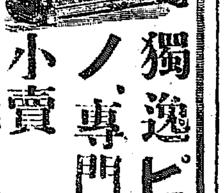
金剛おこし
京城日之出 亀屋

模範牛乳 全乳
李王職御用 鐵道病院御用
大正牧場經營主 東亞牧場（電話五二二番）

平壤驛前 旅館 大同館
本月より開店 大和町支店

綿 ワタ
内地人用 蒲團綿 中入綿 青梅小袖綿
鮮人用 玉票 鮮票
製造元 朝鮮製綿會社 京城府青葉町

宮内省御用達 ヒゲタ醬油

千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社醸造
代理店 京城明治町二丁目 株式會社山邑酒造京城支店
電話長八四九番・一七四四番 振替貯金口座京城五五番

獨逸ピアノ 専門卸 小賣

◎ピアノハ専門ノ杉野ニ限ル
ピアノ・オールガン 調律修繕ニ應ズ
シカゴエラー五球ラヂオ新著
京城日之出小學校前 杉野樂器店
電話本局（三）六二一八・（二）五九〇・九四三 振替京城

財界のほひに

小異大同

平南保留放田を開放して未墾手續區を遂げれにして大企業經營を創むる。事業經營會社は資本金一千萬圓、拂込は第一回に於て現物出資を許すが現金出資もしなければならぬ。第二回以後は現金出資ばかり。現物出資とは未墾手續區の提供だがそれは總額を百數十萬圓に見積り比例的に評價を定める。」

◇

いよ／＼探掘又は採掘準備に着手すれば、この新しき出資の影響は鮮內鑛業者に及ぶ。大規模であるだけに同業者の脅威となり得る。それには協調が必要であると協調機關として組合を作る。强いて穴を明ければ漏りもするが一寸見れたしたところ水も洩らさぬ構圖である。役人仕事にしては感心である

◇

放田開放は時宜に適したる計畫に相違なく、是非斷行させたいものではあるが、ゾロッペイな計畫で而買入に致されるやうな行き方はずゐぶん既往に於て多く、おもはぬ頓挫に際會した事例に乏しくない。その點よくよくおもひあきらめられた上の斷行は今更批難すべきやうもない しかも この斷行 によりて朝鮮にはモウ仕事がなくなつたやうな氣さへする。萬斛の溜飲一時に下つた心持である

◇

それにうれしいことは湯淺總監がその協議會に於ける說明中に『小異を捨てて大同に就く』とあつた一事だ。小異大同の辯は昔から行はれ文飾としては散々に使ひ古されたものだが、このたびの提案を最も適き形に具現するには本當に小異を捨てて大同に就くより外はないやうにおもふ。目標は單一にして閃光を放つ、ただ手段に紛綜を豫想されるのであるから小異大同の教語はこゝに於て千鈞の重みを持つ。

二倍乃至三倍に 資金を增したい

余剩電力を有利に活用 久米金電社長語る

【釜山特電】金剛山電氣鐵道株式會社長久米民之助氏は總督府の部落成發列車に試用を帶びて卅日釜山に上陸して京城に向つたが氏は語る

本社においては現在卅七哩の電車線路を有してゐるが乘客も增加する一方であり社の方針としても將來を見越して更に延長する計畫を立てゝゐる。それには現在の資本金五百萬圓を一千萬圓か一千五百萬圓に增資し附帶事業として或る種の事業をやる事になつてゐるが、株主も之に非常なる贊意を表してゐる。何分朝鮮における電氣事業は需要者がすくないため經營困難に陥りやすく現在我社の發電能力でも五千キロあるのに對して三千六百キロしか出してゐないのみならず、その中消耗するのは二千七八百キロであるから殘る二千キロばかりは無駄になつてしまう、しかも配當は一割一分をしてゐるが八分は償還として分配されるのであるから結局三分の配當しかない、近ごろ釜山あたりでは頻りに電氣問題がやかましいが自分としては引下げる餘地がありそうに思ふ、ナニ値下げすれば却つて需要者も增加するんだからネ

臺灣航路は 採算困難

恩田朝郵社長談

遞信局で來年度豫算に臺灣航路の新設補助と北支那航路の天津延長補助を計畫しすでに豫算も要求してゐるが右につき恩田朝郵社長はいはく

臺灣航路が補助線で非常に有利である如く傳へられてゐるが、事實は反してゐるやうに思はれる。臺灣から來るものと云へば米に粗糖、果實類位であらうが米は朝鮮米に壓倒されて餘り望みなく粗糖はジャワ糖の方が採算上有利と思はれ果實類といつても知れたものである、また朝鮮から移出するものも別段取立て、云ふほどのものもなく、我社では何等受命の希望を持つてゐない、たゞ大連汽船が鎭海、釜山、仁川、鎭南浦の各港補助を希望し、川崎汽船が沿岸、釜山、北海道の線を望んでゐるぐらゐのであらう、次に我社現在の北支那航路の延長即ち大連、芝罘、青島線を天津まで延長する計畫は樹てゝゐるが、使用船も現在の一隻では到底間に合はず二隻に增さなければなるまいと

著しい 產繭增加

共同販賣實施以來の趨勢

本年度鮮內產繭は春繭二十一萬石、夏秋繭三萬石計二十四萬石に達し前年の二十八萬五千石に比し約五萬五千石の增加を示し、始政當初の產繭額一萬四千石に比し二十倍の激增である。しかして十四年度產繭二十八萬五千石の中で七萬三千石（二割六分）は自家用として鮮內において消費せられ、紬、元紬等の如き朝鮮在來の織物となり殘り二十一萬二千石余（七割四分）は販賣用繭として市場に出荷せられ、その中八萬九千石余は鮮內機械製糸工場に十二萬三千石余は內地の郡是、長野、滋賀、岐阜、九州等の府縣に製糸原料として移出せられてゐる、共同販賣の實施されたのは大正五年であるが、同年以來最近までの趨勢を見るに自家用、移出用、鮮內製糸工場用、共同販賣、個人販賣、共何れも大體において漸增歩調をたどり、全產額に至つては逐年激增を示してゐる

▲自家用 大正五年は三萬二千余石であつたが九年には七萬八千余石に激增し十、十一、十二の三ケ年は稍々減少を來したがそれでも依然七萬石內外を保ち十年より十萬石を突破したが十四年は相場高の關係で七萬二千余石に減少

▲移出用 大正五年の三萬四千余石（百五十萬圓餘）から逐年漸增し七年の六萬四千余石（五百四萬餘圓）を天井として減少に轉じ九年の財界恐慌以來十一年までは三萬九千石內外を出入して不振を續け十二年より挽回し左の如く激增

	石	千圓
十二年	八六、五一〇	七、三二九
十三年	九五、九二五	七、三九二
十四年	一一三、一一一	九、八七六

▲鮮內製糸工場 十四年度までの鮮內製糸工場は九工場二千四百二十釜消費原料八萬四千七百八十五石であつたが本年に入り平壤山十工場二百釜、龍山忠南製糸工場百五十釜、大田郡是製糸二百釜計三工場五百五十釜の增加を見た既設工場は左の通

工場	釜	石
京城製絲	一一二〇釜	二、七八〇石
朝鮮製絲	二五〇同	八、〇〇〇同
可部製絲	五〇〇同	一、一五五同
鐘淵工場	三六〇同	四、〇〇〇同
藤原製絲	五〇同	一、〇〇〇同
澤田製絲	三〇同	一、〇〇〇同
山十大邱工場	六五〇同	八、五〇〇同
片倉同	五〇〇同	一一、〇〇〇同
朝鮮生絲	四〇〇同	一七、〇〇〇同

尚共同販賣は八年まで漸增九年激減、十年以來激增してゐるが個人販賣もこれと略同樣の經路を經てゐる最近三ケ年の對照左の通り

	共同	個人
十二年	一〇一、八三石	三二、五七一石
十三年	一三三、八九	四三、二三
十四年	一七九、五四三	三六、七七七

而して五年以來の石平均單價に至つては其の市情に依つて一樣ならざるも五年の三十七圓四十三錢を最低とし十四年は七十四圓四十九錢と比較的高値を示してゐるが本年は豫想以上高く昔はれたもの、平均は七十圓以下ではないかと見られてゐるので五萬石以上の增收にも拘らず金收入は百二十萬圓足らずの增收に過ぎまいと言はれてゐる

倫敦銀相場

十年來の新安値

【ロンドン廿九日發電】當地銀相場は續落に比し更に十六分の九低落し二十六片十六分の七となり千九百十五年十二月以來の新安値を現出した

物價稍低落

八月騰落狀況

日常必需品とも見るべき主要商品中六十種につき八月中の物價騰落の狀況を見るに先月に比較して騰貴したものは小麥、粟外七品種で低落したものは玄米、白米その他の二十種を示し、保合のもの二十五種取引なきため相場の立たざるもの八品種である。而して之を指數上より見ると大正九年三月中の當地に於ける物價最高指數を一〇〇として算出した當月中の總平均指數は六五、五で、食料品において七一、五、燃料品において七二、九、衣料において五二、二を示した、更にこれを先月の指數に比して〇、二の騰貴を見たが、食料品において〇、三衣料品において一、九の各低落を示した結果總平均指數において〇、七の低落を見た（京城商議調査）

大豆粟收獲

總督府

大豆四百五十四萬石

粟四百八十六萬石

鮮內に於ける本年の大豆及び粟の作付反別及び收穫高に關する豫想は先般來各道關係當局より本府殖産局に報告中の所此程に至り全部出揃つたが、それに依ると大豆は作付反別七十九萬八千四百四十三町にして前年度より五千五十二町一反步を減少し、收穫豫想高は四百五十四萬四千九百五十石にて前年度より六萬七千八十三石の減收を見積られて居るから結局本年は前年に比し作付反別に於て六厘方收穫高に於て一分五厘方の各減率を示して居る、次に粟は作付反別七十八萬六千四百七十七町步にて前年よりも二千六百五十九町步を

社長格

三井物產京城支店長 住井辰男氏

◇黄金町の三井物產京城支店にも支店長格といふものがある。支店長席がある限り支店長はすべからくその席の回轉椅子にフンゾリ返つてハマヤをくゆらさなくては體面にならぬ。ところが住井氏はメッタに支店長席に腰掛けたことがない。いつも事務室の一角に陣取つて接客、執務、指揮、監督、あざやかに振まふて居る。コムミッシヨン、マーチヤントの本體は十割を一度にもうけるより一厘を百度にもうけねばならぬのだから醜は寸毛といへども見のがし難い。支店長が支店長ぶつて獨房に監禁されてはをられぬゆゑんだ

◇何でも十七歲の頃とかいふ支那語生に拔擢されたのが人生の門出で香港の店にゐること十數年持つて生れたきかぬ氣と頑健とを以てグン〳〵運命を切りひらいた離勝すに長けたるはいはずもがなだが常識に富み誰彼に懇ろ者に接しだから婦人用の向はわれこそと飛びつかぬ譯に行かぬところだが賞子を障する好個のパパさんである

◇花婿にしては年古りすぎたが支店長としては今が働き盛りでアノ男何處まで伸びるかと興味を以て見られて居る、この程の朝鮮に蔵造が側の機關を集め白所代表として新人を推薦すべく決定したとあらぬうはさを立てられたものだが、さてそれが本店の聞く所となり本店の許可なくして店務以外の公的運動に發揮するはしかく〳〵と注意を受けた、うはさはあらぬうはさだが三井物產の住井氏でなかつたら何アノ男やりかねはせぬぞと人をして思はしむるもの、一擲に似てその實一得でなければならぬ。

◇されば其の後間もなく本店榮轉のうはさあり、これはいまだ實現こそせざれ、さすがにあらぬうはさともおもへぬ空々しさを含む。店員にして良店員たりクラークにして良クラークたり、支店長にして良支店長たりられば何ぞ重役にして良重役たり得ずといはるべき

京織土地調べ

內地人所有二萬四千町步

京畿道の都邑及農村に在る商工業用地、住宅地、農業用地等の總面積は三十八萬九千七百餘町步であつて、此の中都邑に在るものは二千百餘町步、農村に在るもの三十八萬三千六百餘町步である、而して之等土地の所有關係は內地人、朝鮮人、外國人等の間に如何に分配されてあるかを見ると內地人は二萬四千町步を約九千人、朝鮮人は三十六萬七千二百餘町步を約三十萬人外國人は五百町步を約五百人內外で所有する狀態であつて全部の九割二分は朝鮮人の所有である、殘餘の一割二分を內地人と外國人とが所有するやうであるなほ之等土地の國稅總額は百八十三萬圓內外であつて之を內地人二十五萬圓、朝鮮人百五十六萬圓、外國人一萬圓內外を負擔するのである

煙と消える 二千萬圓

煙草のはなし

財布が腹下しをしたたとへに『煙草錢にも不自由だ』といふが、塵もつもれば山となるで、朝鮮だけで昨年は二千三百六十三萬七千八百八十七圓（煙草移入の分は含まず）からのものを煙りにしてしまつたといふから驚かされる、昨年製造された煙草は▲口付＝敷島二一六八四萬本朝日五〇二一〇萬本松風二五七八〇萬本カイダ一じ九四萬本ピジョン四九六三八萬本メープル二三六一六八萬本▲細刻さつき一一一〇貫あやめ一一八六二貫▲荒刻長壽煙一九、四七二二貫若煙一二四、二九七五貫といふ素晴らしい數である、世間の景氣が惡い關係もあらうが敷島やカイダ、ピジョン等に比較してメープルや喜壽の如何に多きことよである、專賣局では如何にどうかして高級タバコが賣るやうにと熱心に勸獎に努めてゐるが、まだ地方朝鮮人間には荒刻やメープルしか賣れず、一家タバコで生活してゐるものを調べてみると、專賣局のお役人は別としてまず男職工が二千人、女工が四百五十八人、元賣捌き人が六十二人小賣人が六百五十四人といつて素晴らしい數で、今では山間僻地津々浦々にまで行きわたつてゐる、なほ先般の稅務會議でタバコの値上げがきめられるのではないか、一時上げてもザッと二百萬圓の增收ではあるが、一時上げてもザッと二百萬圓の增收ではありのやうに嗜好品といふ趣味があるだけに愛煙家は少からずビクついてるが、こゝしばらくは絕對に行はぬ、また行つても効果がなからうといふ專賣當局の言を韜晦として傳へて置く

商銀異動

朝鮮商業銀行では廿九日左の如く支店長の異動を發表したが奧村釜山本店長は病氣靜養のためであり從つて今回の更迭は同支店長の補充に依るものである

釜山支店長 奧村源太郞

本店詰を命ず

本店營業課次長兼檢查役 佐藤恒太郞

釜山支店長を命ず

本店整理課勤務 山本保

本店營業課次長を命ず

京織釀造品々評會

京畿道釀造品は年額一千萬圓以上となり工業として屈指のものであるが今回これを一層促進すべく京畿道主催の下に來る十月卅日より十一月一日まで三日間長谷川町公會堂に釀造品々評會を開催する事に決定した

佐竹氏東邦電力へ

【東京電話】前熊本縣知事佐竹義文氏の出所進退につき安田系にて種々斡旋の結果安達遞相の推薦に依り東邦電力の取締役として內定した模樣で同社重役改選期を俟つて入社決定後は常務として九州に赴任する事となるであらうと

◈株式◈ 保合小弛み

前場 材料難の折柄、特に目立つた振合もなく、阪地のドン狀にて當所も無味、たゞ白井の筋の大新五百枚ウリ崩、田道筋が買淵んだに過ぎなかつた相場は相變らず保合小ゆるみにて場面は依然として貿易の發表を待つてゐた

▲京取不變▲鍾新十錢高▲大新六十錢安

寄高跡安し

後場は阪地大新九十四圓六〇錢新四百四十三圓六〇久原七十圓二〇東新百六十一圓八〇と強くいよく本山のかり思はれまあと步みは稀落し大新三圓六〇錢迄落し當所も京取一十六圓八十た鍾新百四十三圓ド大新九十四圓二錢と高値に寄付いたまゝ商內なく貿易不良氣途にて大新は三圓九錢と小安い（立會中）

地株手合相當

定期の保合つゞある間に地株現物取引は相當の手合せあり金剛山は賣物あり買人がない。本日手合の增資氣株へなるも四十八圓五十錢にて出來たもの左の通り六百五十枚あつた（單位枚圓）

種別	枚數	單價
殖銀株	一〇〇	一三、〇〇
紡織株	一五〇	一六、〇〇
鮮銀新	一〇〇	一九、一〇〇
同二新	一〇〇	一〇、九〇

下旬貿易出超

【東京電報】本月下旬貿易は七百九十一萬二千圓の出超なり

乘替値段

本日は月末決濟のため左の乘替商內があり左の値段をつけた

鐘一新	五〇、	二一、	一〇
同銀株	五〇	三一、	五〇
東新	一〇〇	二、	九〇

久原六九、六〇▲仁取八六、〇〇▲同新三一、〇〇▲朝紡一六四〇▲安取七、六〇▲殖新一三〇〇

新甫如何

久し振りて揉み合つた相場は一寸動こうとしない。一つに貿易に期待してゐる向もあるが一面强氣は貿易を樂觀して跳躍に轉するでちらうといふ。現在は底値と見て來月末には意外の高値出現は間違いなしといふのである。强氣の旗色は追々惡くなつて來た休日あけの新甫の活況を專ら期待されてゐる

◈期米◈ 浮動

前場 現在の正米カスレと新米氣分の稍綿に人氣は浮動狀態となり今朝は大阪の上放れを受けて三十圓三十九錢より小口賣方の前場手詰め賣に四十錢と吹出し一時買方の五十錢と押したるも再び五十錢を返し强硬に引

更に擡頭

後場 前場の大阪當限の納會高が動機となつて期米も奮作氣分に不勢勝であつた大阪當限の納會高が動機となつて期米も勢に步調を一變し今朝は大阪三十五圓四十錢を入れ當所も三十圓五十錢を入れ先に跳ね共に前日の高値を上廻つたが果して果して期米も高値を見てるかは疑問だが現在買方は地場主力の手揃ひで買摺り居る處へ正米は追々品カスレの一方で既に百丁餘りも値が立直り來れる際なると十月は出來賣方に乘せられ易い月でもあるから中限に廻つて後は賀方の苦戰が思ひやらるが之れも新米の出廻り樣一つである

新甫內氣配

來る二日發會の新甫十二限は新米出盛米の限月とて無論下鞘發會なるも一面には採算時代となる關係上從來の如き大下鞘は望み難く先づ六七十丁位の下鞘見當である然し十月一日が始政記念日であるから吐休會中阪地の鞘關係と相場成行如何で多少鞘の伸縮は免れない

期米 强氣弱氣

相場の面が少し緩つて來たのだ久しく沈默を守つてゐた强氣連もモウ大丈夫だとある成程阪地の當限に四十二圓なんかの高納會を見せつけられては當市場の空氣が變つて來るのは當然だがそれにしても今度生れる十二限は矢張り六七十丁の下鞘と見當を附へられてゐる、して見ると賣方は例會期近で買方の組上に料られても先は他まない、何れにせよ十月はいつも三期の鞘と張り通すかも知れない、が期近時だから掲近から仲よしになるか先物が寄せて來るかニつ一つの勝負が見物だ

◈正米◈ 買控上惱む

京城 底意强硬ながら新米期を控へ上へも行けず丸キ三等三五圓五〇四等三五圓地廻り穀良都三四圓八〇見當の持合

仁川 丸キ角チ三等三四圓四五〇四等三四圓穀神力十錢三圓五五毛新穀九錢八厘在來種九錢九厘一等目三八圓六〇地廻り末三一圓見當なるか賣物薄に底意强硬である

正米頑强

正米は猛々賣物カスレにて丸キ四等三十四圓處を唱へ一時の安値に比し約百丁方の立直りを見せたが移出は採算不引合とあつて內商議者無に白米は大阪沖著の三十九圓四五十錢以上の望人なく現下の三十四圓處の玄米は一時的に買しては一圓四五十錢の損失となる狀態である鬼に角新穀の出廻りが著しく遲れ居る米所は何れも休業の狀態である乎以て地場及京城方面の當用口さへ

今や三十圓中心の

新米相場に對し强弱の見解上下に途の岐路を主張する磋々作柄の大勢定りて平穀相場の値段趨勢に安定するか今後に起る變動こそ最も注目に值すべき分野付らずや

定期米賣買 並米精米部 仁川本町二丁目四 カ武商店 電話（一七一）一八三五

◈商況◈

日々の需要に追はれ居る樣にて今後新米の出廻りを見るまでは人氣の緩和は望難い樣である

大豆 （持合）龍山三等一六圓八〇見當の居据り

外糖 キユーバ貿易二弗八分七▲ジャワ糖九月限一一ギルチ二分一▲倫敦糖九月限一五志一片二分一

綿糸布 （聯合會廿九日）▲ミエー二四六▲入参一三〇▲犬エ三三二▲金剛山二〇五▲双口一五五▲福管一九二▲飛犬（一三）一二▲扇面（一六）二二〇▲双マ（一〇）二〇八

鮮魚 （京城魚市場卅日）十貫に付圓▲タイ四〇▲小ダイ四八▲車エビ一〇〇▲モエビ五〇▲カジキ一〇〇▲ヒラス二八▲サバ一〇▲サワラ二五▲コノシロ二八▲ヒラメ三一▲タコ一五▲イカ三八▲アワビ四〇▲ニベ二〇▲チヌ三五▲サヨリ四〇▲マス三二

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片十六分七	
英米爲替	四弗八五仙十六分五	
米	棉	一圓高
現	物四圓、先物	五四圓
印	棉	二十五錢高
スチール株	一四九弗丁度	
アナコンダ株	四九弗八分三	
紐育銀塊	五七仙八分の三	
紐米爲替	四八弗二の分一	

鮮銀帳尻

發行高	一三六、一九五、二五〇	
正貨準備	三五、四四四、八六二	
貸出高	八〇、七二四、九六八	

日銀帳尻

發行高	一、三二〇、二四	增四八三五
正貨準備	一、〇六、一三	
限外發行	四、九〇	
貸出高	三八、九六	增四一、一六

內地コール

翌日拂	一、六〇より
無條件	一、六〇より
普通	一、六〇より
月越	一、八〇より

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志一片一六分一五
紐育	四七弗八分三
上海	七四兩四分一

京城手形交換高（三十日）

枚數	三、六七六枚
金額	二、六八八、八七四圓

株式（三十日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二六·七	二六·六	二七·七	二六·六
後	七〇·二	六九·七	七〇·二	六九·六
鍾新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	九三·五	九二·九	九三·七	九二·九
後	九四·六	九四·四	九四·六	九三·六
久原 前	—	六六·六	—	—
仁取 前	—	八六·〇	—	—
同新 前	—	三一·〇	—	—
安取 前	—	七·六〇	—	—
同新 前	—	一六·四	—	—
朝紡 前	—	一三·〇	—	—

算定と日步

	算定（圓）	代引（枚）	日步（圓）
京取	二七·〇〇	二三一〇	·三三
鍾新	一四一·〇〇	五六〇	一·五八
大新	九三·〇〇	三、七九〇	一·八〇
仁取	八六·〇〇	一〇	·六八
同新	三一·〇〇	七〇（逆）	·二四
安取	八·〇〇	五〇	·八
朝紡	一六·〇〇	四八〇	·二二
鮮銀	……	……	……
殖新	……	……	……
殖銀	一三·〇〇	二〇	一〇
久原	七〇·〇〇	一二〇	·六四

◎以上日步二日分

出來高

短期	一九、三〇〇枚
累計	二二七、三四〇枚

東京現株

東株	一七二·〇〇	一二四·一〇
同新	一六〇·五〇	六四·二〇
鮮銀	六八·一〇	三七·三〇
同新	一六·五〇	一七·一〇
臺銀	五一·四〇	六七·四〇
同新	一三·〇〇	六八·〇〇
滿鐵	二二·五〇	……

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	四	一	五、一二〇
大新	五	一二	五、四四〇
鍾新	六	五	七、七〇〇
安取	一	四	九〇〇
二新	二	四	一二〇〇
久原	一	二	一二〇〇

大阪長期

銘柄	寄付	大引
前場 紡	二五五·二〇	二五五·七〇
同新	一四三·八〇	一四三·九〇
大株	一〇五·八〇	一〇五·七〇
同新	九〇·三〇	九四·九〇
日魯	……	……
久原	七〇·七〇	七〇·八〇
同新	二四·五〇	二四·五〇
郵船	……	……
同新	……	……
後場 紡	二五五·九〇	二五四·六〇
同新	一四四·八〇	一四三·九〇
大株	一〇六·五〇	一〇五·九〇
同新	九九·五〇	九四·七〇
日魯	一〇三·四〇	……
久原	七〇·六〇	七〇·五〇
同新	二四·五〇	……
郵船	七四·五〇	七四·六〇
同新	……	……

大阪短期

	寄付	大引
前場 大新	九三·五〇	九三·三〇

安取株式

後場 大新	九四·六〇	九四·四〇	
鍾新	一四三·六〇	一四二·五〇	
久原	七〇·二〇	六九·七〇	
大阪東新	一六一·八〇	一六一·四〇	
前場 當	七·八〇		
先	七·五〇		七·九〇

◈期米◈（三十日）

▲仁川

	當限	中限	先限
前場 (一) 納會	三一·五〇		三〇·三九
(二)	三一·七五		三〇·五〇
(三)	三一·七五		三〇·四九
(四)	三一·六一		三〇·四四
(五)	……		三〇·四〇
(六)	……		三〇·四〇
(七)	……		三〇·四四
(八)	三一·六一		三〇·四九
(九)	三一·七五		三〇·四九
(十)	三一·七〇		三〇·五〇

前日終值	三一·六〇	中限（石）	先限（石） 三〇·三〇
出來高	四、九〇〇		三三、九〇〇
現在高	六七、二〇〇石		
累計	七二九八、九〇〇石		

	本日前場止	昨日後場止	比較
仁川	三五·四七	三五·〇九	三八高
大阪	三〇·五〇	三〇·二三	二七高

後場例休

各店俵合せ

中限賣方 丸マ二四〇〇▲丸イ一…

（前場）
八〇〇▲丸カ五〇〇ス九二〇〇、同買方 丸ウ二五〇〇▲丸富一五〇〇▲丸平五〇〇▲丸大四〇〇、先限賣方 玉九〇〇▲丸イ一〇〇〇▲丸九一〇〇〇▲丸六〇〇、マ六〇〇▲丸福一〇〇▲丸カ六二〇〇、六〇〇▲ス丸、同買方 丸ウ一六、八〇〇▲丸大九、五〇〇▲丸富二六〇〇

正米標準値

東京	前場	後場	
大阪	前場	後場	
神戶	前場	後場	
下關	前場	後場	
三番名	前場	後場	

（右欄の數字は印刷不鮮明）

丸キ四等	三四圓五〇
白米卸値	四〇圓〇〇

鮮內延べ（三十日）（前場）

釜山

	寄付	大引	高値	安値
十中	……			
十末	三一·四四	一·四九	一·五八	一·四四
二中	三四·七〇	三四·一〇		一·九〇〇石

群山

十中	三四·一〇			三七·四〇
十末	三一·八〇	二·〇五	二·〇五	一·八〇
二中	三〇·七五	〇·九〇	〇·九三	〇·七五

大邱

十中	……	
十末	……	
二中	三〇·〇一	〇·二〇·一六 三〇·〇〇

鎭南浦

…… 一三三·七〇

砂糖現物（日建S.T.）

期付	二三·二〇	二三·二〇

各地の天氣

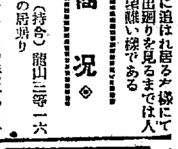
東京曇天	木浦曇天
大阪曇天	仁川曇天
下關曇天	平壤曇天
釜山曇天	安東濛照
大邱曇天	奉天晴天
群山曇天	大連晴天

＝【日十三】＝

寫眞は 旭町 二河原へ

柳澤騷動【3】

桃川如燕演 田代曉舟畫



大醫者養三

◈…噂に傳る變人…◈

柳澤彌太郞は、伯父の松波養三を尋ねて京都安井門前へ來たが、そんなものはをらぬとの事、彌『何れへ轉居したか、それとも最早世を去られたか、少々伺ひます、松波養三と申す醫者はこの近傍にはをりませぬか』○『まつなみようさん、ウーン、それは大醫者の事だナ』彌『ハッ、大醫者と申しますと』○『この邊で松波と聞きなされてもよう知つて居る者はござりません、大醫者といへば子供まで知つてをります、あの向ふに見える杉を突れた門のある家が松波先生の住居でございます』彌『それは千萬忝い』教へられた通り來て見ると、門も年を老つたと見えて丸太の杖を突いてゐる、雨露に打たれて半ば消えた標札に松波養三と子供の鎧嬢で書いてある、門のなかを見ると犬が五六頭揃つて遊んでゐるです。彌『伯父は大の醫者をしてゐるかナ、變り者とは聞いたが、これは聞きしにまさる變り者だ、まア會つて見やう』と門を入ると、犬は頭を上げて不思議さうに見てゐる、長者のもとに參つて玄關で案內を乞ふは失禮と勝手口に廻り、反古張の障子をひらき、彌『御頼み申します、お頼み申しやす』聲をかける、ミシリといふ音がした、さては取次ぎの者かと敷居に手を突き頭を下げた、ミシリ〳〵といふ音が段々近づいたが妙にひたいがあたゝかいどうしたことかと頭を上げると赤犬がペロリとなめた、彌『シッ、畜生』○『コレ〳〵騷ぐな、犬にこ言をいふは、藥取ならば玄關へ廻れ、勝手元から來てはいかん』といはれて、彌『藥取ではございません』○『さうか、なんで來た、用事か』こういひながら奧から出て來たその人は年ごろ五十四五、色白く丈高く、頭は坊主、黃八丈と、生憎水がなかつた、向ふに井戶がある、あれへ參つて足を洗へ』彌『御丈の井戶には澤山水がある』彌『御尤もでございます、まづ井戶には大徳水がございます』養『ついでに水瓶へ汲み込んで置いてくれ』これでは飯焚の目見得に來たやう、足を洗つて上ると養三は奧に案內した、こゝは八疊の座敷、炉が切つてあつてその上に茶が下りそれには竹の皮に包んだ味噌があり、ほかに干物が五六枚、緋げた卵椀に茶碗に箸、膳や食器も揃つてゐる、向ふに唐机があつて秩に入つた唐本がのせてあり、筆立には唐筆が一對と羽のない孔雀の骨が挿してある、羽があるから蠅除けになるが骨ばかりでは何の効もない、それゆゑ蠅が三四疋この上で碁盤で遊んでゐる、養『どうした彌太、十五六年會はなんだ、大層立派になりをつた、一體どこにまごついて居た、先達て親父の許から手紙が參つて、せがれが家出をいたしたが、不孝者ゆゑ勘當した若見えたる節は意見をいたしくれたとこう認めてあつたが、なんで親父をすてゝ邸を出つた』彌『この事を申上げますと父の恥になります事がございます、後妻の變に溺れまして』養『あゝ、そんな事であらうと思つたよ、親爺が貪欲に辛く當たり次男の市之助に家督を讓せたさために、ハテナ、それは怪しからんことだナ、相續人を殺さうとはかりをつた』彌『そんな事になつた兒がおろかなる爲だ、何は貴様の親父と同じ腹から出た者であるが、若い內から意氣が合はなかつたよ、然し彌太、醫者が邪怪にいたすは世間に往々あることで年代記にのせる程の珍しい事ではない、百五十俵の身上は市之助に與へろ、アハ…』と笑ひました。

の鍔疵のついた絹小袖に剝げ勝多の帶を巻つけ、これもモステリーの女が襷をたべたやうに所々にしんが出てゐる、彌太郞はこれが伯父と早くも察し、再び頭を下げた、朝『なんぞ用事があつて來たか、見たところは刀さしだナ』彌『これは恐れ入つた、刀さしとは失禮な事を申す……伯父上、久々てお目通りをいたします』養『誰だ俺を、父といふからには彌太である者であらう』彌『手前は柳澤刑部左衛門の長子彌太郞にございます』養『ウン彌太か、大層立派になつたナ、彌太かえよく來たナ彌太』といひましたが、居酒屋で豆腐の注文をする樣、養『まアこちらへ上れ、なに、わらぢをはいて居る

銃修繕は 今スグニ 獵期前は込み合ひます 本町 竜山 井上 銃砲店

藥種及賣藥 卸 業 東 釜山 合資會社 大黑南海堂 辨天町

醫學博士 二宮亮吉 產婦人科 二宮病院 （電話本局二〇〇）

計製作・各種印刷機修理・並ニ… 設計、機械製作・電氣器具・理化學器械・時計・ 其他一般鍍金工業 開正舍工作所 京城本町二丁目五十三番地 電話本局三二二九番 商業銀行本町支店橫突當

慢性胃腸病に デブスー氏錠 今晚のんで明朝の 容体に御注意 各地知名藥店にあり